

5.市民 1,500 人アンケート結果

5. 市民 1,500 人アンケート結果

第 2 回市民ワークショップの結果を踏まえ、新庁舎の役割・コンセプト等について、市民全体の傾向を把握するために以下の通り、アンケートを実施しました。

対象	住民基本台帳から無作為抽出された市内在住の15歳以上の市民1,500人
調査方法	郵送配布 郵送回答または Web 回答
実施期間	令和5年11月1日～11月15日
主な調査項目	①新庁舎の役割 ・新庁舎の役割として重要視するもの ・連絡所の機能 ②新庁舎のコンセプト(新庁舎に期待すること、求める姿) ・新庁舎のコンセプトとして重要視するもの

令和5年度
新庁舎の役割・コンセプトに係る
市民アンケート
結果報告書

令和5年12月

目 次

【1】 調査の概要	1
1 調査の概要	1
1-1 調査の目的	1
1-2 調査の設計	1
1-3 回収結果	1
1-4 報告書の見方	1
【2】 市民アンケート調査の結果	2
1 回答者の属性	2
1-1 年齢	2
1-2 居住地区	3
2 新庁舎整備の認知度	4
3 新庁舎整備について知った媒体	6
4 新庁舎整備事業として利用しやすい媒体	8
5 ワークショップの参加の有無	10
6 新庁舎の役割	11
6-1 相反する役割に対する傾向	11
6-1-1 傾向1(市役所機能を「集中させる」/「分散させる」)	11
6-1-1-1 「集中させる」を選んだ理由	13
6-1-1-2 「分散させる」を選んだ理由	16
6-1-2 傾向2(「人々の交流となる複合的な庁舎」/「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」)	19
6-1-2-1 「人々の交流となる複合的な庁舎」を選んだ理由	21
6-1-2-2 「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」を選んだ理由	23
6-2 重要と思う、新庁舎の役割	25
6-3 連絡所でできるようになるとよいこと	28
7 新庁舎のコンセプト	31
8 新庁舎整備事業に関するご意見	36
9 その他自由記述	50

【1】 調査の概要

1 調査の概要

1-1 調査の目的

美濃加茂市では、誰もが使いやすい新たな庁舎を整備するため、施設の機能・規模の検討や候補地の選定など、整備に向けた「新庁舎整備基本構想」を策定中です。

この調査は、令和 5 年9月に行った市民ワークショップの結果を踏まえ、新庁舎の役割・コンセプト等について、市民全体の傾向を把握するために実施しました。

1-2 調査の設計

この調査は、以下の設計で実施しました。

調 査 地 域	美濃加茂市域全域
調 査 対 象	美濃加茂市在住の満 15 歳以上の人
標 本 サ イ ズ	1,500 人
抽 出 方 法	住民基本台帳から無作為抽出
調 査 方 法	郵送配布 郵送回収または Web 回答
調 査 期 間	令和 5 年 11 月1日～11 月 15 日

1-3 回収結果

調査種別	配布数	回収数(回収率)
市民アンケート	1,500(100,0%)	607(40.5%)

1-4 報告書の見方

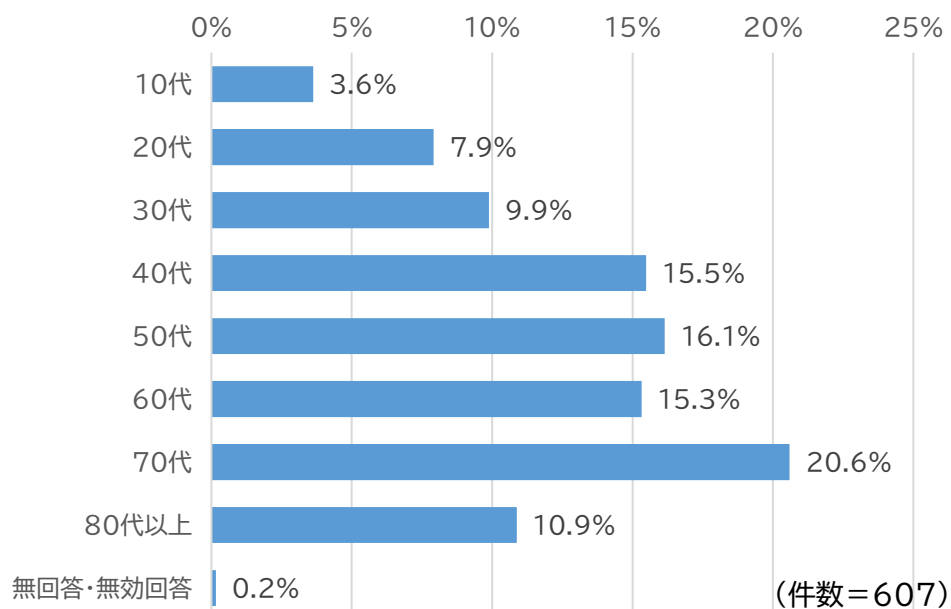
- (1) 指定の回答数を超える回答については無効回答として集計しています。
- (2) 比率を求める際の基数は回答件数(件数として掲載)としています。比率は、件数を 100%として算出しています。
- (3) 比率は全て%で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しました。そのため比率の合計が 100.0%にならないことがあります。
- (4) 複数回答が可能な設問では、「その項目を選んだ回答数／回答者数」で比率を計算しています。したがって、各項目の比率の合計は通常 100%を超えます。
- (5) 図表中において、選択肢は掲載の関係上、一部を省略している場合があります。
- (6) クロス集計表において、黄色(着色)の項目は、全体の第 1 位項目です。また、表中において「その他」の回答は除いています。

【2】 市民アンケートの調査

1 回答者の属性

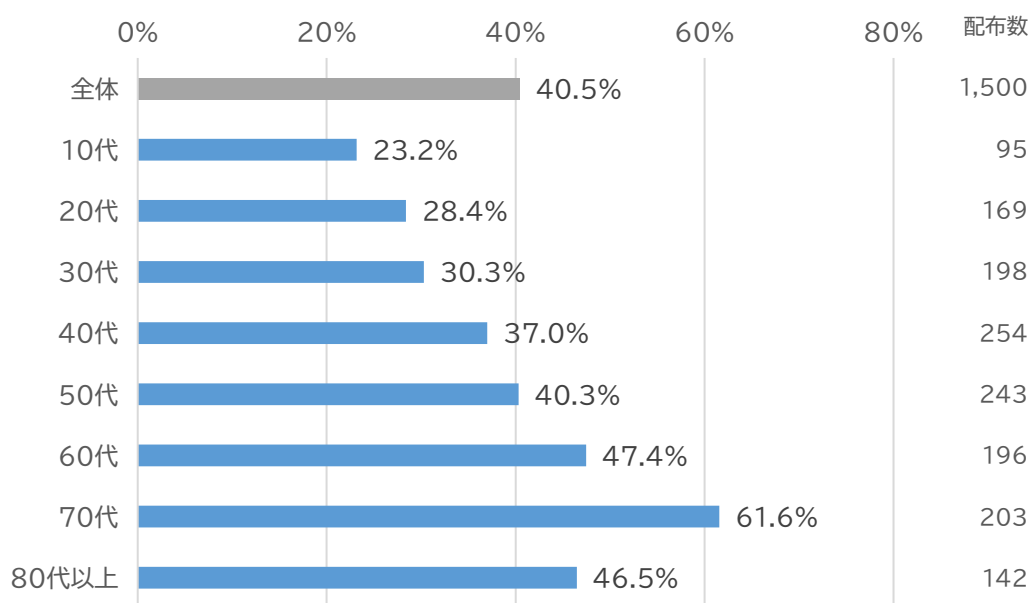
1-1 年齢

回答者の年齢は、「70代」(20.6%)が最も高く、次いで「50代」(16.1%)、「40代」(15.5%)、「60代」(15.3%)が高くなっています。令和4年度アンケートと同様の傾向にあります。



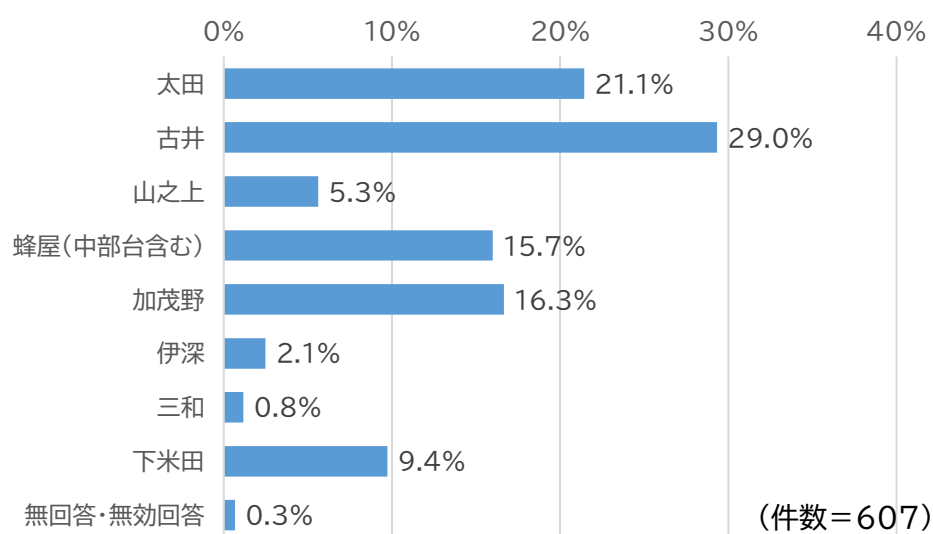
【年代別回収率】

「70代」(61.6%)が最も高く、次いで「60代」(47.4%)、「80代以上」(46.5%)が高くなっています。



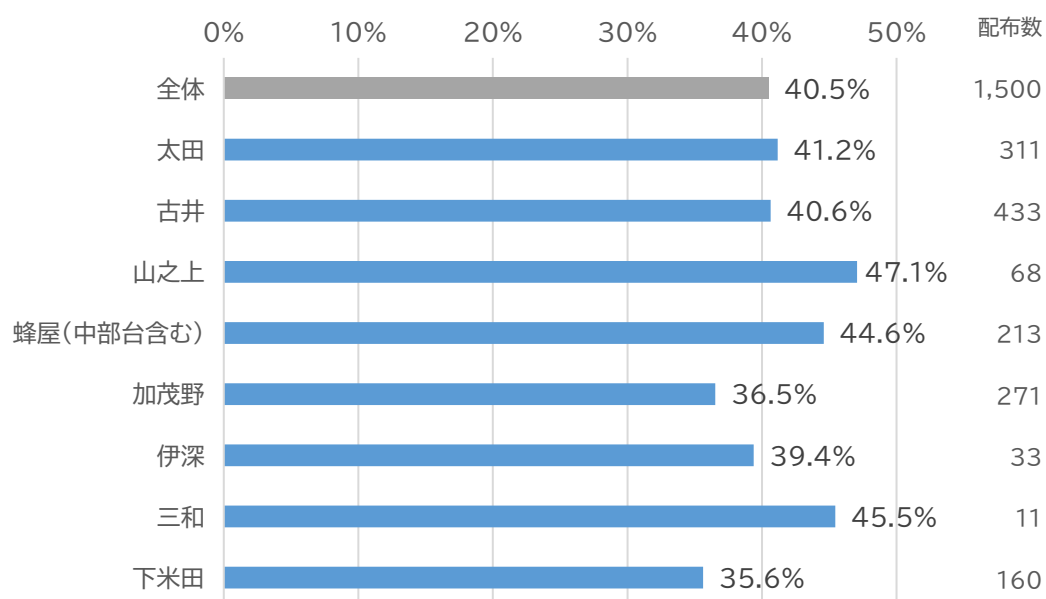
1-2 居住地区

居住地区は、「古井」(29.0%)が最も高く、「三和」(0.8%)が最も低くなっています。



【居住地区別回収率】

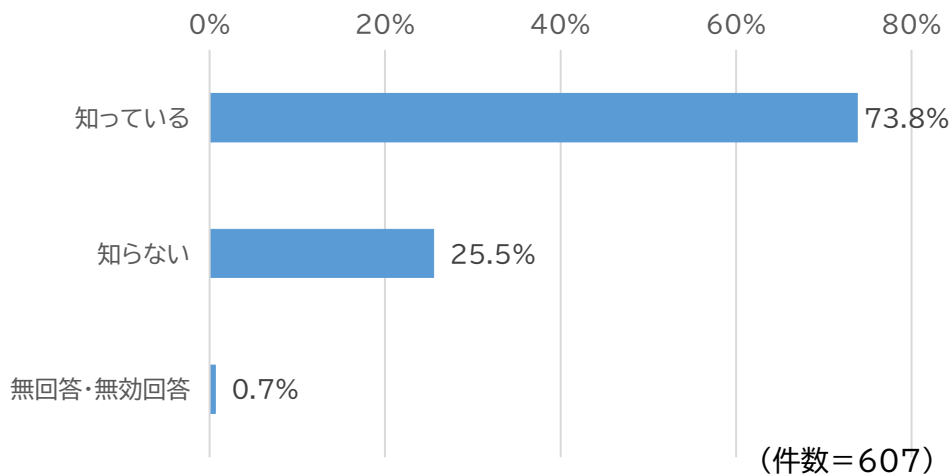
「山之上」(47.1%)が最も高く、次いで「三和」(45.5%)、「蜂屋(中部台含む)」(44.6%)が高くなっています。



2 新庁舎整備の認知度

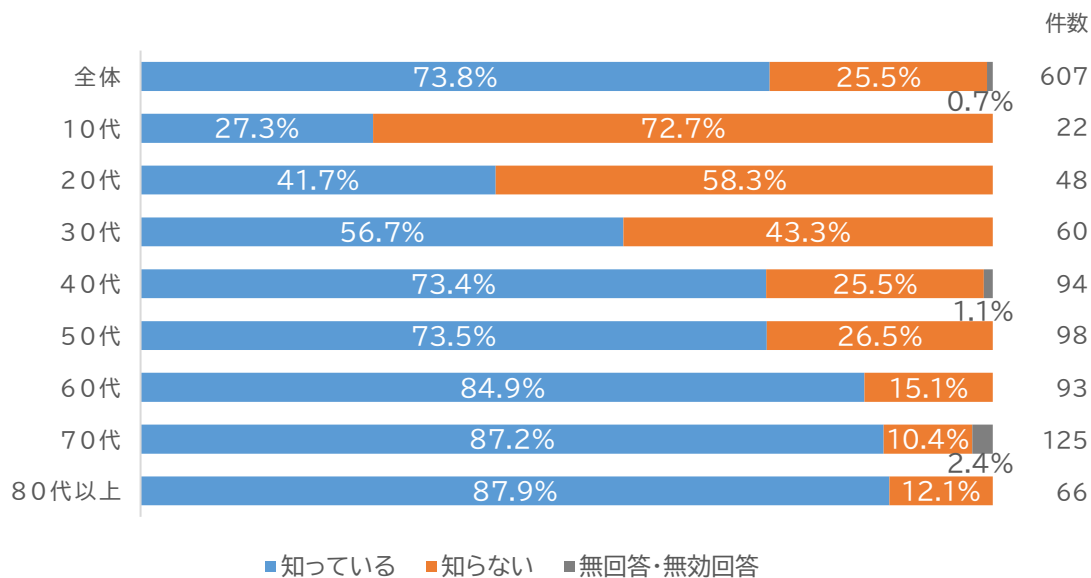
問1－(3)新庁舎整備事業を知っていますか(あてはまる項目1つに○)

新庁舎整備事業について「知っている」が 73.8%、「知らない」が 25.5%となっています。



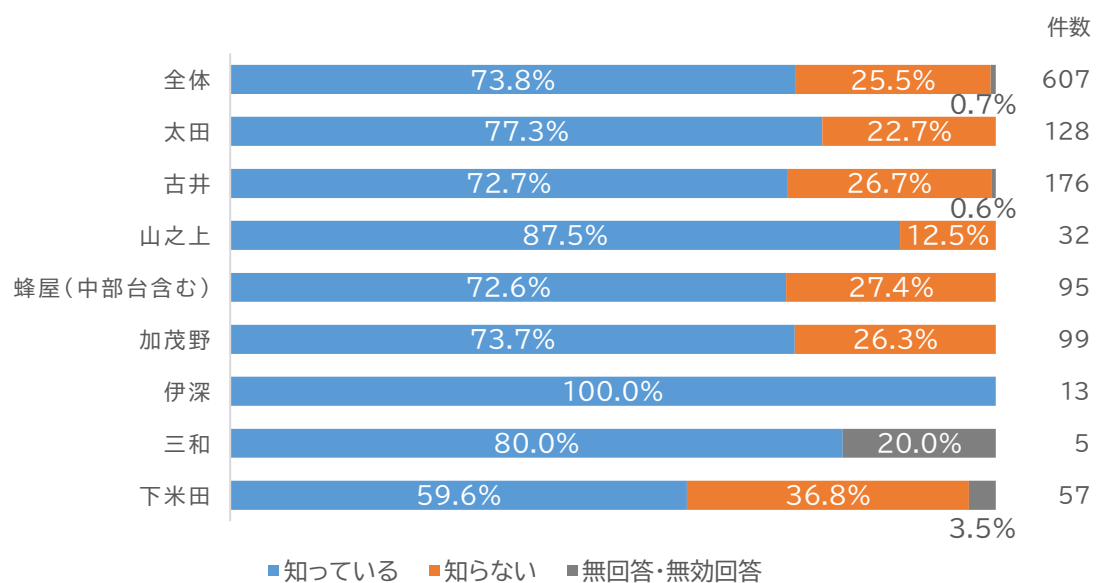
【年代別】

年代別でみると、30 代以上では「知っている」が過半数を占め、年代が上がるにつれて認知度が上がっています。一方、20 代以下では「知らない」が過半数を占めています。



【居住地区別】

居住地区別でみると、全ての地区で「知っている」が過半数を占め、「伊深地区」は認知度 100%となっています。

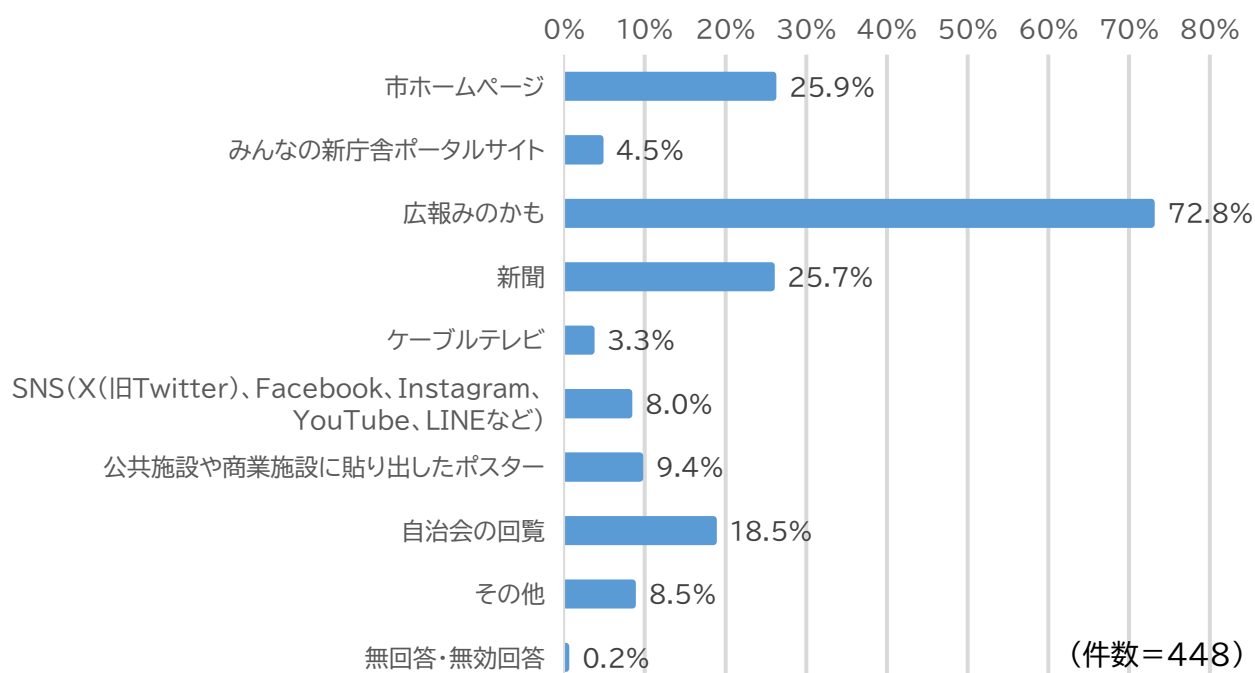


3 新庁舎整備について知った媒体

問1－(3)で知っているとお答えした方にお尋ねします。

問1－(4)新庁舎整備事業の情報を何で知りましたか。(あてはまる項目すべてに○)

新庁舎整備について知った媒体は、「広報みのかも」(72.8%)が最も高く、次いで「市ホームページ」(25.9%)、「新聞」(25.7%)、「自治会の回覧」(18.5%)となっています。「市ホームページ」を選んだ割合は令和4年度アンケートの4.2%から大幅に増加しました。



【年代別】

年代別でみると、すべての年代で「広報みのかも」が最も高くなっており、20代～30代では「SNS」が2位となっています。

年代	1位	2位	3位	4位	5位
10代 (件数=6)	広報みのかも (50.0%)	市ホームページ (33.3%)	ケーブルテレビ、SNS、ポスター、自治会の回覧 (同率 16.7%)		
20代 (件数=20)	広報みのかも (45.0%)	SNS(30.0%)	市ホームページ、新聞 (同率 15.0%)		自治会の回覧 (10.0%)
30代 (件数=34)	広報みのかも (58.8%)	SNS(38.2%)	市ホームページ (26.5%)	新聞(20.6%)	ポスター、自治会の回覧 (同率 17.6%)
40代 (件数=69)	広報みのかも (63.8%)	市ホームページ (39.1%)	新聞 (14.5%)	自治会の回覧 (13.0%)	ポスター (10.1%)
50代 (件数=72)	広報みのかも (66.7%)	市ホームページ、新聞 (同率 22.2%)		自治会の回覧 (18.1%)	ポスター (15.3%)
60代 (件数=79)	広報みのかも (74.7%)	新聞 (27.8%)	市ホームページ (24.1%)	自治会の回覧 (10.1%)	ポスター (8.9%)
70代 (件数=109)	広報みのかも (82.6%)	新聞 (34.9%)	自治会の回覧 (26.6%)	市ホームページ (24.8%)	ポータルサイト、SNS (同率 5.5%)
80代以上 (件数=58)	広報みのかも (89.7%)	新聞 (32.8%)	自治会の回覧 (25.9%)	市ホームページ (22.4%)	ポスター (6.9%)

【居住地区別】

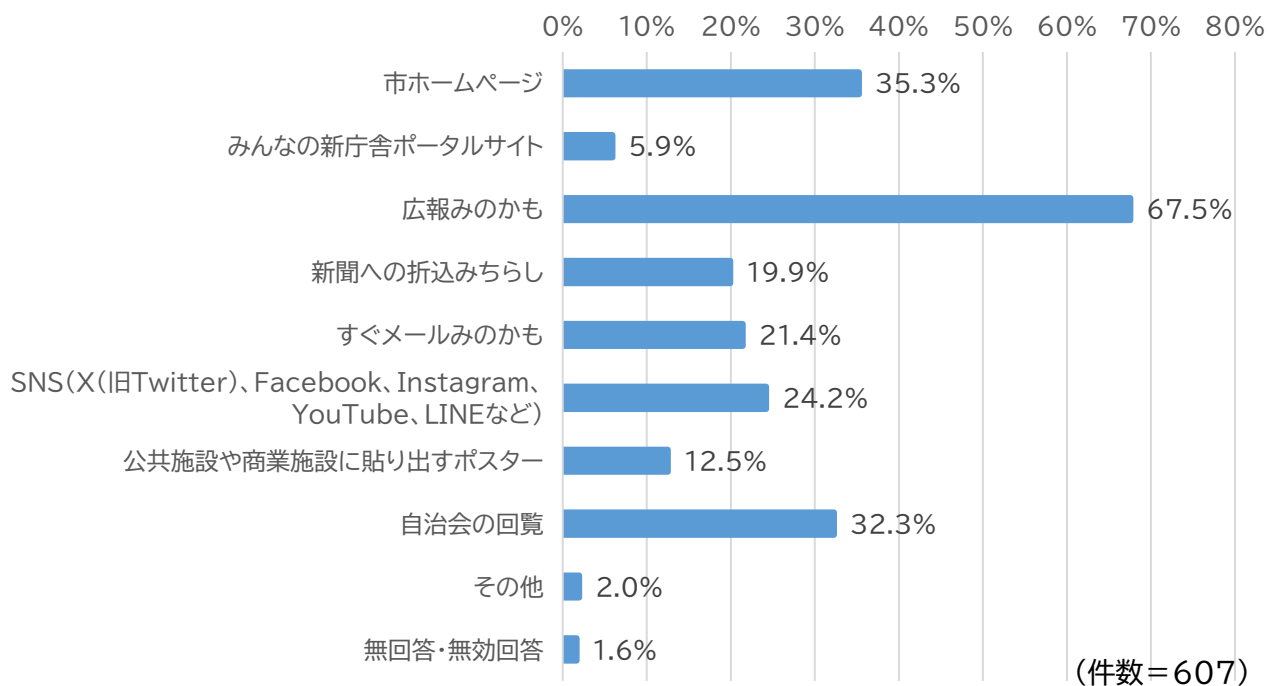
居住地区別にみると、加茂野地区では「自治会の回覧」が2位となっています。

居住地区	1位	2位	3位	4位	5位
太田 (件数=99)	広報みのかも (68.7%)	新聞 (30.3%)	市ホームページ (25.3%)	自治会の回覧 (20.2%)	ポスター (14.1%)
古井 (件数=128)	広報みのかも (74.2%)	新聞 (27.3%)	市ホームページ (26.6%)	自治会の回覧 (14.1%)	ポスター (11.7%)
山之上 (件数=28)	広報みのかも (85.7%)	市ホームページ (39.3%)	自治会の回覧 (21.4%)	新聞 (17.9%)	SNS (14.3%)
蜂屋 (中部台含む) (件数=69)	広報みのかも (73.9%)	新聞 (27.5%)	自治会の回覧 (26.1%)	市ホームページ (20.3%)	SNS (7.2%)
加茂野 (件数=73)	広報みのかも (67.1%)	自治会の回覧 (20.5%)	市ホームページ (17.8%)	新聞 (13.7%)	SNS (12.3%)
伊深 (件数=13)	広報みのかも (76.9%)	市ホームページ (38.5%)	新聞、自治体の回覧 (同率 15.4%)		ポータルサイト、ケーブルテレビ、SNS、ポスター (同率 7.7%)
三和 (件数=4)	市ホームページ、広報みのかも (同率 75.0%)		新聞、自治会の回覧 (同率 50.0%)		ポスター (25.0%)
下米田 (件数=34)	広報みのかも (76.5%)	新聞 (35.3%)	市ホームページ (32.4%)	ポスター、自治会の回覧 (同率 5.9%)	

4 新庁舎整備事業の情報発信として利用しやすい媒体

問1－(5)新庁舎整備事業の情報発信として利用しやすいものは何ですか。(あてはまる項目すべてに○)

新庁舎整備事業の情報発信として利用しやすい媒体として、「広報みのかも」(67.5%)が最も高く、次いで「市ホームページ」(35.3%)、「自治会の回覧」(32.3%)、「SNS」(24.2%)、「すぐメールみのかも」(21.4%)、「新聞への折込みチラシ」(19.9%)となっています。



【年代別】

年代別でみると、30代以下では「SNS」や「市ホームページ」が最も高く、40代以上では「広報みのかも」が最も高くなっています。また、40代では「すぐメールみのかも」が3位となっています。

年代	1位	2位	3位	4位	5位
10代 (件数=22)	市ホームページ、SNS (同率 40.9%)		広報みのかも、すぐメールみのかも (同率 27.3%)		ポータルサイト、 ポスター (同率 18.2%)
20代 (件数=48)	SNS (66.7%)	市ホームページ (43.8%)	広報みのかも (37.5%)	ポスター (22.9%)	すぐメールみのかも (18.8%)
30代 (件数=60)	SNS (56.7%)	広報みのかも (43.3%)	市ホームページ (36.7%)	自治会の回覧 (30.0%)	すぐメールみのかも (28.3%)
40代 (件数=94)	広報みのかも (60.6%)	市ホームページ (41.5%)	すぐメールみのかも (31.9%)	SNS (27.7%)	折込ちらし、自治会 の回覧 (同率 16.0%)
50代 (件数=98)	広報みのかも (72.4%)	市ホームページ (37.8%)	SNS、自治会の回覧 (同率 25.5%)		すぐメールみのかも (24.5%)
60代 (件数=93)	広報みのかも (74.2%)	市ホームページ (37.6%)	自治会の回覧 (35.5%)	折込ちらし (25.8%)	すぐメールみのかも (21.5%)
70代 (件数=125)	広報みのかも (84.8%)	自治会の回覧 (47.2%)	市ホームページ、折込ちらし (同率 28.8%)		すぐメールみのかも (15.2%)
80代以上 (件数=66)	広報みのかも (86.4%)	自治会の回覧 (53.0%)	折込ちらし (27.3%)	市ホームページ (22.7%)	ポータルサイト、 ポスター (同率 9.1%)

【居住地区別】

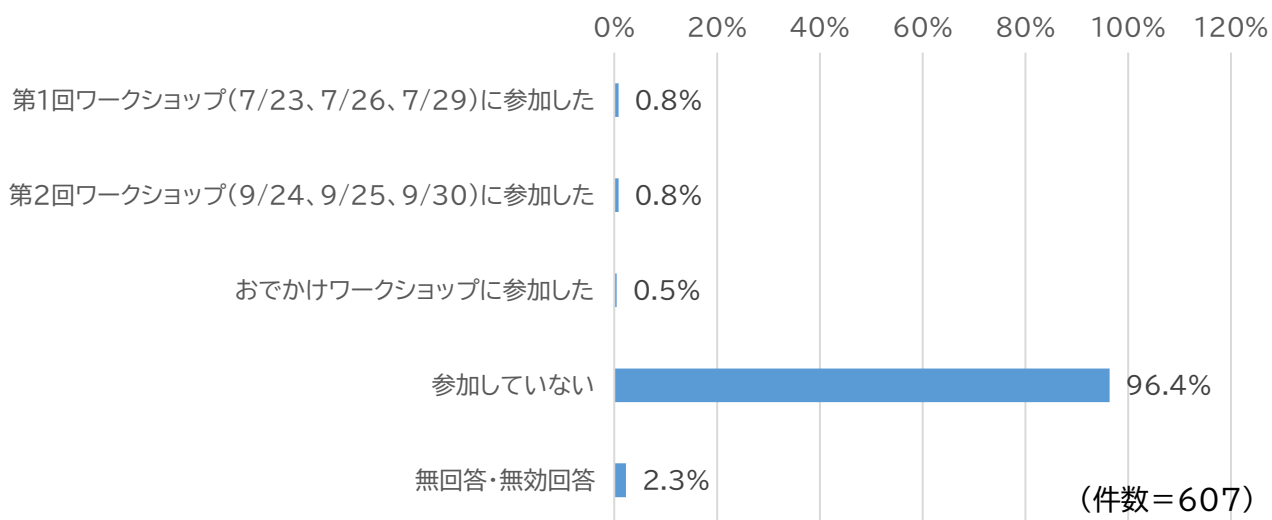
居住地区別にみると、下米田地区では「すぐメールみのかも」が3位になっています。

居住地区	1位	2位	3位	4位	5位
太田 (件数=128)	広報みのかも (66.4%)	市ホームページ (35.2%)	自治会の回覧 (30.5%)	折込ちらし (21.9%)	SNS (21.1%)
古井 (件数=176)	広報みのかも (68.2%)	市ホームページ (35.8%)	自治会の回覧 (33.0%)	SNS (28.4%)	すぐメールみのかも (25.0%)
山之上 (件数=32)	広報みのかも (87.5%)	自治会の回覧 (34.4%)	市ホームページ (28.1%)	折込ちらし (25.0%)	すぐメールみのかも (18.8%)
蜂屋 (中部台含む) (件数=95)	広報みのかも (66.3%)	市ホームページ (33.7%)	自治会の回覧 (32.6%)	SNS (22.1%)	すぐメールみのかも (17.9%)
加茂野 (件数=99)	広報みのかも (65.7%)	市ホームページ (39.4%)	自治会の回覧 (30.3%)	SNS (27.3%)	すぐメールみのかも (16.2%)
伊深 (件数=13)	広報みのかも (69.2%)	自治会の回覧、市ホームページ (同率 30.8%)		SNS (23.1%)	折込ちらし (15.4%)
三和 (件数=5)	広報みのかも (100.0%)	折込ちらし、自治会の回覧 (同率 60.0%)		市ホームページ (40.0%)	すぐメールみのかも、SNS、ポスター (同率 20.0%)
下米田 (件数=57)	広報みのかも (59.6%)	自治会の回覧 (35.1%)	すぐメールみのかも (33.3%)	市ホームページ (31.6%)	SNS (21.1%)

5 ワークショップの参加の有無

問1－(6)日時指定ワークショップとおでかけワークショップの参加の有無(あてはまる項目すべてに○)

新庁舎整備に関するワークショップは「参加していない」(96.4%)が最も高くなっており、ワークショップに参加した割合は、第1回ワークショップが0.8%、第2回ワークショップが0.8%、おでかけワークショップが0.5%となっています。



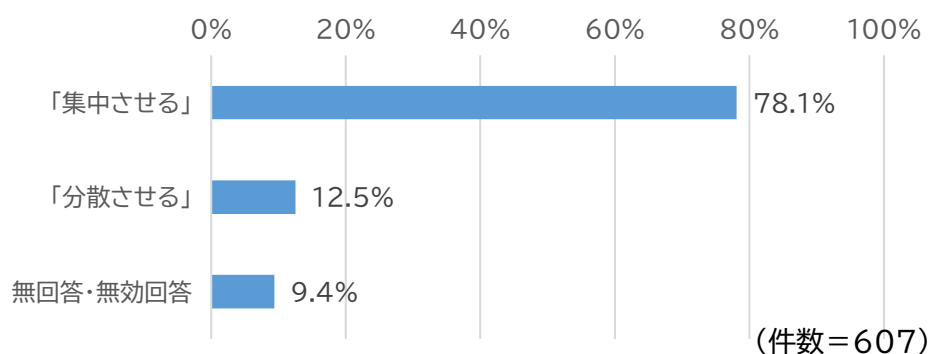
6 新庁舎の役割

6-1 相反する役割に対する傾向

6-1-1 傾向1(市役所機能を「集中させる」／「分散させる」)

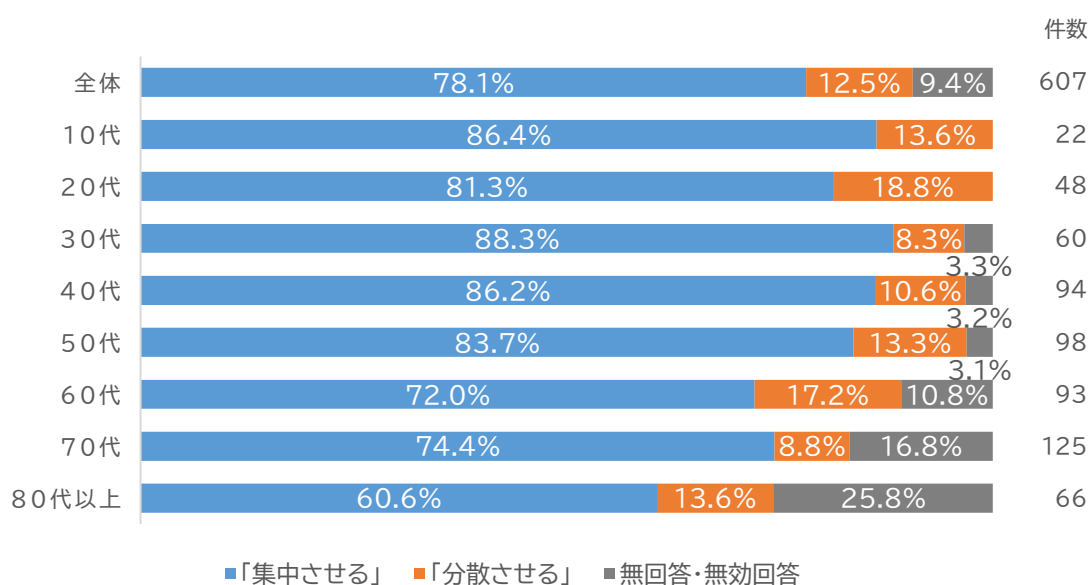
問2-(1) 1. 市役所機能を「集中させる」もしくは「分散させる」(1つに○)

新庁舎機能を「集中させる」(78.1%)が最も高く、過半数を占めます。



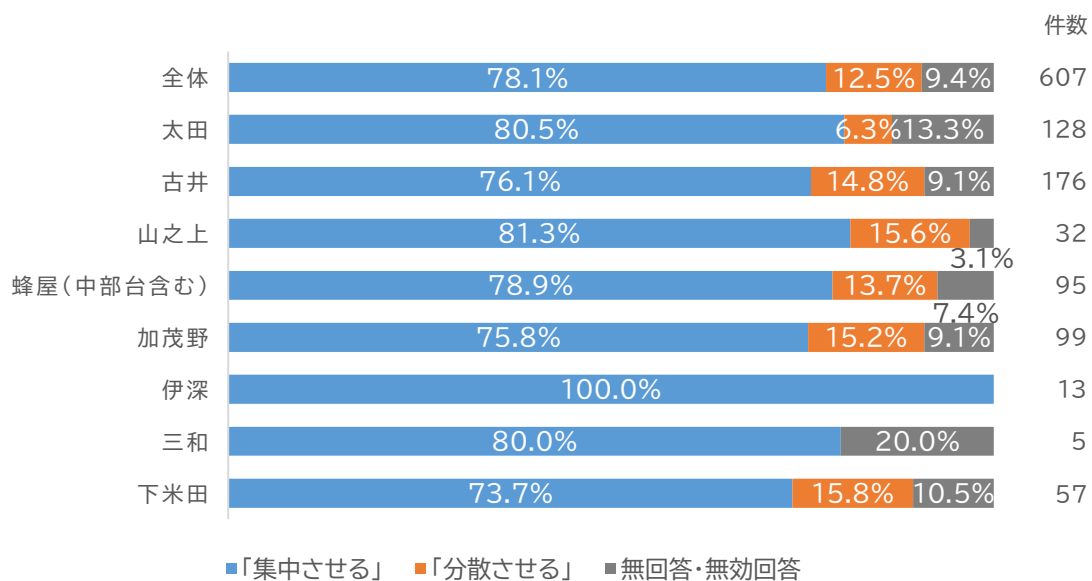
【年代別】

年代別でみると、すべての年代で「集中させる」が過半数を占めます。



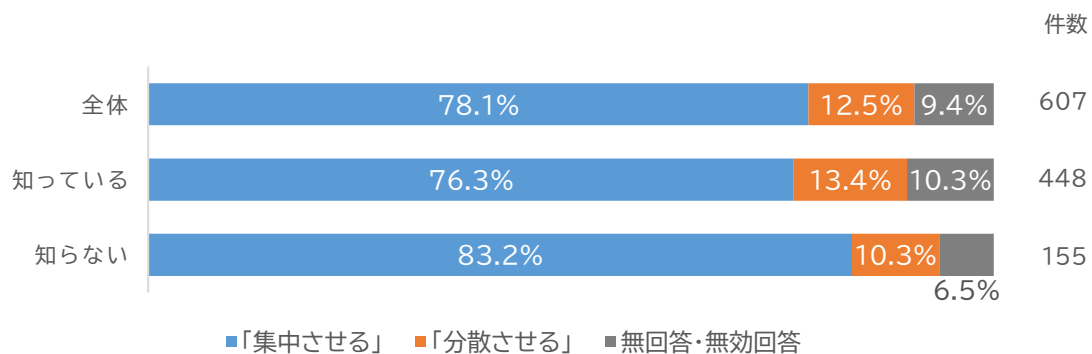
【居住地区別】

居住地区別にみると、すべての居住地区で「集中させる」が過半数を占めます。



【新庁舎整備事業の認知度別】

新庁舎整備事業の認知度別にみると、認知度に関わらず「集中させる」が過半数を占めます。

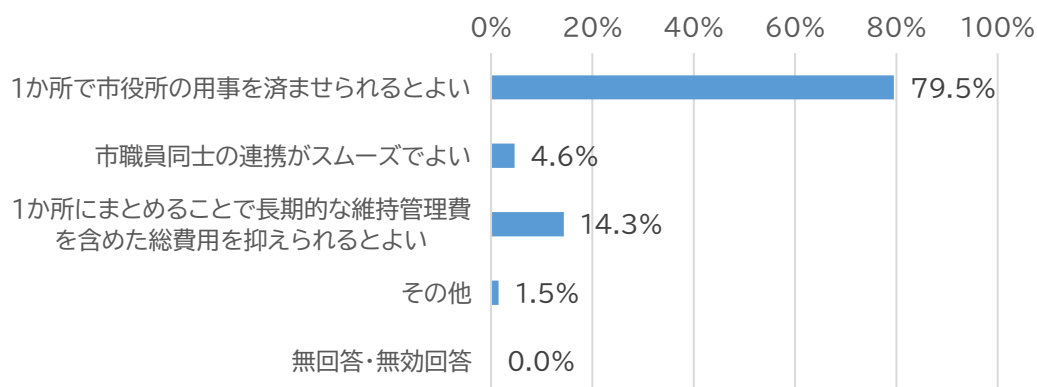


6-1-1-1 市役所機能を「集中させる」を選んだ理由

「集中させる」を選んだ方にお尋ねします。

問2－(1) 1.「集中させる」を選んだ理由(1つに○)

新庁舎機能を集中させる理由として、「1か所で市役所の用事を済ませられるとよい」(79.5%)が最も高くなり、次いで「1か所にまとめることで長期的な維持管理費を含めた総費用を抑えられるとよい」(14.3%)となっています。1位の「1か所で市役所の用事を済ませられるとよい」と2位の「1か所にまとめることで長期的な維持管理費を含めた総費用を抑えられるとよい」は65.2ポイントの差があります。



(件数=474)

【年代別】

年代別にみると 50 代では「市職員同士の連携がスムーズ」が「総費用を抑えられる」を上回り、2 位となっています。

年代	1位	2位	3位
10 代 (件数=19)	1か所で市役所の用事を済ませられる (84.2%)	総費用を抑えられる (10.5%)	市職員同士の連携がスムーズ (5.3%)
20 代 (件数=39)	1か所で市役所の用事を済ませられる (92.3%)	総費用を抑えられる (5.1%)	市職員同士の連携がスムーズ (2.6%)
30 代 (件数=53)	1か所で市役所の用事を済ませられる (88.7%)	総費用を抑えられる (9.4%)	市職員同士の連携がスムーズ (0.0%)
40 代 (件数=81)	1か所で市役所の用事を済ませられる (80.2%)	総費用を抑えられる (9.9%)	市職員同士の連携がスムーズ (4.9%)
50 代 (件数=82)	1か所で市役所の用事を済ませられる (80.5%)	市職員同士の連携がスムーズ (9.8%)	総費用を抑えられる (8.5%)
60 代 (件数=67)	1か所で市役所の用事を済ませられる (76.1%)	総費用を抑えられる (19.4%)	市職員同士の連携がスムーズ (4.5%)
70 代 (件数=93)	1か所で市役所の用事を済ませられる (71.0%)	総費用を抑えられる (25.8%)	市職員同士の連携がスムーズ (2.2%)
80 代以上 (件数=40)	1か所で市役所の用事を済ませられる (75.0%)	総費用を抑えられる (17.5%)	市職員同士の連携がスムーズ (7.5%)

【居住地区別】

居住地区別にみると、全ての地区で「1か所で市役所の用事を済ませられる」が最も高くなっています。

居住地区	1位	2位	3位
太田 (件数=103)	1か所で市役所の用事を済ませられる (85.4%)	総費用を抑えられる (9.7%)	市職員同士の連携がスムーズ (3.9%)
古井 (件数=134)	1か所で市役所の用事を済ませられる (78.4%)	総費用を抑えられる (15.7%)	市職員同士の連携がスムーズ (5.2%)
山之上 (件数=26)	1か所で市役所の用事を済ませられる (73.1%)	総費用を抑えられる (15.4%)	市職員同士の連携がスムーズ (7.7%)
蜂屋 (中部台含む) (件数=75)	1か所で市役所の用事を済ませられる (81.3%)	総費用を抑えられる (9.3%)	市職員同士の連携がスムーズ (5.3%)
加茂野 (件数=75)	1か所で市役所の用事を済ませられる (76.0%)	総費用を抑えられる (21.3%)	市職員同士の連携がスムーズ (2.7%)
伊深 (件数=13)	1か所で市役所の用事を済ませられる (84.0%)	総費用を抑えられる (15.4%)	市職員同士の連携がスムーズ、その他 (同率 0.0%)
三和 (件数=4)	1か所で市役所の用事を済ませられる (100.0%)	総費用を抑えられる、 市職員同士の連携がスムーズ (0.0%)	
下米田 (件数=42)	1か所で市役所の用事を済ませられる (73.8%)	総費用を抑えられる (16.7%)	市職員同士の連携がスムーズ (7.1%)

【新庁舎整備事業の認知度別】

新庁舎整備事業の認知度に関わらず、「1か所で市役所の用事を済ませられる」が最も高くなっています。

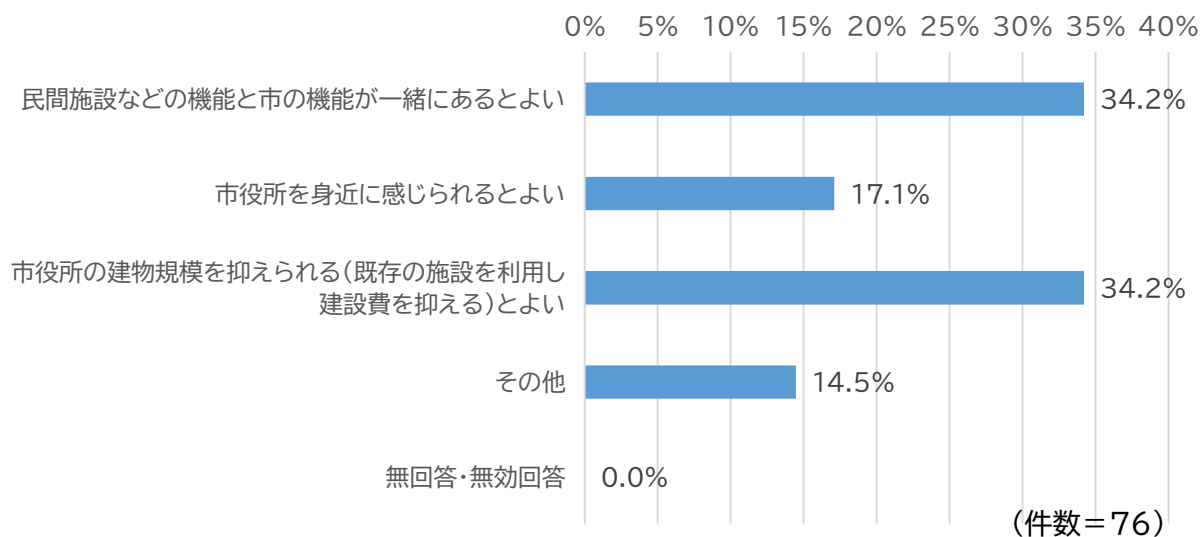
認知別	1位	2位	3位
知っている (件数=342)	1か所で市役所の用事を 済ませられる (75.7%)	総費用を抑えられる (17.0%)	市職員同士の連携が スムーズ (5.8%)
知らない (件数=129)	1か所で市役所の用事を 済ませられる (89.1%)	総費用を抑えられる (7.8%)	市職員同士の連携が スムーズ (1.6%)

6-1-1-2 市役所機能を「分散させる」を選んだ理由

「分散させる」を選んだ方にお尋ねします。

問2-(1) 1.「分散させる」を選んだ理由(1つに○)

新庁舎機能を分散させる理由として、「民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい」と「市役所の建物規模を抑えられる(既存の施設を利用し建設費を抑える)とよい」(同率 34.2%)が最も高く、次いで「市役所を身近に感じられるとよい」(17.1%)となっています。



【年代別】

年代別にみると、10代では「民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい」、「市役所を身近に感じられるとよい」が同率1位となっています。また、20代では「市役所を身近に感じられるとよい」、「市役所の建物規模を抑えられるとよい」が同率2位となっています。20代・40代・50代では「民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい」が1位となり、60代以上では「市役所の建物規模を抑えられるとよい」が1位となっています。

年代	1位	2位	3位
10代 (件数=3)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい、市役所を身近に感じられるとよい (同率 33.3%)		市役所の建物規模を抑えられるとよい (0.0%)
20代 (件数=9)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (33.3%)	市役所を身近に感じられるとよい、市役所の建物規模を抑えられるとよい (同率 22.2%)	
30代 (件数=5)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい、市役所を身近に感じられるとよい、市役所の建物規模を抑えられるとよい (同率 20.0%)		
40代 (件数=10)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (60.0%)	市役所の建物規模を抑えられるとよい (30.0%)	市役所を身近に感じられるとよい (0.0%)
50代 (件数=13)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (38.5%)	市役所の建物規模を抑えられるとよい (30.8%)	市役所を身近に感じられるとよい (15.4%)
60代 (件数=16)	市役所の建物規模を抑えられるとよい (43.8%)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (37.5%)	市役所を身近に感じられるとよい (12.5%)
70代 (件数=11)	市役所の建物規模を抑えられるとよい (45.5%)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (27.3%)	市役所を身近に感じられるとよい (18.2%)
80代以上 (件数=9)	市役所の建物規模を抑えられるとよい (44.4%)	市役所を身近に感じられるとよい (33.3%)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (11.1%)

【居住地区別】

居住地区別にみると、太田地区・蜂屋地区・加茂野地区では「民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい」が最も高くなっています。一方で、古井・山之上・下米田地区では「市役所の建物規模を抑えられるとよい」が最も高くなっています。

居住地区	1位	2位	3位
太田 (件数=8)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (37.5%)	市役所を身近に感じられるとよい、市役所の建物規模を抑えられるとよい (同率 12.5%)	
古井 (件数=26)	市役所の建物規模を抑えられるとよい (38.5%)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (26.9%)	市役所を身近に感じられるとよい (15.4%)
山之上 (件数=5)	市役所の建物規模を抑えられるとよい (60.0%)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (20.0%)	市役所を身近に感じられるとよい (0.0%)
蜂屋 (中部台含む) (件数=13)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (46.2%)	市役所の建物規模を抑えられるとよい (30.8%)	市役所を身近に感じられるとよい (15.4%)
加茂野 (件数=15)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (40.0%)	市役所を身近に感じられるとよい、市役所の建物規模を抑えられるとよい (同率 26.7%)	
伊深 (件数=0)	回答者なし		
三和 (件数=0)	回答者なし		
下米田 (件数=9)	市役所の建物規模を抑えられるとよい (44.4%)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (33.3%)	市役所を身近に感じられるとよい (22.2%)

【新庁舎整備事業の認知度別】

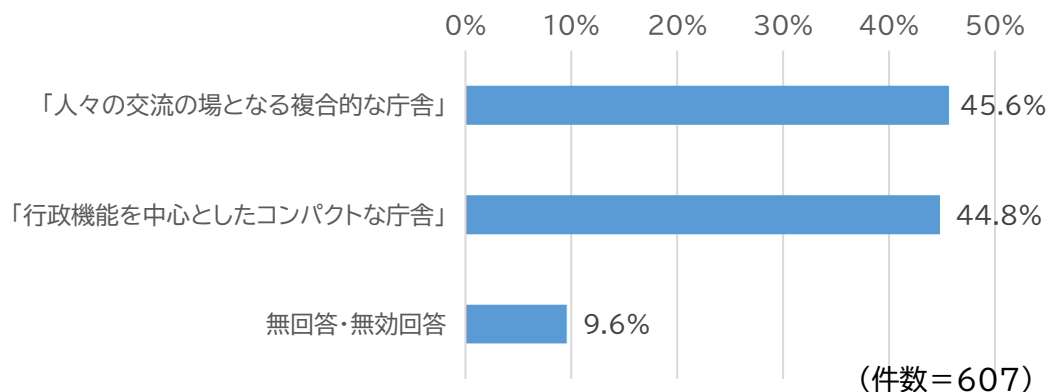
新庁舎整備事業の認知度別にみると、新庁舎整備事業を知らない人では「市役所を身近に感じられるとよい」が1位となっています。

認知別	1位	2位	3位
知っている (件数=60)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (36.7%)	市役所の建物規模を抑えられるとよい (35.0%)	市役所を身近に感じられるとよい (11.7%)
知らない (件数=16)	市役所を身近に感じられるとよい (37.5%)	市役所の建物規模を抑えられるとよい (31.3%)	民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい (25.0%)

6-1-2 傾向 2(「人々の交流の場となる複合的な庁舎」／「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」)

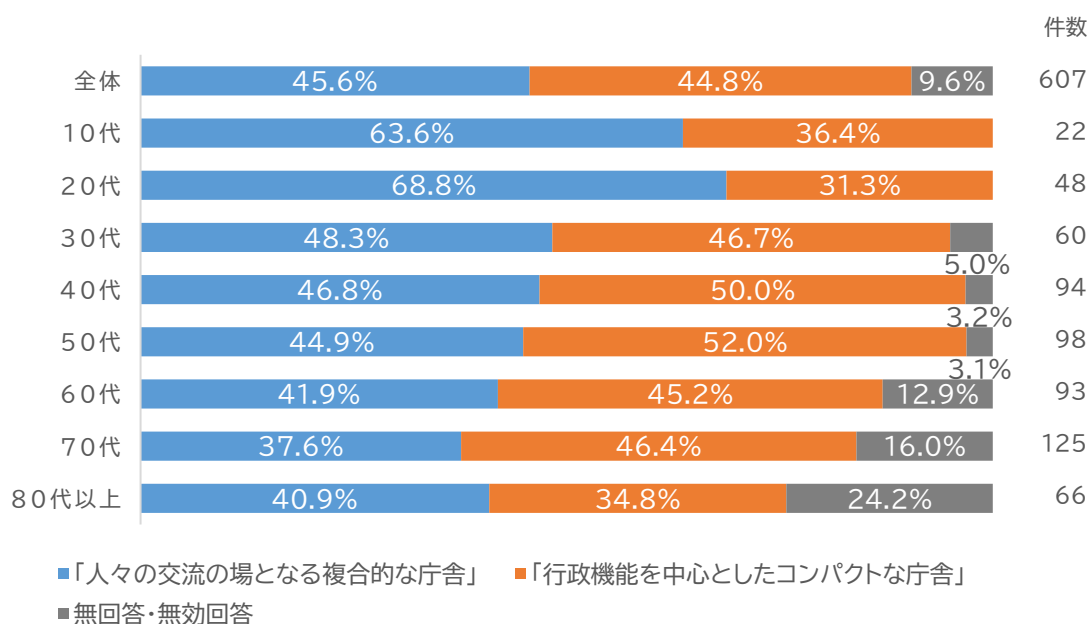
問2-(1) 2.「人々の交流の場となる複合的な庁舎」もしくは「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」(1つに

「人々の交流の場となる複合的な庁舎」(45.6%)と「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」(44.8%)はおおよそ半数ずつとなっています。



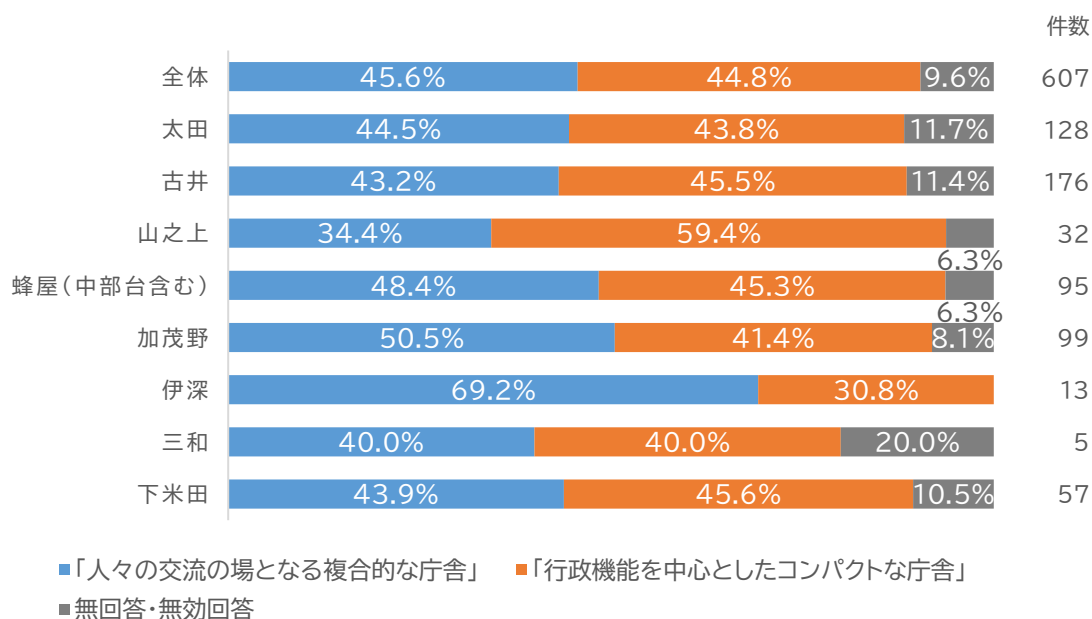
【年代別】

年代別でみると、若年層の 20 代以下では「人々の交流の場となる複合的な庁舎」が過半数を占めています。一方で年代が上がった 30 代以上は 20 代以下と比べると、「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」の割合が大きくなっています。



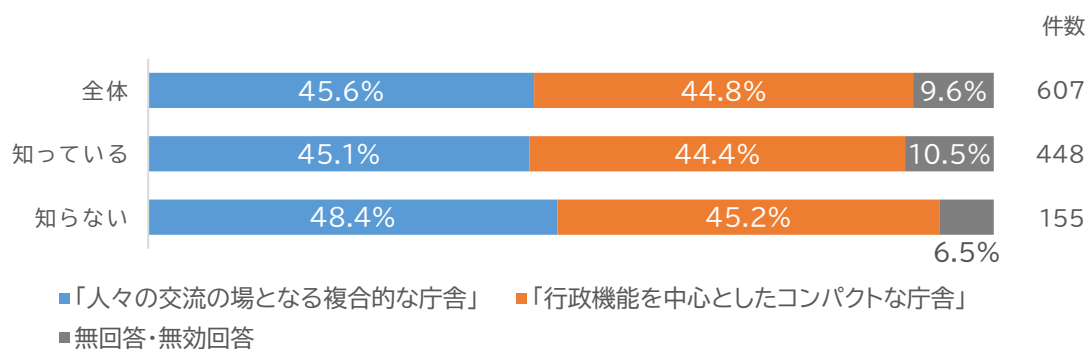
【居住地区別】

居住地区別でみると、「人々の交流の場となる複合的な庁舎」と「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」が拮抗する地区が多いですが、「山之上地区」では 25 ポイント差をつけて「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」が多くなっています。一方で、「伊深地区」では 38.4 ポイント差をつけて「人々の交流の場となる複合的な庁舎」が多くなっています。



【新庁舎整備事業の認知度別】

新庁舎整備事業の認知度別でみると、認知度に関わらず、「人々の交流の場となる複合的な庁舎」がおおよそ半数ずつとなっています。

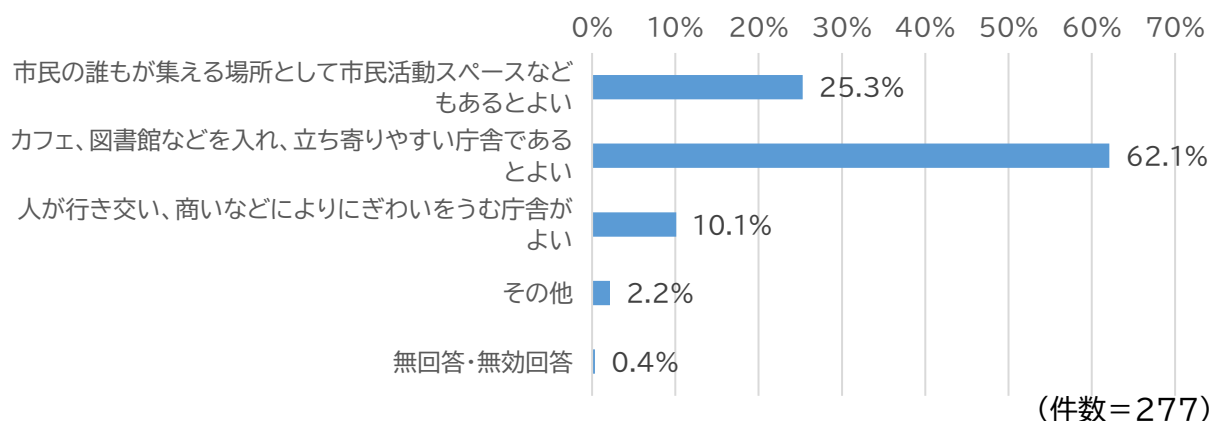


6-1-2-1 「人々の交流の場となる複合的な庁舎」を選んだ理由

「人々の交流の場となる複合的な庁舎」を選んだ方にお尋ねします。

問2-(1) 2.「人々の交流となる複合的な庁舎」を選んだ理由(1つに○)

「人々の交流となる複合的な庁舎」を選んだ理由として、「カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎である」とよい(62.1%)が最も高く、次いで「市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなどもある」とよい(25.3%)となっています。



【年代別】

年代別にみると、若年層では「カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎」が 2 位以下に大きなポイント差をつけて 1 位になっています。一方で、年代が上がると「市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど」の割合が大きくなっています。

80 代以上では「市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど」が最も高くなっています。

年代	1位	2位	3位
10 代 (件数=14)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (64.3%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど／人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (同率 14.3%)	
20 代 (件数=33)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (81.8%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど／人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (同率 9.1%)	
30 代 (件数=29)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (72.4%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど／人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (同率 13.8%)	
40 代 (件数=44)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (75.0%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (11.4%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (6.8%)
50 代 (件数=44)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (61.4%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (20.5%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (15.9%)
60 代 (件数=39)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (53.8%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (30.8%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (15.4%)
70 代 (件数=47)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (48.9%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (46.8%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (4.3%)
80 代以上 (件数=27)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (48.1%)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (40.7%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (3.7%)

【居住地区別】

居住地区別にみると、多くの地区で「カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎」が最も高くなっており、山之上地区では「カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎」と「市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど」が同率1位となっています。

居住地区	1位	2位	3位
太田 (件数=57)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (68.4%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (17.5%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (10.5%)
古井 (件数=76)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (65.8%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (21.1%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (10.5%)
山之上 (件数=11)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎／市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (同率 36.4%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (32.6%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (18.2%)
蜂屋 (中部台含む) (件数=46)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (60.9%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (30.0%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (6.0%)
加茂野 (件数=50)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (60.0%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (22.2%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (11.1%)
伊深 (件数=9)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (66.7%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (100.0%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (同率 0.0%)
三和 (件数=2)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (100.0%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (同率 0.0%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (同率 0.0%)
下米田 (件数=25)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (48.0%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (32.0%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (20.0%)

【新庁舎整備事業の認知度別】

新庁舎整備事業の認知度に関わらず、「カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎」が最も高くなっています。

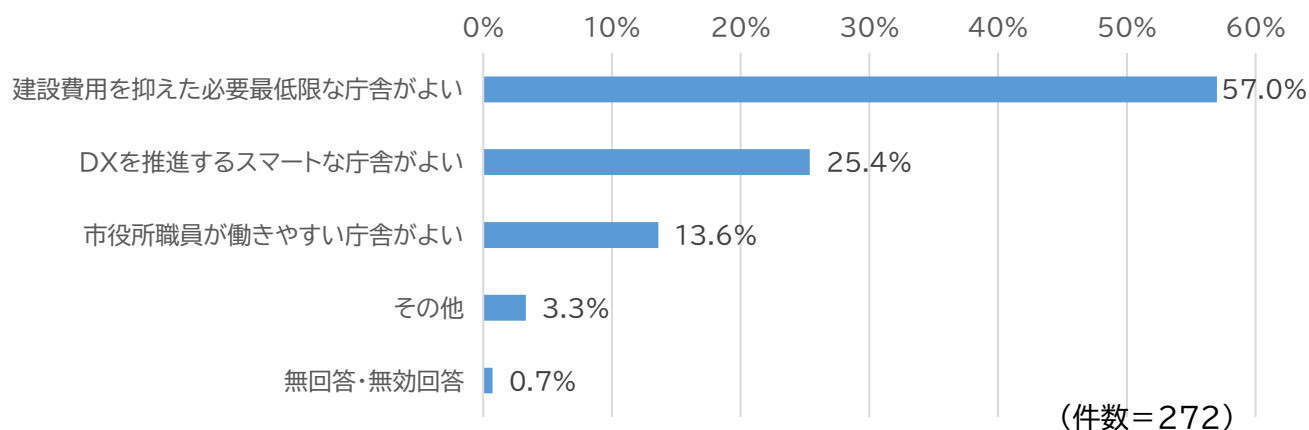
認知別	1位	2位	3位
知っている (件数=202)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (60.4%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (25.7%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (10.9%)
知らない (件数=75)	カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎 (66.7%)	市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなど (24.0%)	人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎 (8.0%)

6-1-2-2 「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」を選んだ理由

「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」を選んだ方にお尋ねします。

問2-(1) 2.「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」を選んだ理由(1つに○)

「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」を選んだ理由として、「建設費用を抑えた必要最低限な庁舎がよい」(57.0%)が最も高く、次いで「DX を推進するスマートな庁舎がよい」(25.4%)となっています。



【年代別】

年代別にみると、20 代以下では「市役所職員が働きやすい庁舎がよい」や「DX を推進するスマートな庁舎」が上位となっています。一方で、30 代以上は「建設費用を抑えた必要最低限な庁舎」が 2 位以下にポイント差をつけて 1 位となっています。

年代	1位	2位	3位
10 代 (件数=8)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (37.5%)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎、DX を推進するスマートな庁舎 (同率 25.0%)	
20 代 (件数=15)	DX を推進するスマートな庁舎 (60.0%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (26.7%)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (13.3%)
30 代 (件数=28)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (67.9%)	DX を推進するスマートな庁舎 (28.6%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (3.6%)
40 代 (件数=47)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (56.9%)	DX を推進するスマートな庁舎 (31.9%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (4.3%)
50 代 (件数=51)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (56.9%)	DX を推進するスマートな庁舎 (21.6%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (15.7%)
60 代 (件数=42)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (50.0%)	DX を推進するスマートな庁舎 (33.3%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (16.7%)
70 代 (件数=58)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (67.2%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (15.5%)	DX を推進するスマートな庁舎 (12.1%)
80 代以上 (件数=23)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (65.2%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい、DX を推進するスマートな庁舎 (同率 13.0%)	

【居住地区別】

居住地区別にみると、伊深地区では「DX を推進するスマートな庁舎」が「建設費用を抑えた必要最低限な庁舎」と同率 1 位となっています。三和地区では「市役所職員が働きやすい庁舎がよい」が「建設費用を抑えた必要最低限な庁舎」と同率 1 位となっています。

居住地区	1位	2位	3位
太田 (件数=56)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (64.3%)	DX を推進するスマートな庁舎 (16.1%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (14.3%)
古井 (件数=80)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (57.5%)	DX を推進するスマートな庁舎 (23.8%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (17.5%)
山之上 (件数=19)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (52.6%)	DX を推進するスマートな庁舎 (31.6%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (15.8%)
蜂屋(中部台含む) (件数=43)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (41.9%)	DX を推進するスマートな庁舎 (34.9%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (11.6%)
加茂野 (件数=41)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (63.4%)	DX を推進するスマートな庁舎 (29.3%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (2.4%)
伊深 (件数=4)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎、DX を推進するスマートな庁舎 (同率 50.0%)		市役所職員が働きやすい庁舎がよい (0.0%)
三和 (件数=2)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎、市役所職員が働きやすい庁舎がよい (同率 50.0%)		DX を推進するスマートな庁舎 (0.0%)
下米田 (件数=26)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (57.7%)	DX を推進するスマートな庁舎 (23.1%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (19.2%)

【新庁舎整備事業の認知度別】

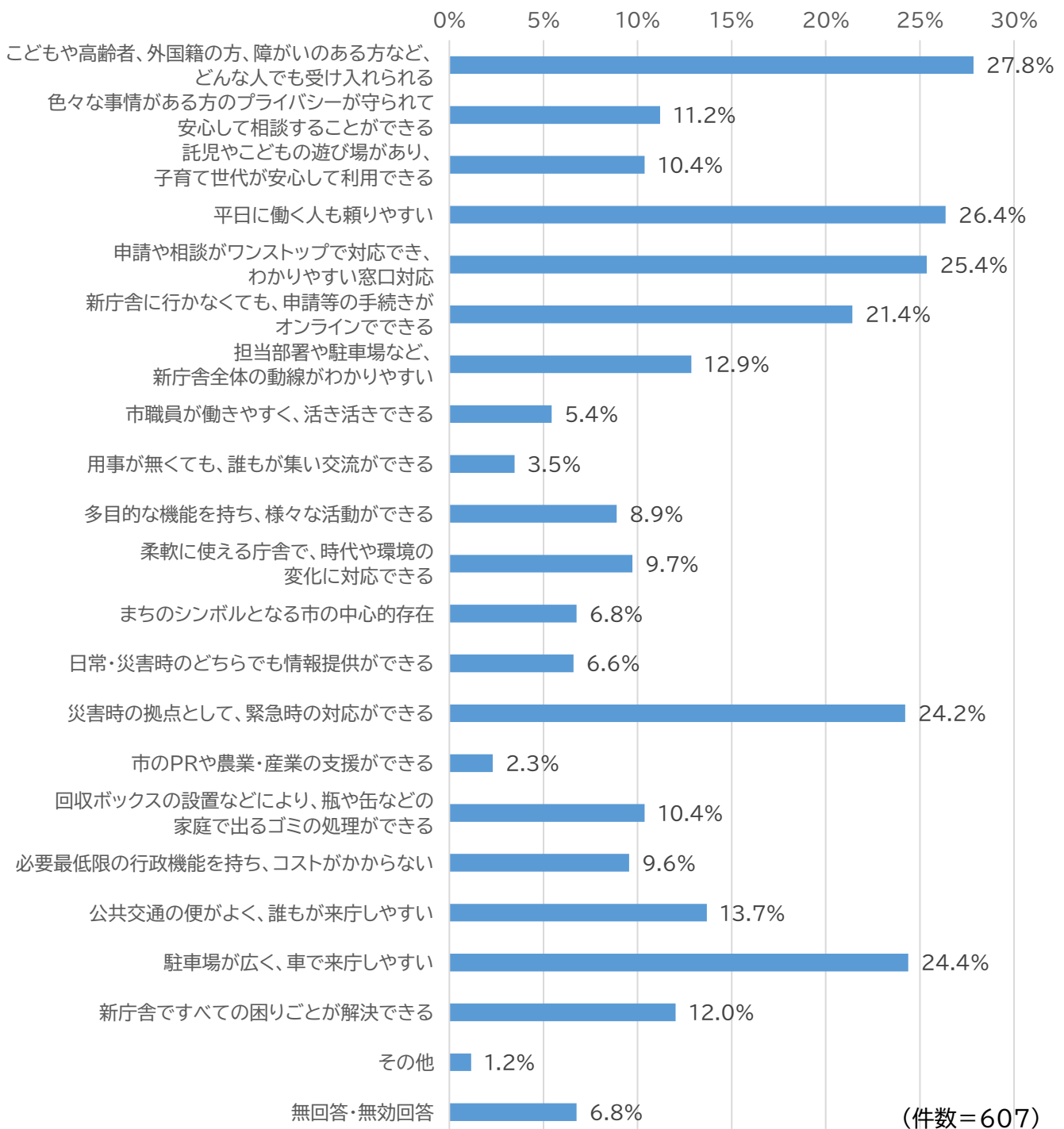
新庁舎整備事業の認知度に関わらず、「建設費用を抑えた必要最低限な庁舎がよい」が 1 位となっています。

認知別	1位	2位	3位
知っている (件数=199)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (57.8%)	DX を推進するスマートな庁舎 (25.6%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (11.6%)
知らない (件数=70)	建設費用を抑えた必要最低限な庁舎 (54.3%)	DX を推進するスマートな庁舎 (25.7%)	市役所職員が働きやすい庁舎がよい (18.6%)

6-2 重要と思う新庁舎の役割

(2)第2回ワークショップでは、新庁舎の役割として、別紙1(P3～5)のとおり意見が出されました。新庁舎の役割として、重要と思う項目の番号に○をつけてください。(あてはまる項目3つに○)

「こどもや高齢者、外国籍の方、障がいのある方など、どんな人でも受け入れられる」(27.8%)が最も高く、次いで「平日に働く人も頼りやすい」(26.4%)、「申請や相談がワンストップで対応でき、わかりやすい窓口対応」(25.4%)、「駐車場が広く、車で来庁しやすい」(24.4%)、「災害時の拠点として、緊急時の対応ができる」(24.2%)となっています。



【年代別】

全体で最も高い「どんな人でも受け入れられる」は10代・80代以上で1位となっており、70代で2位、20代・30代・50代・60代では4位、40代では5位となっています。

20代～50代の働く世代では「平日に働く人も頼りやすい」が1位となっています。また、30代以下では「子育て世代が安心して利用できる」が3位と全体よりも高い順位となっています。

年代	1位	2位	3位	4位	5位
10代 (件数=22)	どんな人でも受け入れられる (59.1%)	プライバシーが守られて安心して相談ができる (27.3%)	子育て世代が安心して利用できる／平日に働く人も頼りやすい (同率 22.7%)		多目的な機能を持つ／災害時の拠点 (同率 18.2%)
20代 (件数=48)	平日に働く人も頼りやすい (45.8%)	申請の手続きがオンラインでできる (41.7%)	子育て世代が安心して利用できる (33.3%)	どんな人でも受け入れられる (20.8%)	駐車場が広く、車で来庁しやすい (18.8%)
30代 (件数=60)	平日に働く人も頼りやすい (43.3%)	申請の手続きがオンラインでできる (36.7%)	子育て世代が安心して利用できる (33.0%)	どんな人でも受け入れられる (28.3%)	ワンストップでわかりやすい窓口対応 (23.3%)
40代 (件数=94)	平日に働く人も頼りやすい (39.4%)	申請の手続きがオンラインでできる (27.7%)	ワンストップでわかりやすい窓口対応／駐車場が広く、車で来庁しやすい (同率 26.6%)		どんな人でも受け入れられる／災害時の拠点 (同率 21.3%)
50代 (件数=98)	平日に働く人も頼りやすい (36.7%)	駐車場が広く、車で来庁しやすい (30.6%)	ワンストップでわかりやすい窓口対応 (28.6%)	どんな人でも受け入れられる (27.6%)	申請の手続きがオンラインでできる (24.5%)
60代 (件数=93)	ワンストップでわかりやすい窓口対応 (33.3%)	災害時の拠点 (29.0%)	駐車場が広く、車で来庁しやすい (28.0%)	どんな人でも受け入れられる (26.9%)	平日に働く人も頼りやすい (17.2%)
70代 (件数 125)	災害時の拠点 (35.2%)	どんな人でも受け入れられる／駐車場が広く、車で来庁しやすい (同率 26.4%)		公共交通の便がよい (24.8%)	ワンストップでわかりやすい窓口対応 (23.2%)
80代以上 (件数=66)	どんな人でも受け入れられる (36.4%)	ワンストップでわかりやすい窓口対応 (27.3%)	災害時の拠点 (24.2%)	公共交通の便がよい／駐車場が広く、車で来庁しやすい (同率 19.7%)	

【居住地区別】

居住地区別にみると、蜂屋地区・加茂野地区・伊深地区では「平日に働く人も頼りやすい」が 1 位となっています。三和地区では「ワンストップで分かりやすい窓口対応(60.0%)」が最も高くなっており、2 位と 20 ポイント差があります。

居住地区	1位	2位	3位	4位	5位
太田 (件数=128)	どんな人でも受け入れられる／災害時の拠点 (同率 27.3%)		平日に働く人も頼りやすい (25.0%)	駐車場が広く、車で来庁しやすい (24.2%)	全ての困りごとを解決できる (21.9%)
古井 (件数=176)	どんな人でも受け入れられる (29.5%)	ワンストップでわかりやすい窓口対応 (27.8%)	平日に働く人も頼りやすい (23.3%)	申請の手続きがオンラインでできる (22.2%)	駐車場が広く、車で来庁しやすい (21.6%)
山之上 (件数=32)	駐車場が広く、車で来庁しやすい (31.3%)	どんな人でも受け入れられる (29.5%)	ワンストップでわかりやすい窓口対応／新庁舎全体の動線がわかりやすい (同率 25.0%)		災害時の拠点／必要最低限の行政機能を持ち、コストがかからない (同率 21.9%)
蜂屋(中部台含む) (件数=95)	平日に働く人も頼りやすい (30.5%)	ワンストップでわかりやすい窓口対応 (27.4%)	災害時の拠点 (26.3%)	どんな人でも受け入れられる (25.3%)	駐車場が広く、車で来庁しやすい (24.2%)
加茂野 (件数=99)	平日に働く人も頼りやすい (30.3%)	災害時の拠点／どんな人でも受け入れられる (同率 29.3%)		申請の手続きがオンラインでできる (28.3%)	駐車場が広く、車で来庁しやすい (26.3%)
伊深 (件数=13)	平日に働く人も頼りやすい (53.8%)	申請の手続きがオンラインでできる (38.5%)	どんな人でも受け入れられる／災害時の拠点 (同率 30.8%)		ワンストップでわかりやすい窓口対応／公共交通の便がよい／駐車場が広く、車で来庁しやすい (同率 23.1%)
三和 (件数=5)	ワンストップでわかりやすい窓口対応 (60.0%)	災害時の拠点／駐車場が広く、車で来庁しやすい (同率 40.0%)		平日に働く人も頼りやすい／申請の手続きがオンラインでできる／市職員が働きやすい／公共交通の便がよい／すべての困りごとが解決できる (同率 20.0%)	
下米田 (件数=57)	どんな人でも受け入れられる／駐車場が広く、車で来庁しやすい (同率 26.3%)		ワンストップでわかりやすい窓口対応 (24.6%)	平日に働く人も頼りやすい／申請の手続きがオンラインでできる (同率 22.8%)	

【新庁舎整備事業の認知度別】

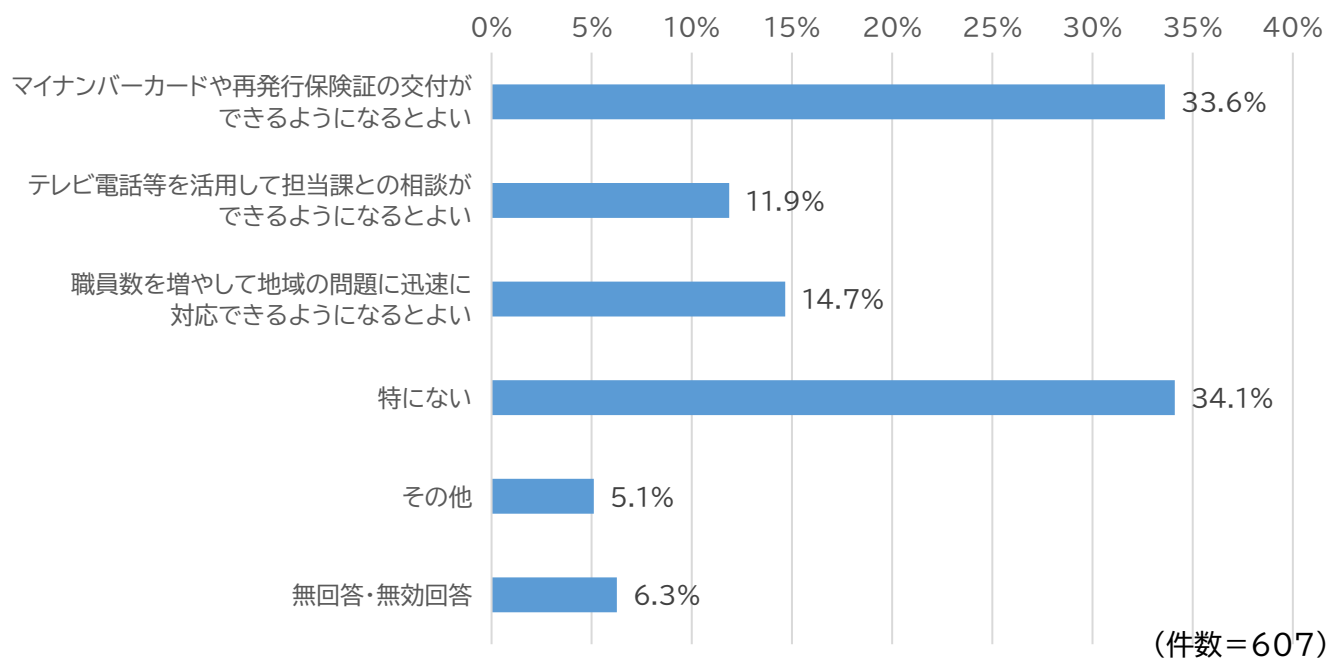
新庁舎整備事業の認知度別にみると、新庁舎整備事業を知っている人では「災害時の拠点として、緊急時の対応ができる」1 位となり、新庁舎整備事業を知らない人では「平日に働く人も頼りやすい」が 1 位となっています。

認知別	1位	2位	3位	4位	5位
知っている (件数=448)	災害時の拠点 (27.9%)	どんな人でも受け入れられる (26.6%)	ワンストップでわかりやすい窓口対応 (26.1%)	駐車場が広く、車で来庁しやすい (25.4%)	平日に働く人も頼りやすい (24.1%)
知らない (件数=155)	平日に働く人も頼りやすい (33.5%)	どんな人でも受け入れられる (31.0%)	申請の手続きがオンラインでできる (27.1%)	ワンストップでわかりやすい窓口対応 (23.9%)	駐車場が広く、車で来庁しやすい (20.6%)

6-3 連絡所でできるようになるとよいこと

(3)ワークショップでは連絡所の機能強化に多くの意見が出されました。連絡所でできるようになるとよいことをお選びください。

「特にない」(34.1%)が最も多く、次いで「マイナンバーカードや再発行保険証の交付ができるようになる」とよい(33.6%)となっています。



【年代別】

年代別にみると、10代・20代・40代では「マイナンバーカードや再発行保険証の交付ができるようになる」とよい」が1位となっており、2位と15ポイント以上の差があります。

年齢別	1位	2位	3位
10代 (件数=22)	マイナンバーカード等の 交付 (63.6%)	特にな (22.7%)	テレビ電話等で相談 (9.1%)
20代 (件数=48)	マイナンバーカード等の 交付 (58.3%)	特にな (22.9%)	テレビ電話等で相談／ 地域問題の対応 (同率 10.4%)
30代 (件数=60)	特にな (40.0%)	マイナンバーカード等の 交付 (36.7%)	地域問題の対応 (15.0%)
40代 (件数=94)	マイナンバーカード等の 交付 (41.5%)	特にな (25.5%)	地域問題の対応 (12.8%)
50代 (件数=98)	特にな (41.8%)	マイナンバーカード等の 交付 (29.6%)	地域問題の対応 (12.2%)
60代 (件数=93)	特にな (43.0%)	マイナンバーカード等の交付／地域問題の対応 (同率 17.2%)	
70代 (件数=125)	特にな (34.4%)	マイナンバーカード等の 交付 (32.8%)	地域問題の対応 (16.0%)
80代以上 (件数=66)	特にな (28.8%)	マイナンバーカード等の 交付 (22.7%)	地域問題の対応 (21.2%)

【居住地区別】

居住地区別でみると、山之上地区・蜂屋地区・加茂野地区・伊深地区では「マイナンバーカードや再発行保険証の交付ができるようになる」とよい」が1位となっています。特に、北部の伊深地区では1位と2位に15ポイント以上の差があります。

地域別	1位	2位	3位
太田 (件数=128)	特にな (37.5%)	マイナンバーカード等の 交付 (30.5%)	テレビ電話等で相談 (11.7%)
古井 (件数=176)	特にな (35.2 %)	マイナンバーカード等の 交付 (23.9%)	地域問題の対応 (16.5%)
山之上 (件数=32)	マイナンバーカード等の 交付 (37.5%)	地域問題の対応 (28.1%)	特にな (25.0%)
蜂屋 (中部台含む) (件数=95)	マイナンバーカード等の 交付 (42.1%)	特にな (25.3 %)	地域問題の対応 (14.7%)
加茂野 (件数=99)	マイナンバーカード等の 交付 (44.4%)	特にな (32.3 %)	地域問題の対応 (15.2%)
伊深 (件数=13)	マイナンバーカード等の 交付 (53.8%)	特にな (38.5 %)	テレビ電話等で相談 (15.4%)
三和 (件数=5)	特にな (40.0 %)	マイナンバーカード等の交付／地域問題の対応 (同率 20.0%)	
下米田 (件数=57)	特にな (43.9%)	マイナンバーカード等の 交付(31.6%)	地域問題の対応 (10.5%)

【新庁舎整備事業の認知度別】

新庁舎整備事業の認知度別でみると、新庁舎整備事業を知っている人では「特にない」が１位となり、新庁舎整備事業を知らない人では「マイナンバーカードや再発行保険証の交付ができるようになる」といのが１位となっています。

認知別	1位	2位	3位
知っている (件数=448)	特にない (35.3%)	マイナンバーカード等の 交付 (29.2%)	地域問題の対応 (16.1%)
知らない (件数=155)	マイナンバーカード等の 交付 (45.8%)	特にない (31.6%)	地域問題の対応 (10.3%)

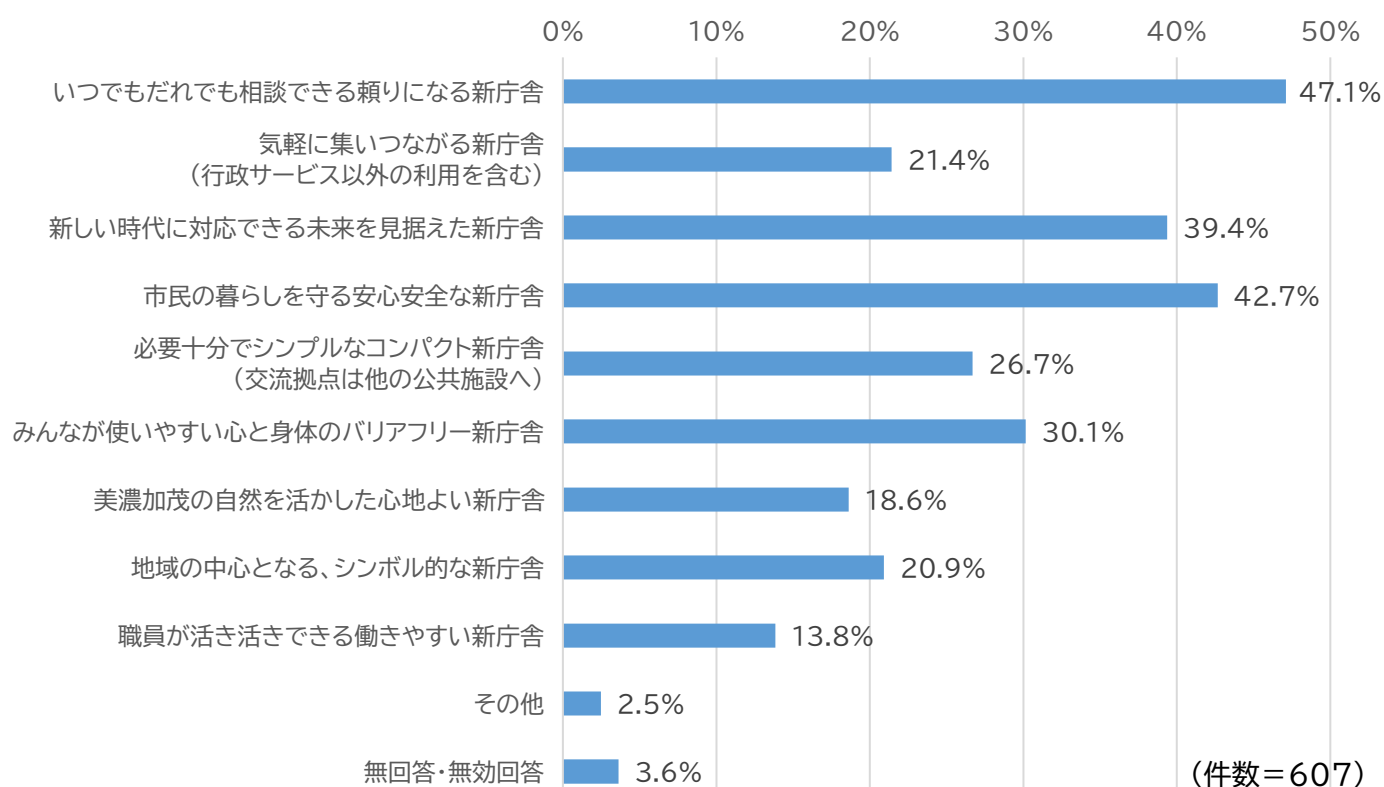
7 新庁舎のコンセプト

(1)ワークショップでは、新庁舎のコンセプト(新庁舎に期待すること、どのような姿・存在であってほしいか)として、別紙1(P6～7)のとおり意見が出されました。

コンセプトとは、庁舎を具体的に形づくる上で、基本となる考え方のことです。

新庁舎のコンセプトとして、重要と思うキーワードに○をつけて下さい。(あてはまる項目3つに○)

「いつでもだれでも相談できる頼りになる新庁舎」(47.1%)が最も高く、次いで「市民の暮らしを守る安心安全な新庁舎」(42.7%)、「新しい時代に対応できる未来を見据えた新庁舎」(39.4%)、「みんなが使いやすい心と身体のバリアフリー新庁舎」(30.1%)、「必要十分でシンプルなコンパクト新庁舎(交流拠点は他の公共施設へ)」(26.7%)となっています。



【年代別】

年代別にみると 20 代以下と 70 代以上では、「地域の中心となる、シンボリックな新庁舎」が 5 位以内となっています。また、10 代では「気軽に集いつながる新庁舎」(45.5%)が 2 位となっています。

年齢別	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
10 代 (件数=22)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (54.5%)	気軽に集いつながる (45.5%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (40.9%)	地域の中心となる、シンボリックな (31.8%)	市民の暮らしを守る安心安全な (27.3%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた／美濃加茂の自然を活かした心地よい (同率 22.7%)		職員が活き活きできる働きやすい (18.2%)	必要十分でシンプルなコンパクト (9.1%)
20 代 (件数=48)	いつでもだれでも相談できる頼りになる／新しい時代に対応できる未来を見据えた (同率 50.0%)		みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (33.3%)	地域の中心となる、シンボリックな (29.2%)	市民の暮らしを守る安心安全な (27.1%)	気軽に集いつながる／必要十分でシンプルなコンパクト (同率 18.8%)		美濃加茂の自然を活かした心地よい (16.7%)	職員が活き活きできる働きやすい (10.4%)
30 代 (件数=60)	市民の暮らしを守る安心安全な (50.0%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (45.0%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (40.0%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (31.7%)	必要十分でシンプルなコンパクト (26.7%)	気軽に集いつながる (25.0%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (21.7%)	地域の中心となる、シンボリックな (13.3%)	職員が活き活きできる働きやすい (6.7%)
40 代 (件数=94)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (43.6%)	市民の暮らしを守る安心安全な (42.6%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (38.3%)	必要十分でシンプルなコンパクト／みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (同率 26.6%)		気軽に集いつながる (24.5%)	地域の中心となる、シンボリックな (18.1%)	職員が活き活きできる働きやすい (17.0%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (13.8%)
50 代 (件数=98)	市民の暮らしを守る安心安全な (50.0%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (49.0%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (34.7%)	必要十分でシンプルなコンパクト (33.7%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (29.6%)	気軽に集いつながる (25.5%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (18.4%)	地域の中心となる、シンボリックな (12.2%)	職員が活き活きできる働きやすい (11.2%)
60 代 (件数=93)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (49.5%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (41.9%)	市民の暮らしを守る安心安全な (40.9%)	必要十分でシンプルなコンパクト (33.3%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (26.9%)	地域の中心となる、シンボリックな (22.6%)	気軽に集いつながる (19.4%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (17.2%)	職員が活き活きできる働きやすい (15.1%)
70 代 (件数=125)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (48.0%)	市民の暮らしを守る安心安全な (42.4%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (41.6%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (29.6%)	地域の中心となる、シンボリックな (27.2%)	必要十分でシンプルなコンパクト (26.4%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (20.8%)	気軽に集いつながる (16.0%)	職員が活き活きできる働きやすい (15.2%)
80 代以上 (件数=66)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (54.5%)	市民の暮らしを守る安心安全な (45.5%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (37.9%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (22.7%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい／地域の中心となる、シンボリックな (同率 21.2%)	必要十分でシンプルなコンパクト (19.7%)		職員が活き活きできる働きやすい (16.7%)	気軽に集いつながる (15.2%)

【居住地区別】

居住地区別にみると、北部にあたる山之上地区・伊深地区では「地域の中心となる、シンボリックな新庁舎」、山之上地区では「職員が生き生きできる働きやすい新庁舎」、伊深地区・三和地区では「美濃加茂の自然を活かした心地よい新庁舎」が 5 位以内となっています。

地域別	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
太田 (件数=128)	市民の暮らしを守る安心安全な (47.7%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (45.3%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた／みんなが使 やすい心と身体のパリア フリー (同率 33.6%)		必要十分で シンプル コンパクト (28.9%)	気軽に集い つながら (23.4%)	地域の中心 となる、シン ボリックな (21.9%)	美濃加茂の 自然を活か した心地よ い (17.2%)	職員が生き 生きできる 働きやすい (10.2%)
古井 (件数=176)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (55.1%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた／市民の暮らしを守る安心安全な (同率 39.8%)		みんなが使 やすい心と身体のパ リアフリー (31.3%)	必要十分で シンプル コンパクト (26.7%)	気軽に集い つながら (20.5%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい／地域の中心となる、シンボリックな (同率 19.9%)		職員が生き 生きできる 働きやすい (13.1%)
山之上 (件数=32)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (43.8%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (40.6%)	必要十分でシンプルなコンパクト／地域の中心となる、シンボリックな／職員が生き 生きできる働きやすい (同率 34.4%)			市民の暮らしを守る安心安全な (28.1%)	みんなが使 やすい心と身体のパ リアフリー (18.8%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (15.6%)	気軽に集い つながら (9.4%)
蜂屋 (中部台含む) (件数=95)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (45.3%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる／市民の暮らしを守る安心安全な (同率 37.9%)		みんなが使 やすい心と身体のパ リアフリー (27.4%)	気軽に集い つながら (24.2%)	必要十分で シンプル コンパクト (23.2%)	地域の中心 となる、シン ボリックな (18.9%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (17.9%)	職員が生き 生きできる 働きやすい (15.8%)
加茂野 (件数=99)	市民の暮らしを守る安心安全な (52.5%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (45.5%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (38.4%)	必要十分でシンプルなコンパクト／みんなが使 やすい心と身体のパリアフリー (同率 24.2%)		気軽に集い つながら (22.2%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (20.2%)	地域の中心 となる、シン ボリックな (19.2%)	職員が生き 生きできる 働きやすい (12.1%)
伊深 (件数=13)	市民の暮らしを守る安心安全な (61.5%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (46.2%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (38.5%)	みんなが使 やすい心と身体のパ リアフリー (30.8%)	必要十分でシンプルなコンパクト／美濃加茂の自然を活かした心地よい／地域の中心となる、シンボリックな (同率 24.2%)		気軽に集いつながらる／職員が生き 生きできる働き やすい (同率 7.7%)		
三和 (件数=5)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (80.0%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた／市民の暮らしを守る安心安全な／必要十分でシンプルなコンパクト／みんなが使 やすい心と身体のパリアフリー／美濃加茂の自然を活かした心地よい (同率 40.0%)					気軽に集いつながらる／地域の中心となる、シンボリックな／職員が生き 生きできる働 きやすい (同率 0.0%)		
下米田 (件数=57)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (47.4%)	みんなが使 やすい心と身体のパ リアフリー (40.4%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた／市民の暮らしを守る安心安全な (同率 36.8%)	必要十分で シンプル コンパクト (28.1%)	気軽に集い つながら (24.6%)	地域の中心 となる、シン ボリックな (22.8%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい／職員が生き 生きできる働 きやすい (同率 15.8%)		

【新庁舎整備事業の認知度別】

新庁舎整備事業の認知度別にみると、新庁舎整備事業を知っている人では「市民の暮らしを守る安心安全な新庁舎」が 1 位となっています。

新庁舎整備事業を知らない人では、「いつでもだれでも相談できる頼りになる新庁舎」が 2 位の「市民の暮らしを守る安心安全な新庁舎」と 16.8 ポイント差をつけて 1 位となっており、全体よりも大きいポイント差があります。

認知別	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
知っている (件数=448)	市民の暮らしを守る安心安全な (44.0%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (43.8%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (40.2%)	みんなが使 やすい心と身体のパ リアフリー (29.0%)	必要十分で シンプル コンパクト (27.2%)	地域の中心 となる、シン ボリックな (22.5%)	気軽に集い つながら (21.9%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (19.4%)	職員が生き 生きできる 働きやすい (13.6%)
知らない (件数=155)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (56.8%)	市民の暮らしを守る安心安全な (40.0%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (36.1%)	みんなが使 やすい心と身体のパ リアフリー (32.9%)	必要十分で シンプル コンパクト (25.2%)	気軽に集い つながら (20.6%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい／地域の中心となる、シンボリックな (同率 16.1%)		職員が生き 生きできる 働きやすい (13.5%)

【重要と思う新庁舎の役割別(P.25 回答別)】

重要と思う新庁舎の役割別(P. 25回答別)にみると、「申請等の手続きがオンラインでできる」や「新庁舎全体の動線がわかりやすい」といった、行政サービスの利便性に関する役割や「災害時の拠点として、緊急時の対応ができる」といった、災害に関する役割において、「市民の暮らしを守る安心安全な新庁舎」が1位となっています。また、「まちのシンボルとなる市の中心的存在」の役割では「地域の中心となる、シンボリックな新庁舎」が1位となっている他、公共交通や駐車場といった交通の利便性に関する役割や産業振興に関する役割で1位となっています。

「どんな人でも受け入れられる」や「用事が無くても、誰もが集い交流ができる」といった、相談・交流に関する役割において「気軽に集いつながる新庁舎」が3位以内となっています。

「まちのシンボルとなる市の中心的存在」や「市のPRや農業・産業の支援ができる」といった役割では、「美濃加茂の自然を活かした心地よい新庁舎」が3位以内となっています。

役割	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
どんな人でも受け入れられる (件数=169)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (59.2%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (13.6%)	気軽に集いつながる (13.0%)	市民の暮らしを守る安心安全な (7.1%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (2.4%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (1.8%)	必要十分でシンプルなコンパクト／職員が活き活きできる働きやすい (同率 0.6%)		地域の中心となる、シンボリックな (0.0%)
プライバシーが守られ相談することができる (件数=68)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (48.5%)	気軽に集いつながる (17.6%)	市民の暮らしを守る安心安全な (13.2%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (7.4%)	必要十分でシンプルなコンパクト (5.9%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (4.4%)	地域の中心となる、シンボリックな (1.5%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい／職員が活き活きできる働きやすい (同率 0.0%)	
子育て世代が安心して利用できる (件数=63)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (27.0%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (23.8%)	気軽に集いつながる (20.6%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (12.7%)	市民の暮らしを守る安心安全な (7.9%)	必要十分でシンプルなコンパクト／地域の中心となる、シンボリックな／職員が活き活きできる働きやすい (同率 1.6%)			美濃加茂の自然を活かした心地よい (0.0%)
平日に働く人も頼りやすい (件数=160)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (23.8%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (21.9%)	市民の暮らしを守る安心安全な (18.1%)	気軽に集いつながる (9.4%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (7.5%)	必要十分でシンプルなコンパクト (6.3%)	地域の中心となる、シンボリックな (1.9%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (1.3%)	職員が活き活きできる働きやすい (0.0%)
ワンストップで対応でき、わかりやすい窓口対応 (件数=154)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (24.0%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (19.5%)	市民の暮らしを守る安心安全な (16.9%)	必要十分でシンプルなコンパクト (11.7%)	気軽に集いつながる (10.4%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (6.5%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (3.2%)	地域の中心となる、シンボリックな／職員が活き活きできる働きやすい (同率 0.6%)	
申請等の手続きがオンラインでできる (件数=130)	市民の暮らしを守る安心安全な (20.8%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (20.0%)	必要十分でシンプルなコンパクト (10.8%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (7.7%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (6.9%)	気軽に集いつながる (6.2%)	地域の中心となる、シンボリックな (4.6%)	職員が活き活きできる働きやすい (3.8%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (2.3%)
新庁舎全体の動線がわかりやすい (件数=78)	市民の暮らしを守る安心安全な (24.4%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (23.1%)	必要十分でシンプルなコンパクト (12.8%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (11.5%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (6.4%)	気軽に集いつながる／地域の中心となる、シンボリックな (同率 5.1%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (2.6%)	職員が活き活きできる働きやすい (1.3%)	
市職員が働きやすく、活き活きできる (件数=33)	必要十分でシンプルなコンパクト／職員が活き活きできる働きやすい (同率 18.2%)		新しい時代に対応できる未来を見据えた／市民の暮らしを守る安心安全な (同率 12.1%)		美濃加茂の自然を活かした心地よい (9.1%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる／地域の中心となる、シンボリックな (同率 6.1%)	気軽に集いつながる／みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (同率 3.0%)		
用事が無くても、誰もが集い交流ができる (件数=21)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (28.6%)	気軽に集いつながる (19.0%)	市民の暮らしを守る安心安全な／地域の中心となる、シンボリックな (同率 14.3%)		新しい時代に対応できる未来を見据えた／必要十分でシンプルなコンパクト／みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー／美濃加茂の自然を活かした心地よい (同率 4.8%)				職員が活き活きできる働きやすい (0.0%)
多目的な機能を持ち、様々な活動ができる (件数=54)	市民の暮らしを守る安心安全な (25.9%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (18.5%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (14.8%)	気軽に集いつながる (13.0%)	必要十分でシンプルなコンパクト／地域の中心となる、シンボリックな (同率 5.6%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (3.7%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる／職員が活き活きできる働きやすい (同率 1.9%)		
時代や環境の変化に対応できる (件数=59)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (22.0%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (13.6%)	市民の暮らしを守る安心安全な／地域の中心となる、シンボリックな (同率 10.2%)		みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (8.5%)	職員が活き活きできる働きやすい (6.8%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる／気軽に集いつながる／必要十分でシンプルなコンパクト (同率 5.1%)		

役割	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位
まちのシンボルとなる市の中心的存在 (件数=41)	地域の中心となる、シンボリックな (24.4%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (19.5%)	気軽に集いつながる／新しい時代に対応できる未来を見据えた (同率 14.6%)		市民の暮らしを守る安心安全な (7.3%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる／みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (同率 4.9%)		職員が活き活きできる働きやすい (2.4%)	必要十分でシンプルなコンパクト (0.0%)
日常・災害時のどちらでも情報提供ができる (件数=40)	市民の暮らしを守る安心安全な (25.0%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (20.0%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (15.0%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (12.5%)	必要十分でシンプルなコンパクト (10.0%)	地域の中心となる、シンボリックな (5.0%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (2.5%)	気軽に集いつながる／職員が活き活きできる働きやすい (同率 0.0%)	
災害時の拠点として、緊急時の対応ができる (件数=147)	市民の暮らしを守る安心安全な (19.7%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (14.3%)	必要十分でシンプルなコンパクト／美濃加茂の自然を活かした心地よい (同率 12.9%)		地域の中心となる、シンボリックな (7.5%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (6.8%)	職員が活き活きできる働きやすい (6.1%)	気軽に集いつながる (4.1%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (2.7%)
市のPRや農業・産業の支援ができる (件数=14)	地域の中心となる、シンボリックな (28.6%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (21.4%)	市民の暮らしを守る安心安全な／必要十分でシンプルなコンパクト／みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー／美濃加茂の自然を活かした心地よい／職員が活き活きできる働きやすい (同率 7.1%)						いつでもだれでも相談できる頼りになる／気軽に集いつながる (同率 0.0%)
瓶や缶などの家庭で出るゴミの処理ができる (件数=63)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (19.0%)	市民の暮らしを守る安心安全な／美濃加茂の自然を活かした心地よい (同率 15.9%)		新しい時代に対応できる未来を見据えた／必要十分でシンプルなコンパクト／職員が活き活きできる働きやすい (同率 6.3%)			いつでもだれでも相談できる頼りになる (4.8%)	気軽に集いつながる／地域の中心となる、シンボリックな (6.3%)	
必要最低限の行政機能を持ち、コストがからない (件数=58)	必要十分でシンプルなコンパクト (22.4%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (19.0%)	市民の暮らしを守る安心安全な (12.1%)	地域の中心となる、シンボリックな (8.6%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (6.9%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (5.2%)	職員が活き活きできる働きやすい (3.4%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる／気軽に集いつながる (同率 1.7%)	
公共交通の便がよく、誰もが来庁しやすい (件数=83)	地域の中心となる、シンボリックな (15.7%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (14.5%)	職員が活き活きできる働きやすい (12.0%)	市民の暮らしを守る安心安全な／必要十分でシンプルなコンパクト (同率 10.8%)		新しい時代に対応できる未来を見据えた (7.2%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (4.8%)	気軽に集いつながる (2.4%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる (1.2%)
駐車場が広く、車で来庁しやすい (件数=148)	地域の中心となる、シンボリックな (22.3%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (18.2%)	市民の暮らしを守る安心安全な (10.8%)	職員が活き活きできる働きやすい (10.1%)	必要十分でシンプルなコンパクト／美濃加茂の自然を活かした心地よい (同率 9.5%)		新しい時代に対応できる未来を見据えた (3.4%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる／気軽に集いつながる (同率 0.7%)	
新庁舎ですべての困りごとが解決できる (件数=73)	必要十分でシンプルなコンパクト (20.5%)	みんなが使いやすい心と身体のパリアフリー (17.8%)	職員が活き活きできる働きやすい (15.1%)	地域の中心となる、シンボリックな (13.7%)	美濃加茂の自然を活かした心地よい (11.0%)	市民の暮らしを守る安心安全な (8.2%)	新しい時代に対応できる未来を見据えた (1.4%)	いつでもだれでも相談できる頼りになる／気軽に集いつながる (同率 0.0%)	

8 新庁舎整備事業に関するご意見

問 4. 新庁舎のあり方、整備の進め方についてご意見などありましたら、ご記入ください。
(自由意見・要望など)

【規模】

- 美濃加茂市の将来人口規模をどの程度と考えているのか。それによって事務員数及び庁舎の規模も決まってくるのでは。又庁舎の位置については、現在及び将来人口分布によって検討しては。なお美濃太田駅を使って市役所来庁される方限定的、やはり自動車での利用者が多いのでは。
- 新庁舎は広々とした所が良いと思います。出来たら野外でのんびり出来る。もちろん交通の便も大事です。災害の事も考えて。

【立地】

- 太田町中心に片寄らないで頂きたい！
- 災害時、大病院と共働できるように、近い位置(歩いて情報交換ができる距離)に建てると良いと思います。
- 新庁舎は、中部国際医療センターの方に移転して、今の市役所は太田連絡所として残して欲しいです。
- 中部国際医療センターのように坂の上にできると高齢者の方は行きづらいので、やめていただきたい。美濃太田駅周辺に作って頂きたいです。
- 駅北(大手町公園の辺り)に新庁舎はできれば、もっと遠くの方たちが使いやすい市役所になると思う。ご検討よろしくお願いします。
- 駅北側の公園内に地下駐車場もつくり、高層ビルにして建設すると良い。太田駅に近いことが大切。
- 年をとっても行きやすい場所に建ててほしい。
- 新庁舎を建設する場所は市民の人たちが一番行きやすい、道がわかりやすい場所を選んだ方がいいと思います。できれば駅から行きやすいところがいろんな人に来てもらいやすいと思います。
- 美濃加茂市中心部にあり、どの地区からでも不便のない場所にあるとよい。必要最低限の建物で良いが美濃加茂らしいインパクト仕様にしてもよいと思う。
- 新庁舎は前平のプール跡地がいいです。公園も近くにあるので、子育て世代も利用しやすく、高齢者の方の健康作りの取り組みにもつなげることができるのではないのでしょうか。自然豊かな環境であることを働きやすさ、行きやすさ、いやし空間となりよいと思います。
- 現場の場所に市役所の建て替えになればいいと思う。あまり、お金がかからないようにしてほしいです。
- 太田町、古井町内にこだわる必要は無く土地代の安い山之上町、下米田町で広々とした敷地が必要と思う。
- 新庁舎の建設地選びは非常に興味があります。多数の意見があると思いますが、市民が安全で安心して出向くことのできる場所であってほしいと願います。(この先の未来までも)
- 先ずは、新庁舎の場所を早期確保、土地が狭ければ立体駐車場等も考慮しつつ、以前話しがあった駅前には反対します。
- 新庁舎の場所ですが、現在、伊深、三和、山之上等イノシシ、サル等に荒らされ農業離れの人が増えてきたそんな事も考えて、頭のすみにおいていただいてもよい。伊深の私共はわずかの畑をやっていましたが、すぐ動物にやられ何も作れなくなりました。
- 現在地利用して駐車場確保の上、高層ビル
- 新庁舎はコンパクトな高層階(土地)にすれば今の場所でも良いのでは(太田駅前再開発)障がい者福祉(身体、知的)に強い市であってほしい。

- 美濃太田駅に近い所がよいです。できれば南側、最近北側が発展しすぎて、、、！！
- ワークショップの意見は新庁舎に関する内容がズレかけている様に見えます。(単なる市民要望の感じ)広い土地にゆったりとした庁舎の計画を望みます。
- 交通のいい所に一目で誰でもわかるバリアフリーな作りがいいと思う。申請や災害時に迅速な判断(手続き)ができるワンストップ型
- 新庁舎建設するにあたって新しく土地を考えるのもありますが今の場所に新しく立て直すのもありだと思います。
- 駅前に建設は反対。美濃加茂市の未来を見据えた建設地を考えて欲しい。
- 新庁舎の建設地は加茂野町日立工場の北側の農地をお願いします。その見本は関市役所であり、建物、駐車場は申し分のない広さで建物も最適だと思います。太田駅前の建設は絶対反対です。今の交通手段は車であり最適だと思います。
- 木曽川の氾濫が(昭和 58 年 9 月 28~29 日)ありました。ハザードマップ、100 年に1回程度の降雨で美濃太田駅(高山線)南側まで浸水が発生する場合があるので新庁舎は高山線より北側が好ましいと考えられます。
- 移転先→場所の移転が前提にあると思いますが、候補地として前平が良いと思います。①木曽川が大洪水で内水排除が不能となって市街地や低地が浸水しても市の機能を失うことはない。市民の避難場所にできる。②前平駅と太田駅を連携させ列車の本数を増やせば交通の便はそう悪くない。駅が近ければ店も出来てくる。近くには前平公園もあり自然環境もよい。③庁舎の屋根には太陽装置を高齢者のためにエスカレーターを設置されたい。
- 災害や災害の時の物資の輸送や車や人の動きを考えると今の駅前は適切とは考えづらいです。たとえば、前平公園付近だと水害に心配も無く近くの企業の駐車場等をヘリポートとして使用仮設テントの設置・東西南北どこからでも車を利用する人数が多いと思います。時代の流れを考えるとバス等の公共交通機関を利用する人より車を利用する人数が多いと思います。
- 駅前周辺では建設費、将来の維持費ともに高くなるから郊外型の新庁舎を望む。

【交通】

- 移動が容易いというのは建物の内だけの事では無いと思います。新庁舎まで移動できなければ、利用しやすいとは言えないと思います。
- また、移動できない人の事も考えた行政を執り行って頂きたいと思います。
- 私は伊深町に住んでいます。今の市役所は美濃加茂市北部からはあまり便がよくありません。今はこどもも大きくなりましたが、赤ちゃんだった頃は連れて市役所に行くのは大変でした。今も隣の生涯学習センターに行くことがあります、行きにくい。また歳をとった時にも訪れにくいなあと思うので、美濃加茂市北部からも便がよく、用事がなくても訪れたいなあと思える新庁舎になると嬉しいです。
- 交通便が良い所にして下さい。
- 交通渋滞が起きにくい場所に新庁舎を建てて下さい。
- 交通の便については、車利用が主になると思う。
- 公共交通機関の乗り入れを是非。高齢者でも利用できるように、交通アクセスを整備、思い切って郊外へ。
- 年をとると車も運転ができない。新しい新庁舎に行くにもやっぱりバスだけとなるだろう、行き方が楽な方法を考えて欲しい。市役所への用事なんて決まっている支所で十分終わるから新ためて必要性はわからないといっても1度は行きたいので何か考えて欲しいでもどこに出来るのかな？今の所に作るのかな。
- 役所の方だけわかっていても、外から来た人にわかりやすく(誰が見ても)。地域密着とまでは無理としても私には、小さい子供がいる訳でもない、つながりが出来づらい(途中から移住者にはリスクは高すぎ)まして

先日バスに乗り銀行行きましたが、帰りのバスがなく、結局タクシーでこれでは、バスの利用は無理。右回り、左回り??わかりませんでした。もっとだれにもわかる様にしてほしい、のりづらい。

【駐車場】

- 駐車場が広いとありがたいが、今後高齢者になったときでも利用しやすい庁舎であって欲しいです。
- 来庁は車使用が多くなると考えられます。今後高齢になり町中、混雑した場所への移動には不安を感じます。庁舎周辺道路及び駐車場は広くして欲しいです。
- 美濃加茂市又は岐阜県所有の土地を利用し、安価で広い駐車場があると良いと思います。太田駅前狭く行き辛い。
- 駐車場を広くしてほしい。
- 北部地域の方が、利用しやすい場所であってほしい。駐車場が広く、車での利用がしやすい。
- 交通の便が良い場所、駐車場が広く取れる場所※公共交通を使って訪れる人は少ないと思うから。
- 道も広く、駐車場が多い事を願います！！楽しみにしております！
- 駐車場を広くして、職員も無料で利用できるように。
- 駐車場を広くしてほしい。
- 車の駐車場にはEV用の接続があるとよい(有料)
- 庁舎の前に広い駐車場があること。

【災害】

- 多少不便でも災害マップの警告エリア外にて建築するのが良いと思っている。蜂屋など山の方になってしまうが、関市役所のように市街地にこだわる必要はないと思える。その分、地域交通を充実したり、DX 推進にて手続きのデジタル化と簡素化で対応するべきであると思っている。駐車場が必要なのは災害時の避難場所、自衛隊・海外救援隊の駐屯場所、給水場所など多用途に使えるようにするべきであると言う観点から賛成した。
- 市役所の最大の役割は、災害時の拠点になることだと思います。なので、災害に強い場所、建物であるべきだと思います。カフェやみんなの集える場所なんてのは民間に任せるべきで二の次の事だと思います。市でしかできない事を意識してほしい。また、費用を抑える必要はあるものの、将来も長く使える建物(設計)であれば、多少の費用増加は致し方ないと思います。将来のことを考えたプロジェクトにしてほしいです。
- 太田地区は、大災害時に洪水被害になるのではないかと思います。西町より北側、いわゆる一段上の地区に建てるのが理想では？また、できるなら将来防災機能(警察、消防)も近くに移転できるように広い土地を確保できるならしてほしい。
- 昨今の自然現象の事象は想定外なものが多く発生している。その意味で 50 年～100 年度を見据えて自然災害に強い新庁舎の建設を望みます。
- 災害時に機能を果たせる安心な場所へ。
- 災害の影響を受けにくい場所の選定・屋上にヘリポートの設置。
- 年々各地での災害も多くなっているので、そういう場合でも新庁舎で対応しやすく市民の為にある場所であってほしい。
- 防災拠点として高台につくって下さい。
- 有事、災害発生時に確実に対応できる立地。
- 市役所は、災害時にきちんと活動できる様な場所にあってほしい。何年か前、牧野が断水した時大変でした。
- 災害の影響を受けない地盤の硬い安全な場所に建設するのが大切だと思います。

- 自然災害が年々ひどくなっているので災害があっても行政が停滞しない場所(洪水で機能できなかった前回)。市民が避難出来る場所(特に水害等)。
- まず第一に自然災害に強い庁舎であることが大事です。それでないとい何も始めることができません。(立地条件が大事)。

【利便性】

- 手続きの待ち時間が短くなるとうれしいです。
- 庁舎内がわかりやすいことが一番です。
- 市民に寄り添う、何事もわかりやすい。市民に優しい市役所になれば良い。確かに今の庁舎は暗く未来が見えないと感じる。職員もそれでは明るくふるまえないのではないのだろうか。
- (迷いが無い)受付での分かりやすい窓口案内、わかりやすい動線のレイアウト。
- 高齢者としては、新庁舎が完成しても利用することは限られていると思います。自宅で、介護や国保等の生活関連の行政手続きが高齢者でも簡易に出来るシステムを希望します。
- 交通の便が良く、新庁舎内がわかりやすく誰もが目的の課にすぐに行ける。
- 様々な手続きを待ち時間無く、平等で丁寧に行う。

【複合用途】

- 市役所は用事がない限り行かない場所です。ですから、たまに行くと、不便さを感じます。なぜなら、そこには役場の機能しかないから、役場に行って、役場の用事のみで引き返すのみだからです。何か飲食ができる施設や、外国語を学べるスペース(美濃加茂市は多文化)、自然を感じられる場所などがあれば、市役所に行くではなく、立ち寄った先に市役所がある、といった複合要素であると、さらに身近に感じられます。
- 利用出来るのが市民だけではなく、美濃加茂市に遊びに来た方や近隣の方にも美濃加茂市をアピール出来る場所になるようにしたい。
- 図書館や託児所、学生達が気軽に勉強が出来るフリースペースなどあるといい。学生が利用出来るとあいあいバスの利用も増えて、利用者が増えればバスの本数も増えるから、行き来もスムーズになるのかなとも思う。
- 子供から大人まで誰もが利用出来る安心な場所だといい。
- 関市の庁舎を参考にして欲しいです。図書館、育児スペース、学習スペース、テレワークスペース、喫茶店 など、充実しているため、気軽に立ち寄れる庁舎となっているため、理想的です。
- 最新の市庁舎(各務原)を参考にしたら・市民ギャラリー併設(関市)・(文化創造)
- 市民の人や他の町から来る人も集えるような、美濃加茂が中心的新スポットになる新庁舎があると良い。例えば、隈研吾さんの様な近未来チックな建物であるとより、インパクトを強く持たせることができると思う。
- 地域のこども会、敬老会、婦人会などの活動の様子を展示するスペースや小さめのコンビニくらいの売店があってもよいと思う。
- 「複合商業施設を含む魅力ある新庁舎」マイカーや公共交通機関でアクセスしやすい場所に、斬新な設計の市民の誇りになる様な新庁舎を建てていただきたい。
- 勉強できるスペースをつくってほしいです。
- こどもと遊べる。こどもトイレの設置。体育館がほしい。
- 現在の庁舎へは、事務手続きで訪問するのみなので、新庁舎になったら気軽に子供と訪れることができるような場所になるとうれしいです。
- 不登校の子やその親が集える場所があると良い。また LGBT の人の集える場所など。学生でも分かりやすい新

庁舎のしくみなどの講座があると良いと思う。

- はじめに、市民の意見を聞く場をつくってくださり、また、意見を聞いてくださり、ありがとうございます。とても感謝しています。理想の新庁舎は、①まわりに公園があり緑がある→照り返し防止で気温上昇をおさえる・待合室から緑を見る→リラクセス効果、椅子を座り心地のいいものにする→精神的に落ち着いて相談ができるようにするといい。音楽も流す。②公園は、ウォーキング、ランニング、体操ができる→健康促進になる。さらに、防災公園にする。マンホールトイレ、かまどベンチ、井戸、テント設営できる→災害時拠点とする③職員駐車場も近くにちゃんとある→地下駐車場を貯水や地下シェルターに利用する④魅力ある建物にする→魅力ある建物や、公園があれば、人が集まり、お店ができてくると思います。⑤社食をつくる、市の食材を使って健康食を作る、市民も利用できる→職員、市民の健康維持、食事をしながら相談など、交流の場になる。『人が利用してこそ建物は生きる』と思います。まわりに人っ子 1 人もいないさみしい市役所より、公園で子連れが遊んで、ベンチでお年寄りがお話していて、ランニングしている若者がいて、車椅子の方が 1 人で入っていける、そんな新庁舎だったらいいな「住んでみたい！」と思える街になると思います。
- 趣味広場を作り、いつでも誰でも気軽に楽しめる環境作り、運営はボランティアの方へ、任せ活き活きと過ごせる所であって欲しい。老々介護の補助、学童保育の補助、場所を分けずお互いコミュニケーションとれる雰囲気をつくる。
- 誰もが気軽に利用できて、カフェや食堂・展望台を兼ね備えた施設がいい。
- 今の市役所は暗く古い感じなので早く新しくなってほしいです。(職員が活気よくなってほしい)文化の森をもっと活用できると良いと思います。ので、文化の森周辺に図書館、公園、音楽広場など市民が集まる場所あるといいですね。
- コストや無駄をおさえるため大規模な交流スペースは必要ないと思うが普段から市役所の中身を知るきっかけとなるよう、そこで働く人や用事があって訪れる人はもちろん、一般市民も外から気楽に利用する事ができるような食事、喫茶の店、あるいはコンビニ、市の特産品店など併設しているとよいかと。
- こどもから高齢者が気軽に過ごせるペース・場所があり、市の職員が中心となり、交流やコミュニケーションができ、美濃加茂市に住んでいくことで安心して過ごせることを感じられる。居場所の提供づくりをお願いしたいです。新庁舎の役割について、市民の意見を催しを開催しながら結果をまとめていることを知る事ができました。これからも市民に寄り添い、素敵な美濃加茂市作り、宜しくお願いします。
- 市民の交流の場となる複合的な新庁舎を希望しますので安価で購入できる広い土地が必要と考えます。
- 地元企業で地元の資材そして雇用を創出出来る店舗等誘致して欲しいです。
- 今はいろんな庁舎が最上階にレストランやカフェなど併設していて市民や市外の人も楽しめるようになっていきますよね。そんな感じにして下さい。そして図書館も併設されるとうれしいです。普通の図書館は今のままで何かに特化した図書館を作して下さい。例えば世界の絵本や外国語で書かれた小説などいくつかテーマを決めてそれに特化した本を置いて下さい。そして大人も子供ももっと外国語に触れ合える場を作して下さい。英語はもちろんポルトガル語や中国語やフランス語、ドイツ語、ロシア語などもっと外国語にふれることのできる機会を作ってあげて下さい。(サークル活動としてではなく)

【シンプルな用途】

- 庁舎と交流場所は分けた方が良いと思う。
- 必要最低限でよい。市役所に交流の場は必要ない。
- 建物の老朽化により、新庁舎を建てると聞いています。市役所にワクワクを求めていますし、集う必要もないかと思います。色々な手続きがスムーズに出来ること、交通の便がよく(公共交通機関でしか行けない人)あとバリアフリーであればいいかと。市役所のそばに住んでいる方にとっては便利で楽しいという事にならないと

いいです。自分自身、離婚により市役所を訪問する事も度々ありましたが、わからない事を丁寧に教えていただいたり、本当に助かりました。働く方々の働きやすい市役所でもあるといいですね。

- 今の美濃加茂は隣接する市とくらべると、ぜんぜん活気がありません。そして稼ぐ力が不足していると思います。なぜ企業誘致にもっと積極的にならないのですか？熊本や北海道は企業誘致に成功し、小さな町がどんどん発展し人口も増え、賃金も上がっています。美濃太田の駅は所詮、通過点にすぎません。昔からそうです。市役所は美濃加茂でも唯一発展している駅北にもっていくべきだと思います。(保健所もある事だし)どんな人も一生懸命働いて納めている税金をもっと大切に使って下さい。ネット社会は今後もどんどん発展していくでしょうから、コンパクトな市役所でいいと思います。
- デザイン費用をかけず、シンプルで機能的な庁舎が良い。また、清潔感、明るさを大切にし、市民が安心して利用できるだけでなく「そこで働きたい！」と思う若者が多くなるような職員の方目線での職場環境の充実も必要かと思います。次代を担う意欲のある若者が就職先を見つける一つに職場環境の良さもあると思いますので、ぜひ頑張ってください。
- シンプルでコンパクト、動線に工夫を体育館や集会場は別の場所で計画を。

【集約】

- 点在する行政機能を集約してほしい。手続きするのに車移動しなくてはならない現状は論外。他の市に比べあまりにも不便。実家がなければ他の市に現状は転籍したいと考えている。
- 駅前にはアクセスが悪いし、土地も狭いのでよろしくない。広い庁舎が使い勝手がよいと思う。不便は分散化よりも便利な一元化がよい。健康課とか子ども課が一元化されると便利。
- 日常の行政サービス等においては、電子化を進め、コンパクト化する。・危機管理や災害対応では、大きな迅速に動けるマンパワーが必要。市役所機能の分散は、少ない職員を分散し、脆弱化させることになるため、連絡所や特定目的の部署は別として、可能な限り集中させた法が良い。
- 必要なサービスが新庁舎 1 ヶ所で利用できると良いです。
- 行政機能がまとまっていて利用する市民と市職員双方にとって使いやすい庁舎が望ましいです。
- 手続きの場所が今みたいに一カ所になっていると利用しやすい。
- 今は、暗く、せまく、分かりづらいから、もっと広くて分かりやすく明るい場所だと行きやすくなるかなと思います。1ヶ所で全てのことが済むと小さい子供がいる私はすごく助かりますし、オンラインで出来ることがふえるとなお助かります。
- 申請や相談事が「ここに行けば全て OK」的な市役所がよい。
- 庁舎一つで用事が済ませられること。

【分散】

- それぞれ 8 つの分庁をお金をかけて、交流スペースなどを作って使用する。日常の書類などは分庁でできるようにする。高齢や子育て中の人にも優しい。
- 町内にあるコミュニティーセンターで色々な手続きが可能。市役所に出向く事は非常に少ないかと思われます。コンパクトでお金がかからない庁舎にとの意見に共感します。
- 1)・昭和 29 年の町村合併を前提の市役所・連絡所の位置関係は今後の人口の分布と車での移動時間で決める。・連絡所は本社(市役所)―支社(総合連絡所)―営業所(一般連絡所)に分ける、総合連絡所の機能を高める。2)「たらいまわしを防ぐ」→「困ったことがあったら市役所へ」・申請、相談の窓口は1か所にし、担当課とネットでつなげる。・場所は1階メインの位置とする。・年金要約相談システムも良いのでは、相談員は OB の活用。内

容により相談員を分けても良い。1)の総合連絡所も一定の機能を持つ。3)駅前商店街の活性化は市役所があればできるのか？ 商店街のテーマ性(例えば、食のストリート)と駐車場が必要ではないか(現市役の位置の駐車場活用) 4)相談者の子供あずかりは保育の活用。あい愛バスは将来AI化で変化すると思われる。

【デジタル化】

- 極力 WEB、分散
- 高齢者で IT 音痴ですので役所の全ての機能を集中して、ワンストップで対応できることが理想ですが、多くの自治体が将来人口減になると予想されている中、大きな庁舎は、膨大なコストや時代の変化に対応しにくいのではないのでしょうか？
- このアンケートも QR コードで回答しましたが、20年前では考えられない手法であり、コストカットと事務省力化が期待できます。
- とても難しい事ですが、このような急速な時代の変化(DX)を見据えて対応し易い庁舎を考えたいです。
- 時代の潮流は極めて早く激しい。まちづくりの基本として考えるべき、また加茂郡との協調の合併についても考えることも。現在市役所を含め約 50 ほどの施設がありデジタルの進展による市役所と市民の日常生活とのつながりは大きく変化する。
- 保育園の入園手続きがネットで申し込めるのは出かけなくていいのでありがたい。他の手続きもネットが増えてくれると嬉しいです。
- 申請や交付などは全て web で手続きができ、わざわざ市役所や連絡所に行かなくてできるようにして下さい。また、web 手続きはとても複雑になっているので簡素化して下さい。(たぶんどこでも同じ)

【職員の働きやすさ】

- 市民だけではなく、市役所で働く職員の方もスムーズに仕事出来るように他部署と連携しやすい職場になれば、色々な手続きもスムーズに進むから結果的に良くなると思う。
- 市民としては税金を払っているのも市民ファーストであって欲しいと思うが、職員の方たちが働きやすい庁舎であることも必要だと思います。コストを抑えつつ市民が期待するような庁舎を作るのは大変だとは思いますが頑張ってください。
- 前市長時の案との違いを明確にし、現市長の案で良かったと思えるとういと思います。市民が市役所を訪ねる目的は課によって違うので、それぞれの特徴に応じサービスの提供がしやすい庁舎だとよいですね。市役所の職員の皆さんが充実して仕事ができる環境であることを願っています。
- ド素人の私などが意見を言える立場ではありませんが職員様が働きやすく市民の気持ちに寄りそって明るい自慢の新庁舎が出来ることを祈っています。
- 市職員にとっても快適な職場・新庁舎であって欲しい。

【窓口等の対応】

- 相談した場合、プライバシーが守られるよう個室で対応できると良い・手続きに必要な事は丁寧に説明してほしい・市民ファーストの気持ちも持ってほしい。
- 若い人から高齢者までの人が行きやすく、なんでも相談しやすい所にして欲しいです。
- 年齢それぞれの方が分かりやすく、利用でき困った場合にもスムーズに対応してもらえるような市民の方々にやさしい新庁舎であってほしい。

- 最新バージョンの全部がいいわけではないと思うので臨機応変に対応してもらえるような感じにしてもらえる
と利用もしやすくなると思います。
- あまり人と接することが好きではないため非対面式で対応できるとうれしいです。
- 真に市民へのサービスを心掛ける職員で構成している組織であって欲しい。
- 外国人も多くなっており、行政サービスの行き届く親切な庁舎であってほしい。
- 高齢者はカタカナ語に弱い、やたらと英語？を使わないで。役所は申請。
- 窓口でのたらいまわし等のないように職員の拡充も良いのではと思います。利用する側としての視点に立った
時に職員が多い方が間違いやミス、窓口での対応者が増え、円滑に手続きが回るのではと考えるからです。普
段も大変助かっていますが、今後の市を考えるとやはり人手というものがなくなるのではと思います。円滑
に業務を進めるためにもマンパワーは必要だと思います。日々の業務お疲れ様です。何かとご苦労様だと思
いますが市民生活を豊かにするためご尽力いただきます様お願いします。

【高齢者・障がい者のサポート】

- 障がい者や高齢者で複数の相談(申請)がある場合は来所者が移動するのでなく、1ヶ所で手続き(相談)が済む
ようなシステムに是非してほしい。→職員が移動する。
- 高齢者や障がい者の方も行きやすい設備や場所を望みます。
- 高齢者が増える中、利用者が利用しやすいように、施設のバリアフリー化や車椅子での利用、休憩出来る場所の
設置やトイレの位置なども考えたり、利用される方の手続きのサポートをする方も常駐しているとスムーズだと
思う。

【子育て世代のサポート】

- 新庁舎のあり方として高齢者はもちろん、小さなこどもを持つ親世代に対して利用のしやすい形が良いと考え
ます。今後人口減に対して第一歩目へのアプローチとして、頼りやすく利用しやすいということがよいのではと
思います。

【休日の開庁】

- 平日休みにしてもよいので土日開けるとよいと思う。日本全国へ先がけてアピールになると思う。まだまだ平
日に有給使って市役所に行くということは歓迎されない社会である。いつでもいけるのは高齢者だけ。
- 土日休みの人でもいつでも行けるようになってほしいです。
- コンパクトな庁舎。バリアフリー。皆が行きやすくどこに何の課があるのかわかるように。仕事している者にも使
いやすい庁舎であってほしい。平日の時間の延長もしくは土曜日開庁。
- 土・日・祝日の営業を行う。

【費用】

- 物価高騰で予算が膨れ上がる事が予想されるのでしっかりとした予算を提示して議論してほしいです。
- どんな物が出来るにせよ、我々市民の血税によって建設され、運営される事を、関係各所は、決して忘れていた
だきたくない。
- 現存するビルなどの再利用も含め、あまりお金をかけず、市民サービスにお金を使ってください。

- 新庁舎には緑や花は必要ない。顔を上げれば山がみえる、都会ではないので自然は力を取り入れる必要もない。そのためのコストがかかるし整備、維持の人件費もかかります。
- 必要最低限な投資で良いと思う。他にもお金を投資すべきところはあると思う→子育て世帯、高齢の方が使えるような施設への投資。→公園やコミュニティ施設(市民の意見を集めると良いと思う)
- 市議会議員の個人室は必要なし、なるべく大きな部屋で仕事ができるような配置を希望する。・コストは削減重要です。
- 新庁舎にお金をかけるなら、水道代をもう少し安くできませんか？美濃加茂市水道料金高すぎると思いませんか。毎月毎月 5、6 千円、正直痛いです。結局税金なので、なるべく費用をおさえてもらいたいです。
- シンプルベスト、お金をかけないように。現時点で新庁舎が必要と思いません。市のお金市税をムダに使わないでください。物価高は続いています。そんな時に新庁舎はいりません。
- 建築費(万博と同じ様になるか？)使用できるものは何とか利用する。旧庁舎はその後どうなるか
- 新庁舎は市民の税金が使われ建てられると思いますが、必要最低限の行政機能で建設費用、今後の維持費を抑えてもらいたいです。
- 建設費をおさえてほしい。市民も利用できる食堂があるといいな～

【市のアピール】

- 美濃加茂市の良いところ、眠っているところ(観光、農業等)をアピールして美濃加茂市にお金を落としてくれる方法を見出す。
- 美濃加茂は東濃の玄関口でもあり歴史ある地でもあり、大きな川あり、街道あり素晴らしい地でもあります。国際医療センターもでき、それにまけないような市役所をつくって下さい。自慢できるようなものであってほしい。
- 美濃加茂市を出た人達、又は外から庁舎を見た時、はずかしくない様な姿。ブルーグリーン系のガラス張りのビル。
- どこにでも誇れる庁舎を望みます。
- お金がかかっても、他の市町村や他府県等からすごいと思われる庁舎を作してほしい。
- まちの特産品を PR できるコーナーがあってもよい。→(市内産業の PR コーナー等も)

【環境配慮】

- 省エネ、再生エネルギーを重視すること。気候変動対策に連動するコンセプトを全面に出す。環境科学の専門家の意見を取り込むこと。
- ソーラー発電は必要不可欠と思います。
- 庁舎の電気などソーラー等で自家発電してほしい(雨水利用も)。

【ごみ処理】

- 自治会に入っていないので不燃物(カン・ビン等)の処理に困っています。庁舎に回収ボックスを設置していただきたいです。
- ごみ捨てを忘れることがあるので資源回収や金物回収がいつでもできるところが欲しい。
- ゴミのリサイクルコーナーを設けてほしい

【整備の進め方】

- 高齢者にはワークショップ等は気が引けますし、場所や時間の事を考えると参加しづらいです。ですが高齢者にも思うところはありますので、若い世代の人や声の大きい人の意見だけに片寄らない様に進めて頂きたいと思います。
- 考え方ですが美濃加茂市が将来どのような市になりたいのか市民にわかりやすく、5項目くらいにまとめ、ここに住んでいる市民が心に美濃加茂市が入ったメッセージを作っては！！やはり見える化がいちばん大切です。コンセプト作り、業者発注、建設、完成、運用、会計、採用、年次報告などもっと美濃加茂市民にわかりやすい発信方法を確立して下さい。
- 新庁舎は造るのですか？それとも建設中止なのですか？新庁舎にしなければいけないのなら、ニュースになるような「市長室にシャワールーム」とか「市長・副市長、議員専用エレベーター」とか市民目線から外れた施設でなければ OK だと思う。そこで働く人たちの意見も知りたい。ワークショップに時間とお金をかけるのも必要なのかもしれないが、遅れることにより、建設コスト、人件費が増えるのではないかと心配になる。予算は大丈夫ですか？
- 何回も何回もやるのが正しいのか。パブリックコメントの進め方がおかしい気がする。ちょっとお金かけすぎ、議会で OK じゃなかったのか？じゃ議会いらないよ。
- 市民の税金(大きなお金が動く)事により、不正欠陥とない様にしていきたいです。
- 庁舎はあくまでそこで働く市職員の方と、利用する市民のもの。地元の有力者によって在り方が左右される事だけは避けていただきたい。
- 前回の市長選をふまえ、最後には市長に決めて頂きたい。(公約どおりに)
- 早期実現を！
- 今、新庁舎建設について様々な意見がなされていますが、大変かとは思いますが、下下の意見を何らかの方法により広く聞き取る方法はないでしょうか。新しい庁舎が全国的にも感心が集まるような素晴らしい庁舎を建設して下さい。
- いったい何年かかって、結論を出すつもりなのか疑問に思います。
- 一部の方の意見で動かず市民の意見をよく聞いて進めた方が良い。
- 新庁舎の場所を決めることが、最初だと思えます。その場所が駅南か駅北かによっても違いますし、面積等によっても違うと思えます。市民アンケート(投票)によって、場所を特定していただきたい。
- 市民の意見を聞くことも大切だとは思いますが、美濃加茂市周辺町村の今後を見すえ大向の判断を下すのはやはり首長、行政であろうかと思われま。あまり市民、住民の声に惑わされることなく美濃加茂市100年の時に立ち返って決められたら良いと思えます。
- いつも市民のためにありがとうございます。1点だけ意見させていただきたいです。内容は市長さんの考えが入っているように見えない進め方についてです。市民の意向を聞くことはとても大事だということ、全市民の意見を網羅することは不可能なこと両方理解しております。こうなると最終決定権があるのは市長さんだと思うのですが、これまでの話し合いの中で【市長さんがどうしていきいたいのかが全く見えない】です。市長さんが「未来への五か条」を掲げて政策を進めていくのであれば市役所もそれに沿って進めないと、市長さんの想いと異なる方向に進んでしまいます。今の進め方ではみんなの市役所として進めて、何かあった時に『みんな』に逃げのような中途半端な市役所になりかねません。最後に求められるのは市長さんのリーダーシップなのではないでしょうか。リーダーシップをとりこの市役所を建ててよかったと市民から長年言われるようなものができるのを期待しています。

＊ なおいつまでに何を決めるなどというロードマップはあるとは存じていますが、時間をかければかけるほど市の予算が発生していると思います。これはもったいない予算だと思いますので現在のロードマップより短縮できるといいかと思います。”

- 新庁舎候補地(出来てしまえば市民は利用します。)
- 市民アンケート調査は非常に良い事だと思います。市民の声を聞いていただけるから。
- あまりあわてる必要はなく、今回のようによく議論し考えてから建ててほしい。
- 一人よがりの新庁舎にならないようにして下さい。
- 若い人達の意見をどんどん聞いて進めてほしいです。
- 新庁舎の建設・整備へより多くの民意を反映できる様に市の催事やリパーポートパーク、清流の里山公園などで市長などとディスカッションイベントをして欲しい！現庁舎の建物老朽化や庁舎内の設備環境は先に行く未来を据えた庁舎として相応しくはない。
- 1日でも早く新庁舎を作してほしい。
- 全体的にスピード感が感じられない。特に新庁舎をどこに作るのか(土地確保)早く市民に公表すべきだと思います。
- ワークショップに参加している人の年齢層が高いのでもう少し若い人の意見も聞きたい。

【その他】

- 今の市役所は職員とのコミュニケーションが取りづらい、話しかけづらい雰囲気があります。もうすこし市民と職員との距離感が縮まる仕組みを考えてください。新庁舎は外観よりも内部や職員の動きが改善されるようにお願いします。
- 365日24時間対応可能な、時間外窓口を設けること(地銀・ゆうちょ・JAバンクなどと連携して、土日対応窓口を設ける)新庁舎整備による増税は反対します。(宗教法人、反社(左翼含む)から取ってください)
- 新庁舎と駅前商店街とは一緒にしないこと。
- 新たな建物は必要ない。そもそも市役所は行かなければならない時(マイナンバー交付等)以外行くことはないので必要最低限の設備でよい。
- 市民と職員双方にとって、良い新庁舎を楽しみにしています。
- 色々な意見があると思いますが、新庁舎の整備が円滑に進むことを願っています。
- 当初の計画通り、太田の駅前に早急に進めて新庁舎を作して下さい。議論は済んでいるはずです。
- 未来の予測が難しい時代なので、現在の要望に応えようとしすぎて保守的になりすぎると将来的に不満の声が増えてしまうと思います。新庁舎は完成してから何年先の人が使うときに「あの頃は新しすぎてよくわからなかったけど、これで良かったね」と言えるような新庁舎になると嬉しいです。
- 美濃加茂市民によりそう安心して頼れる場所にして下さい。
- 完成を楽しみにしています。
- 対人対応は職員の気分によるムラがある為(対応に不快に思うことあり)統一した対応もしくはAIによる対応。優れた人材の配置、対応の悪い職員や出来ない職員は配置転換もしくは排除し無駄な経費等(人件費)の削減を。他の地域がやっていることを導入することは比較的容易だが他の地域にない(他の地域が真似るような)新庁舎を希望します。
- P3の(2)で20に○をつけました。20.新庁舎ですべての困りごとが解決できる頼りにしているのは市役所からの「お知らせ」郵便だけです。困った困った。つまり私はパソコンを持っていません「お知らせ」郵便の内容をもっともっとわかりやすくお願いします。例えば、マイナンバーカードの保健所利用の「お知らせ」ですが全然わかりません。困った困った。マイナンバーカードの更新の時もそうでした全然わかりません。困った困った。水道料

金の基本料金減免が終了してしまいました。困った困った。それからマイナポイントって何？困った困った。ガス代はどうなるの？困った困った。サバとさんま高い。困った困った。

- 市民の皆さんの役に立つ新庁舎が良いと思います。
- 豪華な設備は不要と思います。
- ワークショップで出された意見は、それぞれなるほどと思える。多くの意見をまとめていくことは、たいへんな作業です。ご苦労さまです。岐阜市のメディアコスモスなど、全国にお手本になる市庁舎があるので、美濃加茂市に一番参考になる庁舎があると思います。参考になる庁舎を3つぐらいにしばっていくとよい。
- 今の庁舎で使えると思います。
- 建物より利便性を重視して欲しい。市民にとってあたたかい所であってほしい。近隣の市町村との災害時の連携しやすさ※私の家の前は市の竹藪です。毎年定期的に草刈りを行って頂くよう約束しました。毎年 TEL しなないと行って頂けません。毎回場所の確認から説明をさせられます。年に4回程父が行っていて、市側からは1回の草刈りもこのような状況です。どんな立派な庁舎より美濃加茂市民に寄り添った暖かい所であってほしいです。
- 美濃加茂市全体で 20～50 年先までのあり方を含む、長期的な立地、市民へのサービス対応ができる事を望む(目先の考えはやめてください)。
- 今の市役所ができて間もなく勤務しておりました。出かけてトイレとか裏の方に行くと涙が出る程懐かしくなります。でも新庁舎はすごく期待しております。場所がどこになるかすごく期待しております。
- 今、10代20代の人が関わった人が、50年にあの時にやったことが良かったと思える新庁舎をお願いします！！美濃加茂新庁舎が他の自治地区の見本になると良いと思います。
- きれいな庁舎を作ってください。
- 行政は全てにわたってコンパクトに。しかしいざというときには判り易く、仕事が進むよう文化施設、スポーツ施設は他に設置する管理運営は業務委託すればいいと思う。
- 大変おつかれさまです。ありがとうございます。子供が活躍できる新庁舎っていうのもおもしろいです。
- 新庁舎の候補地(4 つ)について、大まかな地域(地図上の○)だけではよくわかりません。もっと詳しく地図上のどこになるのか、具体的に示してください。場所やおおよその面積がわからないと、どんな機能をつけるかという議論が進んでいかないと思います。
- コロナや世界の状態から建設費、ネジ一本から上がっているので予算が心配、大阪万博も予算が大上がりしている。でも明るくて、これが美濃加茂市市役所？と市民がほこれる新しい感じの市役所が完成するといいいですね。アンケートなのでいろいろ書きましたが次世代に通用する新庁舎を望みます。回答番号が記入してあるのがおかしい。これはアンケートだから自由に書きましたが、市長頑張ってください。貴方なら出来る！
- 明るい庁舎(現在の庁舎は玄関からして暗い)

【自治会】

- 自治会の負担が増大しています。新庁舎より自治会加入を促進してほしい。美濃加茂市在住職員は100%自治会加入をお願いしたい。ゴミ集積所管理が大変辛いです。
- 自治会に加入しない家が増えて、近所の人顔も名前もわからなくなっています。交流センターをもっと利用して町の交流を作るべきです。
- 自治会のまとまりがコロナ以降、特に弱まっている。周囲に外国籍の人が住んでいてもまとまったつながりが無い。防災訓練なども市がリードして真剣に取り組みたい。

【駅前再開発】

- さびれた駅前を再開発してほしい(にぎやか)(活発に)

【その他(新庁舎以外)】

- 庁舎も大事なことと思いますが、老朽化したインフラ(市道農道、カーブミラー、通学路)など市民生活に直結した事業を優先的に行ってほしいと思います。
- 新庁舎や整備についてではないですが、いくつか要望があります。①ごみ処理…ビンは少ししか出ないので袋を使うことはないのですが、回収ボックス・使用済み電池の回収ボックスも希望②祝金や助成金…他の地域では子育て支援や結婚祝金など人口や働き手を確保している。この辺りなら関市は祝金やこどもの支援が手厚いので引っ越しを検討中③お年寄りの運転…コノミヤやゲンキに突っ込んだり運転が下手というかやばいのが多い。何かしら対策してほしい。④ワークショップの話し合いの写真を見る限り、高齢者しかおらん。これから作るの若い子だから、高校生～40代まで沢山意見を聞いた方がいい。⑤ハザードマップとかもう少し分かりやすくしてほしい。できれば南海トラフが美濃加茂でおきたらこうなる的な映像がみたい。
- 後期高齢者です。幸い健康な為働ける間、会社へ仕事に行っていますが少ない給料でも生活の量となる為頑張っていますが、年金から引かれる額が多すぎます。今まで頑張って来た者でも十分活用出来る役所にしてほしいです。新しい考え方は未来に何って行くは当り方ですが今迄やって来た者達にも暖かい市役所になる様、市長から事務員迄勉強し考えてください。市庁舎の中身の問題です。
- 多文化共生も素晴らしい事だと思いますが、市人口の1/10以上の外国人を増やさないでほしい。
- 市の職員が美濃加茂市に住んでいないのはなぜですか？そこに答えがあると思います。聞いてみて下さい。(特に若い職員で結婚した方)
- 次世代住民、市民にとって持続可能地域を目指す。
- 職員が働きやすい環境＝職員の増員と安易に考えてほしくない。増員したら人件費が増える事を忘れないでほしい。
- コンセプト問3の項目の9、働きやすい新庁舎ですが、働きやすい方がよいと思いますが、それは職員の方の問題だと思うので求められるのは違うと思いました。新庁舎は賛成ですが、前平や古くなっている建物も考えて欲しいです。
- 今回のアンケートとは違いますが、、、意見があります。側溝掃除が年1回ありますが、歩いてもゴミが少ない気がします。それよりも草がすごいです。運転していても気になります。道路にはみ出していたり歩く人が気持ちよく歩けないと思います。ゴミプラス除草作業にはいかがですか。誰かの土地だからその人に聞いてからじゃないと、、、とかいう事がかりしていたら先に進んでいけないと思います。このようにアンケートをお願いされて書いているわけです。市の方も市民の声をもっと知ってください。こういう話しを誰にしたらいいかわかりませんので、間違った事をしている様でしたら申し訳ないです。よろしくお願いします。

- 住民税の使い方の詳細新庁舎、ボーナスカット&給与、職員の給与の公開。
- 全国的にシャッター商店街が増えていることに憂えています。太田駅南側もさびしいかぎりです。新庁舎移転だけでは到底活性化はできないでしょう。大胆かつ意外な発想の転換が必要でしょう。現あい愛バス交通網は収支を除いてはすばらしいと思いますが、近隣自治体との連携、適材適所のような軽いフットワークにて活用したり、ネット環境を活用し、困っている所、必要な所への瞬時の対応。最大限の安全網を確保し、日本ライン下りの復活(犬山市、各務原市との連携)。現サイクリングロードをもっと充実させ、愛知県とも連携し、例えば木曽川へ伊勢湾南側～北側、キソイチチャリンコ健康フェスティバルの開催(月1回程度)。兵庫県明石市は規模は多少違いますが、街全体が活気があり、市民の方、観光客の方の顔も明るく感じられます。各自治体のすばらしい所も取り入れたり、マネをすることも必要かと思います。CO2削減、SDGsが叫ばれる中、本気度をもって取り組んでいただければ将来目標とされる自治体となれると良いですね。
- 例えば給付等の案内を広報だけではなく、受ける権利のある市民に郵送等で直接知らせる、児童手当他。
- 太田駅南の商店街の開発について今回の趣旨とは違いますが、高齢者が多い町です。大変な事はわかりますが、トイレの設置は無理でしょうか。何かの折に検討よろしくお願いします。
- 国や県ではなく市町村であり市民(国民・県民)に一番近い行政府ということを前面に出すことが最重要でありほとんどの市町村でやられていないことだと思う。
- ○○課等同じ部署から3通同じ内容の物が届いたはずが一緒に封書で3通送付されたら送料が浮くのに入ります。書類の書き方等わからなくて時々市役所に出向きますが、皆さん親切に教えてくださり不快な思いしたことはありません。マイナンバーカード、通帳と店で使うカードにポイント分けていれてくださるはずがカードに全部入れられました。通帳ポイントを楽しみにしていたのに、市役所へ確認に行きましたが○○へTELして下さい等、よく分からず、あきらめました。
- 子育て、福祉事業を充実させてほしい。

9. その他自由記述

問1－(4)新庁舎整備事業の情報を何で知りましたか。

新庁舎整備事業の情報を何で知ったかの「その他」回答一覧

【友人・知人から聞いた】

- 知人から
- 知人から聞いた
- 友達を通じて知る
- 友人
- 知合いから聞いた
- 知人から
- 知人から聞いた
- 知人に聞いた
- 友人から聞いた
- 友人
- 知人の口から

【家族から聞いた】

- 家族
- 妻から聞いた
- 家族との会話
- 親から聞いた

【会社等の同僚から聞いた】

- 職場の上司から聞きました
- 以前に勤めていた会社で

【学校で聞いた】

- 学校

【人から聞いた】

- 人に聞く
- 人の話
- 人づて
- 地元の方の話し
- 人から
- お客さんから
- 人づて

【噂で聞いた】

- 近所のうわさ

- 噂
- 世間の噂話
- 何か議会で駅前とか他の方の土地とかで議論があるとうわさを聞いた
- うわさ話
- 口コミ
- みんなの話し、口コミ

【議員から聞いた】

- 市会議員から数年前に！
- 市会議員の報告会

【市長の活動等で知った】

- 市長選挙
- 市長の Instagram

【その他】

- ラジオ
- 何年か前に市役所に行った時アンケートで知った
- 説明会等
- 美濃加茂市の方の会話で 2 年前くらいに知りました
- 市職員のため
- 高校卒業後結婚まで市役所に勤めていて市庁舎に関しては大いにあります。

問1－(5)新庁舎整備事業の情報発信として利用しやすいものは何ですか。

新庁舎整備事業の情報発信として利用しやすいもの「その他」回答一覧

【各戸配布】

- 住民票のある世帯への折り込みチラシ
- 月 1 でポスティングされている地域の雑誌にのせる。

【新聞】

- 新聞、記事ならお金がかからない

【ラジオ】

- ラジオ

【人から聞く】

- 友人伝え
- 知人の口から
- 近所の人から

【その他】

- うわさ
- 自治会に入っていないため情報がない。かやの外
- 興味がなく知らない。
- ない

問2-(1) 1.「集中させる」を選んだ理由(1つに○)

市役所機能を「集中させる」を選んだ理由の「その他」回答一覧

【災害対応のため】

- 災害時に機能を一点集中しやすい。
- 危機管理や災害対応に良い。
- 大規模災害に対応し防災機能重視の施設

【わかりやすさのため】

- 用事ごとに場所が違うより「ここに行けば全て OK」なわかりやすさ

問2-(1) 1.「分散させる」を選んだ理由(1つに○)

市役所機能を「分散させる」を選んだ理由の「その他」回答一覧

【家から近くなるため】

- 家から遠い人が便利になるといい。
- 少し種類を増やす、高齢者も近い方が行きやすい。
- 在宅事務員が便利

【建設に必要な土地を減らすため】

- 一箇所にままとするとその分土地面積の下限が肝になってくるので、連携がある課をまとめて一つの施設に統一したほうが良い。むしろ廃校を利用して市役所機能を市全体に分散したほうがいいのではないか。一般市民の利用が少ない課を三和町の学校に農林課・土地改良区・土木課等、一般市民利用が多い課を一箇所にまとめて現市役所に税務課・福祉課 etc. 等横の連携が必要な課をまとめて充実させたほうがいいのではないか。

【災害対応のため】

- 災害時等、集約しすぎていると危険なのでは。

【デジタル化】

- IT化の急速な進化を考慮すると。

【その他】

- 現在すでに分散されているから。

- 8つの地域の分所を作り、本庁を少なめに。
- 連絡所の活用、利便性
- ②「市役所を身近に感じられるとよい」と③「市役所の建物規模を抑えられる」両方
- なんとなく

問2-(1) 2.「人々の交流となる複合的な庁舎」を選んだ理由(1つに○)

「人々の交流となる複合的な庁舎」を選んだ理由の「その他」回答一覧

【規模】

- 広い庁舎がよい

【複合用途】

- それぞれの地域にミニ庁舎をつくって・人の交流をつくる。
- 緊急時の市民避難場所
- キッチンなどを兼ね備えたりして料理教室などのワークショップをできるスペースや、少年団の合宿に使用できる施設などを作り、緊急時には避難所として使用できるようにしても面白い。となると、建設場所は前平公園あたりになる(グラウンドあるから)。

【立地】

- バロー等に隣接させて買い物も済ますことができるとよい。駐車場も広くとれる。

【その他】

- 何となく

問2-(1) 2.「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」を選んだ理由(1つに○)

「行政機能を中心としたコンパクトな庁舎」を選んだ理由の「その他」回答一覧

【行政機能を充実】

- あくまでも、行政のための市役所なので、市民の憩いの場は、他でできそう。
- 市民と職員がフラットに話しができる場
- 市民に対して機能する場良い

【デジタル化】

- 人々が交流するための場所が庁舎である必要があるのかないのか、と考えた時に一緒である必要性がいまいちわからない。それは私の理解不足によるものかもしれない。一緒がいいとする人はなぜそう思うのか聞いてみないとわからない。また、今後必要な手続きは電子化が進むと思うので庁舎に行く機会もかなり減っていく(のでコンパクトでいいのでは)。また周辺との合併がまたあります、といった場合結局コンパクトで分散したもののほうが良いかも。

【その他】

- ①～③すべて大切
- 時代の進展
- ①に近いが必要な機能を備えるため、費用はかかってもよい。
- 市民活動等は別の場所で
- 庁舎内で迷子にならないよう案内が分かりやすいと嬉しいです。

問2－(2)新庁舎の役割として、重要と思う項目の番号に○をつけてください。

新庁舎の役割として、重要と思う項目の「その他」回答一覧

【休日の開庁】

- 土日は営業日として平日 2 日間閉庁する・日本で唯一の市役所とすればよい。全国へアピールできる！！
- 平日仕事をしている為、書類を休んで取りに行かなくてはならない。土曜日やってもらえると助かります。

【アナログ対応】

- 今まで以上のアナログ対応でいてほしい。

【情報開示】

- 議案など重要な資料を市民も見られるように。

【バリアフリー】

- バリアフリー

【その他】

- 職員の能力向上、今いろいろあるから！
- 新しい時代へのまちづくりの中で考える。
- お金もかけないようにやり直して 5 割くらい建築費があがる気がする
- 自分自身が行くことはこれまでもこれからもありません。

問2－(3)ワークショップでは連絡所の機能強化に多くの意見が出されました。連絡所でできるようになるとよいことを選びください。

連絡所でできるようになるとよいことの「その他」回答一覧

【書類の交付／提出や振り込み・支払い等】

- 防犯灯設置要望書
- 現在連絡所で交付出来ない項目で、利用頻度の多いものは、連絡所で出来る様になるといい。
- 証明自動交付機、郵便ポスト、ATM、土地改良会費納入、国民年金保険料納付、普通自動車税納付
- 国保年金課、環境課で交付できるようになるとよい。
- 連絡書で交付できないものを 1 件でも交付できるよう推進してほしい。
- 連絡所の機能充実。別紙 2 は全ての手続きができる。

- 私自身、役所や連絡所の機能を把握できていないので、これという要望が明確ではありませんが、市民ワークショップの結果を読んで新庁舎への期待ももちろんですが、既存の連絡所を更に活性化させ、役所と同等の対応をしてもらえたらと感じました。人は必ず年をとり、新庁舎に出向くことが困難になるので、自宅近くの連絡所で全ての手続き等が行えれば、市民も職員の方も負担が最小限で、スムーズに行えるのではないかと思います。新庁舎への期待の一方で既存の公共施設をいかにうまく利用できるかも重要になってくるのではないかと感じました。
- 書類の提出
- 金融機関への振り込みなど(郵送など)

【デジタル化】

- インターネットで完結する役所
- SNS やネットでも手続きや問い合わせができるとよい。
- 上記に関して②ができるようになる理想的だと思いますが、そのためには、③を行う必要があると思います。
- テレビ電話等は、相談窓口につながる。

【学校や地域との連携】

- 不登校のこどもたちが集える場所になれば、、、定年された教職員が対応。
- 学校との地域連携の中心となってつなぎ役の機能を持って子供をもっと地域で育てて子育てしやすい市になるとよい。
- 地元全体の仕事の調整(祭り関係も)

【高齢者・障がい者のサポート】

- 特にないが、わたしが30代なので今は車も運転でき自由に移動できるが、高齢者、独居、障がい者などの人たちは困ることがあるのでサポートは人それぞれ必要なのかなと思う。

【休日の開所】

- 土・日・祝日対応

【屋内体育館】

- 中体等に行かなくとも、屋内体育館があると良い(昼に使用出来る)

【避難所】

- 避難所として機能できるだけのキャパシティ

【機能強化は不要】

- 今現在でいいと思います。
- 連絡所の機能(できること)を強化(増やす)必要がそもそもあるのか考えなおしたい。
- ネット環境が充実していて、仮に電波が切れてネットが使えなくても交通インフラが充実しているので、連絡所はいらないのではないかと。美濃加茂市の土地柄的に。
- 別紙2で助かっています。
- 連絡所の機能強化の話が出るのは遊んでいるようにしか見えないからです。アルバイトは不要。所長一人で充分。

- これまでに連絡所が必要だと感じたことがない。廃止していいと思う。

【その他】

- わかりません。
- 市役所より、連絡所の方が親しみやすい
- 本庁舎に行く必要が無い事が望ましい。
- 広報が全然開きづらいです。まったくわかりません。
- 左翼の排除に関する相談
- 時代は大きくかわるので良く検討してください。
- そもそも連絡所でできる事・できない事があるのが知らなかった。連絡所の役割を市民に分かりやすく情報提供することからでは。
- 職員数を増やさなくても、迅速にしかも市民と直に対応してほしい。(市役所で待つのではなく必要に応じて市中に出かけて)
- 処理できる機能は少なくても良いと思いますが、親切、判り易い対応をしていただきたい。

問3-(1)コンセプトとは、庁舎を具体的に形づくる上で、基本となる考え方のことです。
新庁舎のコンセプトとして、重要と思うキーワードに○をつけて下さい。

新庁舎のコンセプトとして、重要と思うキーワードの「その他」回答一覧

【規模】

- 広々とした新庁舎

【交通】

- 交通の便、バスの回数と多ルート巡回

【ショップ誘致】

- シェアカー配置や、たまにキッチンカー、そして、無印良品などの知名度のあるショップ誘致でワクワクする庁舎

【ごみ処理】

- ゴミ(缶・ビン)がいつでも出せる

【災害】

- 有事の際に心強い新庁舎
- 被災時に活躍出来る庁舎

【費用】

- 今より財政負担が少なくなること。(建設、維持管理費 etc)
- 市民が納得できる無駄のない(金銭面含む)新庁舎

【材料】

- 北欧などで実用化されている木造高層建築物も考えたら良い。地元の木材を使用。日本でも東京など、建築例あり。

【分散】

- これまでの価値観を一度捨て、あたらしい考えを採用してほしい。空き家再利用など、分散型市役所機能。
- 美濃加茂は、地域ごとに色が違うし、高齢化で細かい悩みも多い。1 つの本庁にまとまるので、対応できない。それぞれの地域に連絡所(分庁)をつくって機能を拡大し、本庁が補助的な役割をすることが現実的だと思う。

【その他】

- 頼りになる職員を作ることであって庁舎ではない。デイサービス併設か？心のバリアフリーは職員の質の問題です。お城でも作るの？行政の機能が果たせればよい。災害耐える庁舎。
- 間違いがないように何回間違えるの？
- 道の駅 美濃加茂市役所

新庁舎整備に係る市民アンケート調査 ご協力をお願い

日頃より美濃加茂市の行政運営にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

美濃加茂市では、誰もが使いやすい新たな庁舎を整備するため、施設の機能・規模の検討や整備候補地の選定など、整備に向けた「新庁舎整備基本構想」を策定中です。

今回お願いするアンケートは、市民ワークショップの結果（別紙 1）を踏まえ、新庁舎の役割等について、市民全体の傾向を把握するために実施するものです。特に多いご意見を中心に選択肢を作成しました。（市民ワークショップでいただきました市政に関する様々なご意見につきましては、今後の市政運営に活用させていただきます。）

アンケートのご回答をお願いする方は、本市在住の 15 歳以上の市民の中から、無作為に選ばせていただいております。

つきましては、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

ご回答は WEB でご入力いただくか調査票を同封の返信用封筒でご返送ください。（切手は不要です。）

回答期限：11 月 15 日（水）必着

令和 5 年 10 月

美濃加茂市

——【記入上の注意】——

◎回答は、封筒のあて名のご本人のお考えでご記入ください。何らかのご事情によりご本人が記入できない場合には、家族の方などが代筆してください。

◎誠に勝手ながら、質問によっては、回答できる数を指定させていただいております。必ず、指定の数を守ってお答えください。（指定数を超える回答をされた場合、その回答は無効扱いとなります。）

◎回答は、このアンケート用紙へのご記入、または、WEB にてお願いいたします。

◎アンケート用紙にてご回答いただく場合は、同封の返信用封筒にて郵便ポストへご投函ください。（下記窓口にお持ちいただいても結構です。）

◎WEB にてご回答いただく場合は、下記 URL または右記の QR コードよりアクセスいただき、ご回答をお願いいたします。

URL：https://forms.gle/eVFKHFY9tSmE8NJU9

WEB 回答の場合は紙面右上の回答者番号を入力してください。

【窓口・お問い合わせ先】

〒505-8606 美濃加茂市太田町 3431-1

美濃加茂市役所 総務部新庁舎整備推進課

TEL：0574-66-1099 FAX：0574-28-1106 E-mail：shinchosha@city.minokamo.lg.jp

問合せ時間：8：30～17：15（土・日・祝日を除く）

アンケート回答票

問 1. あなたご自身のことについておたずねします。

(1) 年齢（あてはまる項目 1 つに○）

1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代
5. 50代	6. 60代	7. 70代	8. 80代以上

(2) お住まいの地区（あてはまる項目 1 つに○）

1. 太田	2. 古井	3. 山之上	4. 蜂屋（中部台含む）
5. 加茂野	6. 伊深	7. 三和	8. 下米田

(3) 新庁舎整備事業を知っていますか（あてはまる項目 1 つに○）

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

(4) (3) で知っていると回答した方にお尋ねします。新庁舎整備事業の情報を何で知りましたか。
（あてはまる項目すべてに○）

1. 市ホームページ
2. みんなの新庁舎ポータルサイト
3. 広報みのかも
4. 新聞
5. ケーブルテレビ
6. SNS（X（旧 Twitter）、Facebook、Instagram、YouTube、LINE など）
7. 公共施設や商業施設に貼り出したポスター
8. 自治会の回覧
9. その他（

(5) 新庁舎整備事業の情報発信として利用しやすいものは何ですか。（あてはまる項目すべてに○）

1. 市ホームページ
2. みんなの新庁舎ポータルサイト
3. 広報みのかも
4. 新聞への折込ちらし
5. すぐメールみのかも
6. SNS（X（旧 Twitter）、Facebook、Instagram、YouTube、LINE など）
7. 公共施設や商業施設に貼り出すポスター
8. 自治会の回覧
9. その他（

(6) 日時指定ワークショップとおでかけワークショップの参加の有無（あてはまる項目すべてに○）

1. 第1回ワークショップ（7/23、7/26、7/29）に参加した
2. 第2回ワークショップ（9/24、9/25、9/30）に参加した
3. おでかけワークショップに参加した
4. 参加していない

(1) 第2回ワークショップでは、新庁舎の役割として別紙1(P2～2. 結果の概要)のとおり意見が出されましたが、相反する意見もありました。例を参考にして、重要と思う項目に○をつけ、選択した理由に該当する番号をご記入ください。(1～2で各1つずつ回答欄に○、また、その理由に該当する番号を1つ選んで記入)

例

	回答欄		回答欄	
買い物は総合デパートに行きたい	○	⇔	買い物は商店街に行きたい	
理由（１つ選択）	③		理由（１つ選択）	
① １か所で用事を済ませられる ② 総合デパートに行けば困りごとを解消できる と思える ③ デパートの雰囲気が好き ④ その他（ ）			① 家の近くにお店があれば便利 ② 身近に感じられる ③ 商店街の雰囲気が好き ④ その他（ ）	

	回答欄		回答欄
市役所機能を集中させる		⇔	市役所機能を分散させる
理由（１つ選択）			理由（１つ選択）
① １か所で市役所の用事を済ませられるとよい			① 民間施設などの機能と市の機能が一緒にあるとよい
② 市職員同士の連携がスムーズでよい			② 市役所を身近に感じられるとよい
③ １か所にまとめることで長期的な維持管理費を含めた総費用を抑えられるとよい			③ 市役所の建物規模を抑えられる（既存の施設を利用し建設費を抑える）とよい
④ その他（ ）			④ その他（ ）

	回答欄			回答欄
人々の交流の場となる複合的な庁舎		⇔	行政機能を中心としたコンパクトな庁舎	
理由（１つ選択）			理由（１つ選択）	
①市民の誰もが集える場所として市民活動スペースなどもあるとよい			①建設費用を抑えた必要最低限な庁舎がよい	
②カフェ、図書館などを入れ、立ち寄りやすい庁舎であるとよい			②DX*を推進するスマートな庁舎がよい	
③人が行き交い、商いなどによりにぎわいをうむ庁舎がよい			③市役所職員が働きやすい庁舎がよい	
④ その他（ ）			④その他（ ）	

3

(2) 第2回ワークショップでは、新庁舎の役割として、別紙1 (P3~5) のとおり意見が出されました。
新庁舎の役割として、重要と思う項目の番号に○をつけてください。(あてはまる項目 3 つに○)

1. こどもや高齢者、外国籍の方、障がいのある方など、どんな人でも受け入れられる
2. 色々な事情がある方のプライバシーが守られて安心して相談することができる
3. 託児やこどもの遊び場があり、子育て世代が安心して利用できる
4. 平日に働く人も頼りやすい
5. 申請や相談がワンストップで対応でき、わかりやすい窓口対応
6. 新庁舎に行かなくても、申請等の手続きがオンラインでできる
7. 担当部署や駐車場など、新庁舎全体の動線がわかりやすい
8. 市職員が働きやすく、活き活きできる
9. 用事が無くても、誰もが集い交流ができる
10. 多目的な機能を持ち、様々な活動ができる
11. 柔軟に使える庁舎で、時代や環境の変化に対応できる
12. まちのシンボルとなる市の中心的存在
13. 日常・災害時のどちらでも情報提供ができる
14. 災害時の拠点として、緊急時の対応ができる
15. 市のPRや農業・産業の支援ができる
16. 回収ボックスの設置などにより、瓶や缶などの家庭で出るゴミの処理ができる
17. 必要最低限の行政機能を持ち、コストがかからない
18. 公共交通の便がよく、誰もが来庁しやすい
19. 駐車場が広く、車で来庁しやすい
20. 新庁舎ですべての困りごとが解決できる
21. その他

()

(3) ワークショップでは連絡所の機能強化に多くの意見が出されました。現在、連絡所やコンビニで行える手続きは別紙2のとおりです。連絡所でできるようになるとよいことをお選びください。

1. マイナンバーカードや再発行保険証の交付ができるようになることよい
2. テレビ電話等を活用して担当課との相談ができるようになることよい
3. 職員数を増やして地域の問題に迅速に対応できるようになることよい
4. 特にない
5. その他

()

問3. 新庁舎のコンセプト（新庁舎に期待すること、求める姿）についておたずねします。

（1）第2回ワークショップでは、新庁舎のコンセプト（新庁舎に期待すること、どのような姿・存在であってほしいか）として、別紙（P6～7）のとおり意見が出されました。

コンセプトとは、庁舎を具体的に形づくる上で、基本となる考え方のことです。

例：リバーポートパーク美濃加茂（美濃加茂市） コンセプト⇒「まちなかアウトドア」

岐阜県新庁舎（岐阜県） コンセプト⇒「県政の拠点」「清流の国ぎふの象徴」

岐阜市新庁舎（岐阜市） コンセプト⇒①にぎわいを生む魅力ある新庁舎、②都市や歴史、自然と調和

する新庁舎、③快適で安全な新庁舎、④いのちと暮らしを守る新庁舎、⑤持続可能で長寿命な新庁舎

新庁舎のコンセプトとして、重要と思うキーワードに○をつけて下さい。（あてはまる項目3つに○）

1. いつでもだれでも相談できる頼りになる新庁舎
2. 気軽に集いつながる新庁舎（行政サービス以外の利用を含む）
3. 新しい時代に対応できる未来を見据えた新庁舎
4. 市民の暮らしを守る安心安全な新庁舎
5. 必要十分でシンプルなコンパクト新庁舎（交流拠点は他の公共施設へ）
6. みんなが使いやすい心と身体のアフリースペース新庁舎
7. 美濃加茂の自然を活かした心地よい新庁舎
8. 地域の中心となる、シンボリックな新庁舎
9. 職員が生き生きできる働きやすい新庁舎
10. その他

問4. 新庁舎のあり方、整備の進め方についてご意見などありましたら、ご記入ください。

（自由意見・要望など）

～アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。～

お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて投函して下さい（期限：11月15日必着）

第2回 市民ワークショップ 結果概要

テーマ:「新庁舎の役割」「新庁舎のコンセプト」

美濃加茂市では現在、新庁舎整備ロードマップに記載されている各 STEP に基づきながら、新庁舎整備基本構想の再策定を行っています。

「みんなの新庁舎」を市民のみなさんと一緒につくっていくにあたり、今一度、ご意見をお聞きするために、ワークショップを開催しました。第2回のワークショップは「新庁舎の役割」「新庁舎のコンセプト」をテーマに、全3日間の日程で実施しました。

1. 開催概要

(1)開催日時・場所・参加人数(主催者・事務局を除く)

	1 日目	2 日目	3 日目
日時	令和 5 年 9 月 24 日 (日) 14:00~17:00	令和 5 年 9 月 25 日 (月) 18:00~21:00	令和 5 年 9 月 30 日 (土) 14:00~17:00
場所	生涯学習センター201	生涯学習センター201	生涯学習センター201
参加人数	22 人	23 人	22 人

(2)開催内容

- あいさつ
- 情報提供
- ワークショップガイダンス
- ウォーミングアップ
お題:「情報提供資料の説明を聞いて気付いたこと」
- グループワーク
お題:「新庁舎の役割」「新庁舎のコンセプト」
- 全体発表
- おわりに



(3)参加者募集の概要

- 対象: 市内在住・市内在勤の中学生以上
- 定員: 36 名
- 申込方法: 応募用紙にて参加申込 (電話、WEB フォーム(QR コード)、持参、郵送、電子メール)
- 申込期限: 9 月 18 日 (月) 〆切
- 募集方法: 広報折込チラシ、市 HP への掲載、みんなの新庁舎ポータルサイトへの掲載、連絡所・市内施設 (47 か所) へのポスター・チラシの設置。

(4)事務局

- 事務局: 美濃加茂市 新庁舎整備推進課

2. 結果の概要

(1) 全体の傾向

各開催日において、「新庁舎の役割」「新庁舎のコンセプト」について考えていただきました。

全体の傾向として、「新庁舎の役割」は窓口対応や相談機能の充実にに関するご意見、市職員の職場環境の向上に関するご意見、災害時の拠点として対応や情報提供を行うこと及び連絡所の機能強化に関するご意見が多く出されました。また、「機能を一か所に集中する⇔機能を分散する」や「まちのシンボルとする⇔建設費用を抑えた庁舎とする」、「交流の場とする⇔コンパクトに小さくする」等の相反する意見が出されました。

「新庁舎のコンセプト」は「頼りになる／バリアフリー／便利」といった、すべての市民のサポートを円滑に行うことに関するご意見や「つながる／集う／多様性／気軽さ／多目的」といった、様々な人が共存するため、人々が交流することが求められていました。一方で「コンパクト／お金がかからない」といった、庁舎は必要最低限の機能を持たせ、交流拠点は他の公共施設とする意見も出されました。

(2)全開催日の結果の概要

①新庁舎の役割の概要 ★は特に多いご意見

カテゴリー	新庁舎の役割
どんな人にも対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ハード面だけでなく、全ての障がい者に対応できる ・高齢者にやさしく、わかりやすい ・誰でも気軽に利用できる ・来庁者の立場に立った対応 ★どんな人でも受け入れできる（視覚障がいや聴覚障がいなど） ★色々な事情がある人の相談の受け入れ ・自己承認感をもらえる所 ・どんな自分でも受け入れてもらえる場所 ・ほっとできる場所 ・多様性を受け入れる環境 ・外国籍の方と一緒に暮らしていく、外国籍の方にも情報が伝わるように ★弱者（外国人、こども、高齢者）への配慮のある市役所
困りごとを解決する場所	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が相談したいことを解決できる ・そこに行けば何かしらの結果が得られる場所 ・手続きの相談や市民の問題や悩みが、そこに行けば解決される。 ・困ったことをスカッと解決できる所
相談	<ul style="list-style-type: none"> ・相談者が安心して相談できる ・相談しやすい ・相談に気軽に行ける。 ・専門的な相談機能。
プライバシー確保	<ul style="list-style-type: none"> ★プライバシーが守られる ・プライバシーの確保 ・話す内容が他人の耳に入らないこと
子育て世代も使いやすい環境	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもを連れてきてもスムーズに目的が果たせる ★相談者などがこどもを預かってもらえる場所 ・こどもを見守りながら居る場所 ・子育てに手厚い。 ★子育てに関する相談ができて、安心できる場所 ・安心して妊産婦がいける場所 ・妊婦さんが静かにゆっくりできるところ ★子育てすると弱者になる環境から強みにできる環境へ
勤労世代も頼りやすい環境	<ul style="list-style-type: none"> ・サラリーマンは平日日中に市役所にいけない ★（平日に）働く人も頼りやすい庁舎
高齢者支援	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢になっても安心して暮らせるようなサービスがほしい
わかりやすい動線	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレがわかりやすい ・シンプルで目的を遂げやすい。 ・目的の場所がわかりやすい。 ・どの課に行けば良いかすぐわかる。 ・来庁者の利便性を高める機能 ・総合受付が説明しやすい。行先が分かりやすい。動線が見える化されている。 ★駐車場の位置が分かりやすいこと
わかりやすい窓口対応	<ul style="list-style-type: none"> ・申請や相談がワンストップで対応できる。窓口がたらいまわしにあうようなことがない。 ・どこに相談してよいかわかりやすく、たらい回し× ★たらいまわしにされない ・窓口など案内をわかりやすく ・タライ回しにされないような対応
交通の便が良い庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関で便利に行くことができる ・学校や保育園からも使いやすくなる ・交通面で便利な市役所 ★交通の便がいいこと ★駐車場が広いこと ・車、バス、自転車、徒歩で行きやすい ・周囲の交通状況への影響が少ない
暮らしの拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしの拠点

カテゴリー	新庁舎の役割
市民協働	<ul style="list-style-type: none"> ・議会の様子が分かる庁舎 ・食糧などを提供する人と必要とする人が、そこで授受ができるようなことが出来る。 ・安心・安全 モラルの確立のリーダー ・自治力アップする所 ・市民の声をより気軽に市政に届けられるサービス
交流の拠点	<ul style="list-style-type: none"> ★市民も職員も誰もが集える場所 ・誰もが集いやすい交流の場 ・年齢、国の壁を越えて交流できる場所 ・市民活動しやすい。 ・交流拠点になる。 ・市役所の「ついでに」図書館に行けたら良い。→交流の場所にもなる。(例：岐阜メディアコスモス) ・イベントもできる。→交流 ・集まって話すとかではない市民同士の交流の一つの在り方がある
憩いの場	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども、大人にかかわらず、誰にとっても憩いの場となるような庁舎（市民のために） ・市役所に用事がなくても利用できる場・歩いて散歩がてら立ち寄れるところ ★子どもが行きたいという場所（ヒマつぶしに行ける場所） ・子ども、高齢者、色んな人がのんびり過ごせるスペースもある
わくわくできる場所	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわくできる場所 ・ワクワクを生み出す場所に
学ぶことができる庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の充実 ・市民が自然環境について学ぶことができる庁舎
情報発信・集約	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な情報を市民へ ・発信力 ・情報共有の場 ★受けられる支援をすべての市民に知らせる ・支援が必要な人に情報が届く ・情報の集約機能 ・市内、市外への市の情報発信の中心
市の PR	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品の P R ができる ・目につく場所に市の P R（庁舎 1F など） ・観光の拠点、市の P R ・関係人口を増やすために外に対して情報を発信
産業振興	<ul style="list-style-type: none"> ・農業産業を支援する役割 ・観光振興はやってほしい！
企業・起業支援	<ul style="list-style-type: none"> ・起業相談 ・商工会と連携 ・企業誘致
働きやすい環境	<ul style="list-style-type: none"> ★そこで働く人たちが働きやすい庁舎 ・市の職員同士のコミュニケーションが良好になるような庁舎 ★市民の憩いの場ではなく、職員が使いやすい方が大事！ ・職員の業務が遂行しやすく、ストレスなく働ける ・職員が自発的に動ける。 ・職員の働きがいがある庁舎 ・職員の声が届く。 ★働く人が生き生きできる場所 ・働きやすい→モチベーションにつながる ・職員の働きやすさを求めることで、結果的に市民によりサービスを提供できるようになる ・役所内の情報共有がスムーズにできている。業務の連携が取れている
集約	<ul style="list-style-type: none"> ・バラバラな市役所は不便。健康課は不便。 ・分庁舎は不必要、本庁舎ですべての行政ができる（分庁舎は不便、職員の仕事がしやすい庁舎、連携がスムーズにとれる） ・庁舎は分散しない方がいい。本庁舎にすべての機能を集約すれば連携をスムーズにとることができる ・用件が 1 箇所ですべて処理できること
分散	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡所など強力なサポート ★連絡所で解決できる幅を増やす ・「市民に寄り添う」は職員の方が出かける/出向き、出回れるようになること。 ・新庁舎に一本化ではなく、支所/連絡所に分散されている。

カテゴリー	新庁舎の役割
行かなくても良い仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎に行かなくても手続きができる ★手続きがオンライン申請でできる。簡素化される。 ・家から申請して入手できる ・庁舎に来たくても来れない人の相談にのる
デジタル化	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルの拠点 ・一緒にデジタルに慣れる。 ・デジタルが苦手な人も困らない仕組み
低コスト	<ul style="list-style-type: none"> ・コストをかけすぎないようにする。物価の高騰や災害への備え ・市民が自由に過ごせたり自由に使えるスペースは不要。コストが増えるから ・あまりお金がかかっていないこと ・お金のかからない新庁舎にしたい ・庁舎は小さく予算をかけすぎない
フレキシブルに変化	<ul style="list-style-type: none"> ・将来 30 年後の予想は難しいので、フレキシブルな庁舎を作ってほしい。 ・何が起こるかわからない→変化への対応できるように ・時代が変わっても無駄なスペースがなく使えること ★変化に対応できる、多目的に使える
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な事業展開できる新庁舎 ・多目的に展開できる土地 ・新庁舎周りのまちづくり ・新しいまちづくり拠点。 ・市の中心的存在。
まちのシンボル	<ul style="list-style-type: none"> ・美濃加茂市のシンボリックな場所 ・美濃加茂市のランドマーク みんなが集まる場所 ・まちのシンボルになる目立つ建物がほしい。 ・他市の人々が「美濃加茂」をわかるような場所を作ってほしい。 ・市のイメージUP ・位置を真ん中にしてハブにする ・市民が誇れるなにかひとつ
シンボル化しないこと	・シンボル化しない
災害時の拠点	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に物資の提供、情報収集をする場所になってほしい。 ・災害対策の中心になり、情報と人が集まれる場所にしてほしい。 ★災害時も市民を守る司令をできる役割 ・災害時に真っ先に市民を救済できる ・緊急時のすばやい発信ができるように ★災害時の拠点、緊急時の対応ができる ・防災時、市庁舎のみの機能だけでなく、ほかの関係の機関の統合を合わせたものを希望 ・全国から応援に来てくれた時に受け入れられる ・災害時に果たす役割が機能的に実行できる庁舎 ★市民が災害時に行ける
環境配慮・SDGs	・環境配慮をした新庁舎建設を。SDGs 未来都市としての連携
ゴミ処理	<ul style="list-style-type: none"> ★ゴミ処理（ビン、カンなど） ・ゴミを便利に出せるように常時回収ボックスを設置してほしい。
山間部への援助	・太田、古井地区以外の山間部に対しての援助をしてほしい。山間部は草刈りなどのボランティア活動がある

②新庁舎のコンセプトの概要

キーワード	コンセプト
頼りになる	<ul style="list-style-type: none"> ・とりあえず庁舎に ・まず、庁舎。困ったら、困らなくてもおいでください。 ・「市民相談所」 ・市民に寄り添う新庁舎 ・1人でも多くの市民をすくい上げる新庁舎 ・おれがやってくわ、みのかも新庁舎 ・困りごとと普段もまかせときゃえーて、えか！ ・雨が降っても晴れの日も優しい、いつでも集える「テントな新庁舎」 ・すぐ”やる”市役所 ・市民に寄り添い生命と暮らしを守る市役所 ・市民の生活を守り、快適な暮らしをサポート（寄り添う） ・市民に寄り添う市役所
バリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・「見えるバリアフリー」「動くバリアフリー」「コミュニケーションバリアフリー」（障がいを持った人も誰もがわかりやすく、動きやすく、コミュニケーションができる。）
便利	<ul style="list-style-type: none"> ・一つの地に、一つの建物を。 ・生活に便利な新庁舎 ・すべての人（市民・職員・企業等）に使いやすい新庁舎 ・利便性わかりやすい案内板 ・Compact City(Ciudad)
つながる	<ul style="list-style-type: none"> ・人と人の関わりの拠点「つながる美濃加茂」 ・でっかく「つながる」「つなげる」（広くつながりたい。） ・職員だけでなく、ボランティアや有志など市民全員、いろんな人と出会える「たよりになる人、ここにいます」 ・さまざまな業種（農業と産業など）がつながる（出会う）場所 ・デジタル化してもみのかもでみんなとつながる ・コミュニケーションを考えた新庁舎レイアウト ・いざという時自然とみんなで助け合える市
集う	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の中心である美濃加茂市に、全ての人が集う新庁舎 ・ゆりかごから墓場まで来続けられる市民の拠点 ・すべての市民の集いの場
多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・「主役は〇〇」（美濃加茂市の全員、職員、企業、市民） ・若者と高齢者の共生な町 ・だれもが笑顔で共存できる中心となる新庁舎 ・みいんながよりそえる新庁舎 ・多文化交流があり安心・安全な新庁舎
気軽さ	<ul style="list-style-type: none"> ・バスに乗っていきやすく、手続きだけに限らず行きやすい場所。老若男女、異国の人手も障がいの有無に限らず、誰でも。公だけでなく食事や集い、趣味など私の利用でも。市役所職員が全て対応するだけでなく、ボランティアや有志でも常駐できるような場所。 ・気軽に、コーヒータイム的に
多目的	<ul style="list-style-type: none"> ・いつでも！誰でも！何にでも！（公だけでなく食事や集い、趣味など私の利用でも）
地域の中心	<ul style="list-style-type: none"> ・ぎふのまんなか、みのかものまんなか、みんなのまんなか ・美濃飛騨の結節点として育てる（特徴を生かす、育てる）
ワクワク	<ul style="list-style-type: none"> ・ショッピングモールのようにワクワクする所で人が自然に安心して集まる「市民モールみのかも」 ・相談にきて、ワクワクして帰る「みんなの新庁舎」 ・遊園地のような庁舎（ワクワクする場所） ・あじさいの花のようにそれぞれが咲く、「わくわく集まるあじさいタウン」
働きやすい	<ul style="list-style-type: none"> ・市職員が市民によりそい働きやすい市役所（安心・安全な場所、利益性が高い、自然環境を生かす）
時代に対応	<ul style="list-style-type: none"> ・時代に合った便利な新庁舎 ・新しい時代に対応できる未来志向の新庁舎 ・時代に柔軟に対応できる新庁舎 ・ミニマム・シンプル＆フレキシブル。将来の機能を見据え、シンプルな形に。そして時代に合わせて変形できるフレキシブルに対応可能な庁舎にする。 ・将来用途に対応可能な新庁舎
未来	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちがつながる、みらいにつなぐ」 ・今だけではなく、未来を見据えた「次世代新庁舎」「未来へつなぐ新庁舎」 ・多様性を大事にし、色々な人が安心して暮らせるまち「今日と明日をつなげる場所」 ・「未来が集まる場」 ・共に歩み安心な未来へつなぐ拠点
連絡所との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡所の充実 ・出かける市役所 ・行かなくてもいい新庁舎

キーワード	コンセプト
連絡所との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・どこでも新庁舎（1つの新庁舎はいらない・・・は乱暴だけど・・・支所の充実を行い、新庁舎の役割を洗練する） ・新庁舎の輪
デジタル化	<ul style="list-style-type: none"> ・どこにでも市役所
コンパクト	<ul style="list-style-type: none"> ・シンプルな安心コンパクト新庁舎 ・必要十分な新庁舎 ・市役所に集まらなくても他の公共施設で良いんじゃない？
お金がかからない	<ul style="list-style-type: none"> ・税金でつくるので、安く作るため、市の土地を有効活用
安心安全	<ul style="list-style-type: none"> ・命と暮らしを守る新庁舎 ・安心便利な新庁舎 ・粘り強く、しなりのある、「内外強靱」 ・有事の際、心強い新庁舎 ・市民の安全を守り市民が安心して暮らせるための新庁舎 ・他の行政機関と円滑な災害対応できる ・再生エネルギーなどの発電機能を備えることで災害時の電力供給が行える。（電力が途切れて機能しないということを防げる） ・安全・安心な新庁舎 ・市民の安全を守る市役所
自然・環境豊	<ul style="list-style-type: none"> ・高台から見渡せるように、広い公園の一角に建つ新庁舎 ・自然の中の新庁舎 ・自然を大切にしたいゆとりのある環境、共存しあう（つどう）夢のある新庁舎 ・山、川、街、自然に恵まれた美濃加茂市 ・四季折々の風情を感じながら市民それぞれが愛着を持ち美濃加茂の住民として誇りを持って生活できる
日本一	<ul style="list-style-type: none"> ・日本一、ゆとりと笑顔のおもてなしができる新庁舎 ・日本一の市になる為の新庁舎
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・「水のような市役所」 ・「道の駅 美濃加茂市役所」 ・アベマキを利用して木を多用した温もりのある新庁舎 ・笑顔のつながり ・市民、市（庁舎）がお互いに支えあえる、サポーターとしての新庁舎 ・「よく」わかる新庁舎（市のやること、動線、市の動き） ・（公と私の）メリ・ハリのはっきりした庁舎 ・のんびりそこそこ ・住んで良かった幸せと感じられる市 ・市民の想い、期待を具現化する新庁舎

(3)各開催日のグループごとの結果の概要

■9/24 A 班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割 ※は新しくできた市の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い まもる行政の存在	バリアフリーの新庁舎	施設のハード面だけでなく、全ての障がい者に対応できる庁舎。	
	高齢者にやさしい庁舎、わかりやすく	情報の入手手段や伝え方などソフト面においてもバリアフリーであること	2
	(ハード面) バリアフリー。聴覚障がい者対応。会議や議場はヒアリンググループを設置		1
	ソフト&ハード面で各窓口での対応。音声翻訳ソフトなど。		
	ハード面でバリアフリー (エレベーターや車いす対応)	どんな人にもやさしい庁舎	
	そこに行けば何かしらの結果が得られる場所。	相談したいことなどが解決できることが大切。	
	窓口などの見える化。待ち順などが分かる窓口。	どこにどの窓口があるのか？や申請の手順が庁舎内で導線が見える化されている。	2
	こどもを連れてきてもスムーズに目的が果たせる。		
	議会の様子が分かる庁舎。	現在は議場の入り口が狭かったり傍聴がしづらかったりしているので、傍聴がしやすい。距離感が近く様子が見れるようにする。	1
地域の まとめ	そこで働く人たちが働きやすい庁舎	市の職員同士のコミュニケーションが良好になるような庁舎。職員が働きやすい環境づくりが出来ている。	2
	自治会の加入を促進する	市からの情報は自治会を通じて住民に周知されるので、自治会に加入してもらいたい。	1
		現状として、自治会に加入するメリットが感じられずに退会される人もいます。	
		自治会のありかたを見直す必要もあるだろう。	
魅力ある市 をつくる	外国の方への地域ルールの指導 (ゴミの出し方やルール) がされる		
	誰でも参加しやすい設備の整った会議室 (フリースペース) プロジェクターやオンライン会議システム、補聴機器などがある。	誰でもが気軽に利用できるスペースや機器が揃っている	
産業振興	年齢、国の壁を越えて交流できる場所であってほしい	誰もが集いやすい交流の場づくりがあるとよい。	
	(なし)		

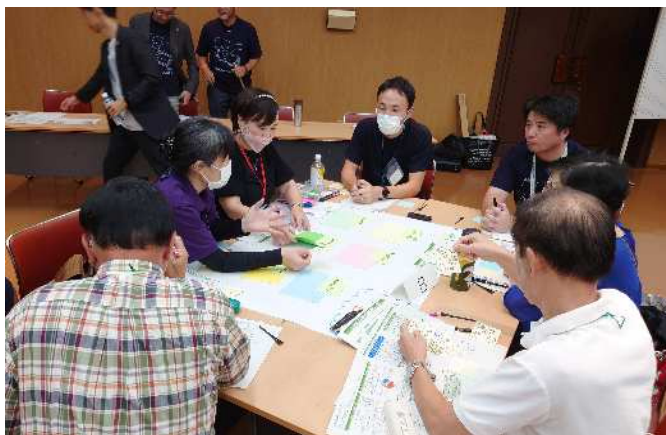
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
安心安全なまち	常にホームページは新しく（台風時の休校などの情報をアップしてほしい）	台風や災害などが発生したときの学校判断の休校措置など対応がバラバラな場合、ホームページを見れば各校の対応が見れるようになるとうい。（現在は、そうした情報がどこにも公開されていないので分からない）	
便利なまち	公共交通機関で便利に行くことができる。	駅や市役所など公共施設を中核にした路線図などを考える。	
	バスの充実。学校や保育園などで使いやすくする。		
	庁舎に行かなくても手続きができる。オンライン窓口がある。	相談ごとオンラインでできるとよい。	
	手続きがオンライン申請でできる。簡素化される。	高齢の方にとってはデジタル化、オンライン化は対応が難しい。オンラインとオフライン（窓口）が併用されてどちらでも利用できる。	4
	手続きの相談や市民の問題や悩みが、そこに行けば解決される。	申請や相談がワンストップで対応できる。窓口がたらいまわしにあうようなことがない。	1
新庁舎建設の費用（※）	コンパクトに小さく。民間に任せられるところは任せて。	現在は庁舎外に賃貸で入居している課もある。全ての事業課が庁舎内に入れるようになる。	1
	コストをかけすぎないようにする。物価の高騰や災害への備え		1
こんな設備があるとよい（※）	サロンや展望室など集える場所があると行きやすい。		
	子育てに手厚い。庁舎内に一時預かりができる、本が読めるような場所があるとよい		
	みんなの冷蔵庫の役割（貧困対策）	食糧など提供する人と必要とする人が、そこで授受ができるようなことが出来る。	
	美濃加茂市のシンボリックな場所		

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
まちがつながる、みらいにつなぐ	まちがつながれば、人がつながる。人がつながり未来につながる。
	さまざまな業種（農業と産業など）がつながる（出会う）場所
いつでも！誰でも！何にでも！ バスに乗っていきやすく、手続きだけに限らず行きやすい場所。 老若男女、異国の人でも、障がいの有無に限らず、誰でも。 公だけでなく食事や集い、趣味など私の利用でも。 市役所職員が全て対応するだけでなく、ボランティアや有志でも常駐できるような場所。 建材にアベマキを使ってほしい。	アクセスとしてあい愛バスが乗り入れ、利用が増えたとサービスが充実し、更に利用が増える好循環になる。
・見えるバリアフリー ・動くバリアフリー ・コミュニケーションバリアフリー	障がいを持った人にも分かりやすく（見える）、ハード面でも動きやすく（車いす対応など）、市民と職員のコミュニケーションが気軽に行える
たよりになる人、ここにいます	たよりになる人は職員に限らない。ボランティアや有志など市民全員。ここにいればいろんな人と出会える。
つかいやすい	
メリ・ハリのはっきりした庁舎	公と私のメリハリ（区別）がついている。職員への個人的/感情的な攻撃（クレーム）などが生じない。
気軽に、コーヒータイム的に	コーヒータイムのような気軽さで。
とりあえず庁舎に	
まず、庁舎。困ったら、困らなくてもおいでください。	

■9/24 B班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添いまもる行政の存在	バラバラな市役所は不便。健康課は不便。		1
	たくさんの相談スペース（小部屋）でプライバシーがある。	申請より相談が大事	
	来庁者の立場に立った対応		
	子育てに関する相談ができて、安心できる場所。	・保健センターの場所が悪い。 ・職員が安心！市民も安心して妊産婦が行ける場所に！	2
地域のまとめ		この市の役割は、新庁舎内には不要！	
	交流センターを活用すればいい！	・連絡所を兼ねている。 ・各学区毎くらいにある。→近さが一番！	1
	公民館の役割は？	館長はいない。	
	自治会の存在感はあるが、加入者は減少中である。	・入会金を無料にしてほしい。 ・外国人は自治会に入っていない。 ・楽しい行事を自治会で作る。 ・「楽しい人」がいる自治会でないと入らない。	
魅力ある市をつくる		この市の役割は、新庁舎内には不要！	
	こども、大人にかかわらず、誰にとっても憩いの場となるような庁舎（市民のために）		
	市民の憩いの場ではなく、職員が使いやすい方が大事！	市民の憩いの場は、既存の交流センターや公民館を活用しよう！	4
	市民が自由に過ごせたり、自由に使えるスペースは不要	コストが増えるから	
	駅前再開発について、先回の再開発は投資しただけで、金銭的に困った店舗の人が多くいた。慎重に考えてほしい。		2
	いずれ撤去されるシティホテル跡地は、森に近い公園として整備してほしい。		1
	将来 30 年後の予想は難しいので、フレキシブルな庁舎を作してほしい。		
産業振興	農業・産業を支援する役割	許認可・助成金・補助金のこと以外の市の役割は、新庁舎には不要である。	1
	観光振興はやってほしい！		

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
安心安全なまち	災害時に物資の提供、情報収集をする場所になってほしい。		1
	災害に強い立地、建物の造り、ランニングコストがかかりにくいものにしてほしい。		3
	災害対策の中心になり、情報と人が集まれる場所にしてほしい。そのために、水がついてはダメで、広い駐車場があってほしい。		1
	避難する時に広い道路が必要。	緊急車両が通れるために広い道路が必要！建物よりもまず道路！！	
	災害時も市民を守る指令をできる役割	・市長から部下たちにスムーズに指令できるように。 ・連絡方法を整備する必要もある。	
便利なまち	証明書の発行のデジタル化。家から申請して入手できるようにしてほしい。	・市役所に市民は行かなくて良い。 ・マイナンバーカードと連携すれば良い。 ・各課に行く必要はない。	
	職員の業務が遂行しやすい。福利厚生（例：休憩スペース・コンビニ・カフェ）を充実してほしい。	職員にストレスなく働いてほしい！	1

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
内外強靱	ねばり強い。しなりがある。
必要十分な新庁舎	
有事の際心強い新庁舎	
市民の安全を守り市民が安心して暮らせるための新庁舎	
アベマキを利用して木を多用した温もりのある新庁舎	
新しい市役所は「市民相談所」	市民をまもり支える
時代に合った便利な新庁舎	
新しい時代に対応できる未来志向の新庁舎	
日本一、ゆとりと笑顔のおもてなしができる新庁舎	
時代に柔軟に対応できる新庁舎	

■9/24 C班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割 ※は新しくできた市の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い まもる行政の存在	相談窓口	どんな人でも受け入れできる（視覚障がいや聴覚障がいなど）	4
		スマホアプリなどを活用して、事前予約ができたり、障がいがある人でもスムーズに適切な相談窓口に行けるようなシステムを作る	
	リモートオンラインで相談できる 庁舎に来られない方もいる		
	相談者が安心して相談できる場・人	たらいまわしにされない工夫として、相談の事前予約ができるように	2
	老人ホーム	老人ホーム自体は庁舎になくてもOK 高齢になっても安心して暮らせるようなサービスがほしい	
		子育て世帯が使う保健センターと物理的に近くに設置し、連携すれば、庁舎も利用してもらえるようになる（子育てしていてもなかなか庁舎に行く予定はないため）	
地域のまとまり	安心・安全 モラルの確立のリーダー	警察など別の機関と連携して、何かトラブルがあったときの対応をしてほしい 例）自治会でもめたときの対応など	
魅力ある市をつくる	公園・カフェ・図書館など市役所に用事がなくても利用できる場	一方で、予算的には難しいので、機能としてはシンプルでありつつ利用したくなるような工夫が必要	3
産業振興		特産品のPRができる	
		企業相談	
		商工会と連携	
安心安全なまち	災害時に真っ先に市民を救済できる	避難場所としての機能（川の氾濫時）	
		立体駐車場→避難所として利用 地下駐車場→遊水地として利用（水を貯める）	
	F M放送局設置	緊急時のすばい発信ができるように	
	ケーブル放送		
	防災拠点	防災公園の機能	4
		本部として機能できるように	

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
便利なまち	市民サービス ゴミ処理（ビン、カンなど）	ゴミを便利に出せるように 具体的には、わざわざビニール袋に入れなくても、常時回収ボックスを設置してほしい 関市や富加町の例を見てほしい	4
	モバイルバッテリー回収ボックス設置		
		ゴミ処理については、受け入れる市側も使いやすい（負担にならないような）サービスであるべき	
その他の意見（※）	企業誘致	働く場を増やすことが産業振興につながる	
	お金がないからできない は説明じゃない	以前、ゴミの回収ボックスに関する要望を市職員にしたところ、「お金がないからできない」という回答があった。考える姿勢を見せてほしかった。	

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
日本一の市になる為の新庁舎	市が目指す最終目標
	魅力や住みやすさについての情報の発信
	住みやすいまちの日本一
	WSで皆さんの意識が高いと感じた→日本一になる可能性がある
市民に寄り添う新庁舎	STEP2で相談窓口についての話が盛り上がったことを考えても、市民に寄り添うということが重要
サポーターとしての新庁舎	市民・市（庁舎）がお互いに支えあえる
・生活に便利な新庁舎 ・若者と高齢者の共生な町（新庁舎）	高齢化に対応していけるモデル的な市を目指す
1人でも多くの市民をすくい上げる新庁舎	・防災の視点 ・弱者を守るという視点
すべての人（市民・職員・企業等）に使いやすい新庁舎	

■9/24 D班

1)ワークショップの様子



2)ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添いまもる行政の存在	市役所職員の環境整備 「現場主義」		2
地域の まとまり	総合的な事業展開できる新庁舎 図書館、体育館、コンビニ、喫茶店、市役所	面の一つととらえる	1
	一団の土地として考え、機能する。 多目的に展開できる土地		
	自己承認感もらえる所	コミュニティ	1
	どんな自分でも受け入れてもらえる場所		
	わくわくできる場所		
	学校、施設		
	高齢者、障がい者ごちゃまぜ		
	ほっとできる場所		
	教育の充実 ・待機児童 ・学童保育		
魅力ある市 をつくる	まちづくり、自治会、ボランティア団体の発展、リーダーシップ		
	自治力アップする所		
	情報発信機能 様々な情報を市民へ 市民が自然環境について学ぶことができる庁舎	存在が学びになる	1
産業振興	美濃加茂市のランドマーク みんなが集まる場所	美濃加茂といえどなる場	1
	ケア部門の仕事は市が担当して働く人を保証し、確保する	福祉部門	1
安心安全な まち	災害時の拠点 緊急時の対応ができる		3
	災害時に重要な拠点となるべき →それには人材の育成が必要	ハードだけでなくソフトも (人材、リーダーシップ)	1
	防災に優れた市民生活を守る市民の命を守る立場に立つ		2
	人材を市に求めるだけか。 ほかの関係機関に求めるのか。 職員にたよるだけでなく人材を育てる		
	防災時、市庁舎のみの機能だけでなく、ほかの関係の機関の統合をあわせたものを希望		2

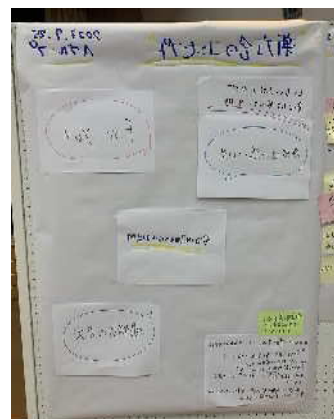
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
便利なまち	歩いて散歩がてら立ち寄れるところ	各地に権限機能を充実	
	市の役割は 10 年でいいが、建物は土地と共に 30 年先を見越したまちづくり		
	便利な市役所 交通面、機能面		
	連絡所など強力なサポート 連絡所ができること増		1

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
広い公園の一角に立つ新庁舎	高台から見渡せるように
わくわく集まるあじさいタウン	あじさいの花のようにそれぞれが咲く
・命と暮らしを守る新庁舎 ・安心便利な新庁舎	安心、安全
・みんなの新庁舎 ・みんな尊い存在と認め合い のんびり聴いて話そう 川、森、山を愛でながら もうワクワク止まらない新庁舎	相談に来て、ワクワクして帰る
・次世代新庁舎 ・未来へつなぐ新庁舎	今だけではなく、未来を見据えて
安心コンパクト新庁舎	庁舎はシンプル、ほかに予算を

■9/25 A班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割 ※は新しくできた市の役割

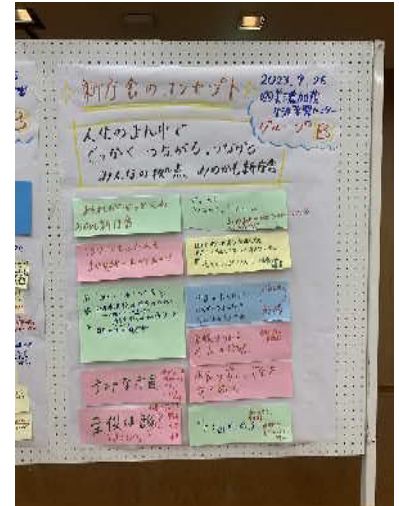
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い まもる行政の存在	発信力		
	対応の均一化	担当者が違うと対応が変わる	1
	たらい回し×	どこに相談してよいかわかりやすく	2
	窓口の一本化		
	一人高齢者		
	駆け込み寺		
	弱い存在の強みを活かす	子育てすると弱者になる環境から強みにできる環境へ	2
地域の まとまり	IT化 (DX)	ITで連絡所の機能充実など	6
魅力ある市 をつくる	ワクワクを生み出す場所に		
	本庁舎よりも連絡所の機能充実	相談しやすい	4
	住民福祉の充実・向上		
産業振興	新自由主義に負けるな！職員が怯えている	商工会議所に市役所が負けている	
	新庁舎周りのまちづくり		
安心安全な まち	安心安全な防災拠点		1
便利なまち	ペーパーレス		
新庁舎の 機能 (※)	交流の拠点		
	食堂があるといい		
	ミニ県庁のようなものはどうかと	物や形に拘らない	
	広いスペース、明るい空間	プライバシーの確保	

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
今日と明日をつなげる場所	
→多様性の思いの場	
→いろんな人々が安心して暮らせる街	
→For You	
→連絡所の充実	
皆さんが集まることに拘る意味が分かりません	市役所に集まらなくても他の公共施設で良いんじゃない？
防災に本当に関心があるのか疑問です	

■9/25 B 班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い 行政の存在	明るくきれいで入りやすい。		
	市民の誰もが集える場所	市民も、職員も！	5
	休憩できる場所。	社食・食堂	
	待ち合わせスポット・カフェ・広場等	妊婦さんが静かにゆっくりできるところ。	
	こどもの待機場所	こどもを見守りながら居る場所	
	相談に気軽に行ける。	市民活動しやすい。	
地域の まとまり	職員が自発的に動ける。		
	職員の働きがいがある庁舎		
	職員の声が届く。		
	職員が活力ある庁舎		1
	取り上げられない市役所は、一つの建物場所であるべき。		
	新しい庁舎建設が、そこで働く職員の意識改革を求める。		
	にぎやかなまちづくりのために庁舎計画を立て、強引に推し進めたことは何人なのか？		
	いろいろ出される市民の要望は、縛ることになる。（意見は意見として列挙して施策として活かしてほしい。）		
魅力ある市 をつくる	まちのシンボルになる目立つ建物がほしい。	他市の人が「美濃加茂」をわかるような場所を作してほしい。	
	こどもがいても手続きしやすい。		
	新しいまちづくり拠点。市の中心的存在。	・ 将来を見据えて用地を決めよう！！ ・ 50 年先、100 年先を見据えた建物	1
	図書館と新庁舎を一緒にできませんか？	・ 交流拠点になる。 例：岐阜メディアコスモス ・ 市役所の「ついでに」図書館に行けたら良い。→交流の場所にもなる。	
産業振興	起業相談、企業サロン	既存の組織としては「姫 biz」がある。	
	商談の場	商工会を新庁舎に入れる。	
	サテライトオフィス	既存のものは、商店街にはある。	

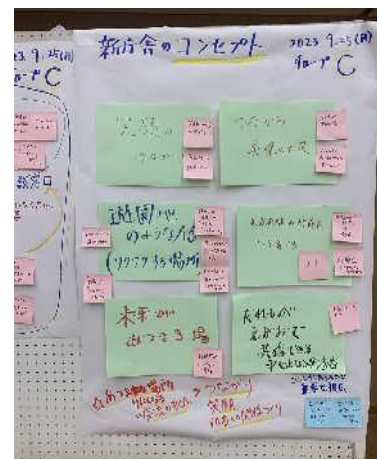
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
安心安全なまち	避難所	市民が災害時に行ける！	3
	防災拠点	絶対もちこたえる！	1
	駐車場でイベントができる。	イベントもできる。 →交流	
	大きな駐車場	全国から応援に来てくれた時に受け入れられる。	4
	テポドンから身を守れる。	地下を作る。 →災害時のシェルターになる。	
	新庁舎は安全安心な防災拠点となることが大前提。		
	自動車社会に適応した広い駐車場	旧計画業務基本は概ね集約されているのに、なぜ実行計画でできないのか。	
便利なまち	駐車場から庁舎へベルトコンベアで行ける。	車椅子が通れる広い廊下を作ってください。	
	ドライブスルー		
	バリアフリー		1
	トイレがわかりやすい	トイレを広くしてほしい。 天井を高くしてほしい。	
	分かりやすい動線	バリアフリー	
	シンプルで目的を遂げやすい。		
	目的の場所がわかりやすい。		
	どの課に行けば良いかすぐわかる。		
	デジタルの拠点	・人間の価値を出していくべきだ。 ・いかに人が幸せに暮らせるかを軸にしよう！！	
	一緒にデジタルに慣れる。	・交流のきっかけになる。 ・気軽に尋ね合える。	

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
おれがやってくわ、みのかも新庁舎	
困りごとと普段もまかせときゃーえーて、えか！	
安心して暮らせる町を	
新庁舎建設は市民のために	一つの地に、一つの建物を。（分庁舎方式は市民が望んでいない。）
自然の中の新庁舎	
テントな庁舎	・雨が降っても晴れの日も優しい。 ・いつでも集える。
主役は誰でしょう？「主役は〇〇」	・美濃加茂市の全員 ・職員 ・企業 ・市民
でっかく「つながる」「つなげる」	・広い駐車場→場がきっかけにつながる。 ・広くつながりたい。
全ての人が集う新庁舎	日本の中心である美濃加茂市に。日本人を含め（世界の人が集まる）庁舎。
ぎふのまんなか、みのかものまんなか、みんなのまんなか	生から死までの真ん中にある新庁舎
来続けられる市民の拠点	ゆりかごから墓場まで
市民の安心安全を守り抜く	
「よく」わかる	・市のやること ・動線 ・市の動き ・わかる→わかりやすい

■9/25 C 班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1) 新庁舎の役割 ※は新しくできた市の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い まもる行政の存在	市民とつながる		
	市民に寄り添う	庁舎に来たくてもこれない人の相談にのる 例) DX、職員が外に出ていく	1
	多様性を受け入れる環境	色んな人を受け入れられるように	
	暮らしの拠点	子育て、相談窓口、福祉、介護など様々な分野における拠点	1
	相談機能の充実 安心して相談できる場の設定	色々な事情がある人の相談の受け入れ プライバシーが守られる たらいまわしにされない 相談者などがこどもを預かってもらえる場所	3
		相談機能を充実するうえで、仕組みばかり整えても意味がない 対応する職員のスキルが大事であり、職員のキャリアアップ（スキルアップ）が重要	
地域の まとまり (庁舎の役割以外)		外国の方は新庁舎に関心を持っているか 人口の10%近くの外国人がいるため、その意見も重要	
		自治会に加入する人が少ない	
魅力ある市 をつくる	市のイメージUP	建物自体に魅力がある	1
	市のシンボリック建物	例えば、ただの箱のような形の建物だと思いたくない、市産材を使用するなど特色を生かした魅力ある建物にしてほしい	
	働く人が活き活きできる場所	働きやすい→モチベーションにつながる 働く人の笑顔が増える	5
	ハード（建物・外形）よりソフト	魅力ある市をつくるためには、ソフト（サービスの質等）の方が重要である	

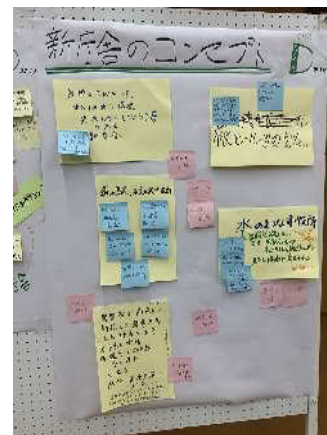
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
魅力ある市をつくる	こどもが行きたいという場所 (ヒマつぶしに行ける場所)	新庁舎建設について、無関心な市民が多いという現状は、普段から庁舎に足を運ぶ機会がないことに要因の一つがあると思う。こどもの頃から何度も足を運んでいれば、庁舎への関心をもてるようになるはず	2
		庁舎に関心が持てるような工夫の例 ・1Fにレストランやテナントなどがあって、庁舎のある建物に入りやすい工夫をする ・ガラス張りにした議会を1Fや2Fに置いて、市政に興味を持たせる工夫をする ・庁舎のレストランやカフェなどで、議員さんとながれる(話す機会などがある)	
産業振興		目につく場所に市のPR(庁舎1Fなど)	
		市に関わってくれる企業とのつながり(オンラインなども活用して、より広く自由につながってほしい)	
安心安全なまち	防災の中心(ハード的)	災害時にびくともしない	3
	災害時の司令塔		
便利なまち	交通の便がいいこと	車社会なので、庁舎を建設するうえで必須の条件となる	2
	駐車場の広いこと		
その他 (分散と集中について) (※)		証明書の発行は支所やコンビニでもできるため、機能としては分散してもOK	
		来庁者の利便性を考えて一か所に集中すべき部署もある (例えば相談をしにいったその担当課が別の場所にあるとなると大変)	

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
笑顔のつながり	笑顔が新たな笑顔をつくり、笑顔のつながりが広がっていく
	笑顔のつながりがある庁舎は、災害時にもホッとできる
つながる美濃加茂	人と人がつながる
	人と人の関わりの拠点として
遊園地のような庁舎(ワクワクする場所)	働く人のイキイキがこどもの「行きたい」につながる
	遊園地は楽しく遊ぶために乗り物の管理などをしっかりしている
	市庁舎も、楽しく遊べるための管理が重要
	だからと言って、お金をかけて大きいものをつくってほしいわけではない
未来が集まる場	いろんな人が集まる場所
	「関わり」「つながり」のきっかけになる場所であってほしい
未来が集まる場	ずっと未来を考え続ける場所 持続可能にもつながる
	美濃加茂市の地理的な特徴が川と鉄道の結節点があるということ
美濃飛騨の結節点として育てる	結節点という特徴を生かす、育てる
	だれもがえがおで共存できる中心となる新庁舎
だれもがえがおで共存できる中心となる新庁舎	お互いに支えあえるまち

■9/25 D班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い まもる 行政の存在	住人の期待、相談によりそう行政であってほしい	相談安心	2
	なぜそうなるか立場をよくみて小さなことでも考え取り合ってほしい		
	子どもがいても安心な待合場所		
	子ども、高齢者、色んな人がのんびり過ごせるスペースもある		
	職員がフットワークが軽く外へ行ける組織づくり	解決までのスムーズさ	
	市役所の仕事の見直し		
	困ったことをスカッと解決できる所		
	職員も安心して働くことができる		
	市民中心、市はサポート		
	誰もが安心して相談に行けること		1
	情報共有の場	意見の分析、理解	
地域の まとめ	加茂野の連絡所は子どもが集まっている	連絡所との関係性	2
	連絡所で解決できる幅を増やす		
魅力ある市 をつくる	時代が変わっても無駄なスペースがなく使えること →柔軟なレイアウト		
	あまりお金がかかっていないこと →他のことにお金を使えるから	予算	
	お金のかからない新庁舎にしたい		1
	庁舎は商売ではない。 にぎわいづくりは別		
	会議室やミーティングが気軽に無料でできる場所		1
	明るいフロア		
	アベマキを使用した木造		
	ホッと一息コーヒーを飲める場所がある		
	影色をながめながらゆっくりと食事がとれる場所		
	安全な場所、みんなが集まりやすい場所（車社会で）		
	観光の際のパーキングになる		
	人が集まるところを作って、そこの一角に市役所がある といい	シンボル化しない	1
	公園の中にある庁舎		1
	市役所は市の顔であってはいけない。 市役所は市民のためのもの。市の顔は市民		2

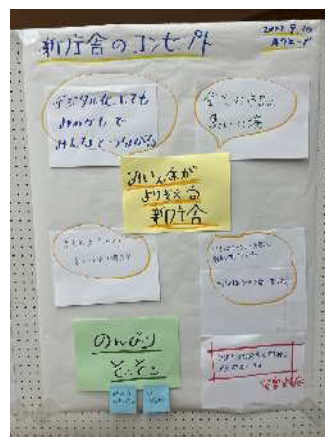
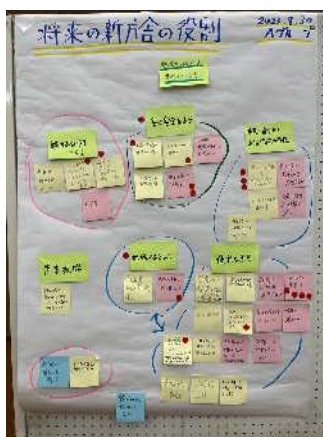
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
産業振興	イベントホールを庁舎に		
	城にする		
	ホテル機能		
	バイキングの朝食も食べられる		
安心安全な まち	災害時に対策本部として機能すること (電源、水、強い建物)		
	防災対策本部 被災時にしっかりと動ける		
	お金を安くする方法 ①前平公園は市の所有 ②すべて条件がそろっている 【疑問】前平の年間の利用者数		
	市民が納得できる場所 市所有の前平公園		
	位置を真ん中にしてハブにする	ゾーニング (庁舎→商業地・住居→生産地)	
便利なまち	車、バス、自転車、徒歩で行きやすい (逃げ場としてふさわしい)		

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
自然を大切にしたいゆとりのある環境 共存し合う(つどう)夢のある新庁舎	アベマキ、杉、松、木材建築の活用 代替、再利用できる
道の駅 美濃加茂市役所	・アベマキ造りの道の駅 ・そこで農作物を売る農家、新しい店 ・周りにある里山公園で遊ぶこども ・その一角にあるアベマキ造りの新庁舎 ・自然と人が集まる場所
水のような市役所	・普段意識しない。でも必要なもの ・すぐそばにある ・形を自由に変えられる ・人が集まるオアシス ・時代や技術に合わせた柔軟なレイアウト ・みんなにとって大事なところ でもそんなに肩肘張らないゆるやかな場所
市民モールみのかも みんなで のんびり かわって もりあげよう	・ショッピングモールのようにワクワクする所がたくさんあって、人が自然に集って、かつ、安心できる場所 ・アベマキを使ってあたたかな雰囲気
①安全な場所 ②税金で作るため安く作る →結果前平公園につくる	市の土地を有効活用

■9/30 A班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1) 新庁舎の役割

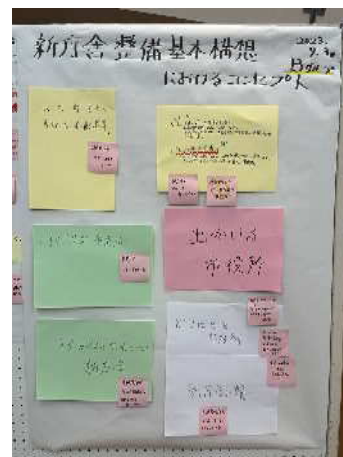
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添い守る行政の存在	受けられる支援をすべての市民に知らせる	声なき声が聞き取れる	3
	社会的弱者の見守り	支援が必要な人に情報が届く	
	相談の多様化に対応する		
地域のまとまり	自治会加入率が低い	地域の活動が下火になっている	2
魅力ある市を作る	市民が誇れるなにかひとつ		
	ふらっと立ち寄り話ができるアゴラのような広い場所（集会所）		1
	相談やおしゃべりに立ち寄りやすい明るいデザイン		1
産業振興	美濃加茂の農地がなくなっていく中、今後の食料は問題ないか		
安心安全なまち	生活を守るための防災はどうする		1
	新庁舎建設は10年後で確定か？	10年間地震が来ないとは限らない	1
	防災拠点としての機能	安全な場所に庁舎を	2
便利なまち	弱者（外国人、こども、高齢者）への配慮のある市役所	ユニバーサルデザイン	4
	来庁者の利便性を高める機能	来庁者がわかりやすく説明してほしい	
	多言語対応	外国籍の方と一緒に暮らしていく、外国籍の方にも情報が伝わるように	
	職員はサービス業だと認識してほしい	窓口など案内をわかりやすく	1
	一般の市民が多文化共生を受け入れられるのか	外国籍の方が戸建住宅に住むようになったが自治会には加入しない	
	市職員、一般市民、年齢隔たりなく使いやすい		1
	窓口の一本化		
	DX化（IT）		
	DXが進む中全員が使うことができるか	デジタルが苦手な人も困らない仕組み	

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
みいんながよりそえる新庁舎	
→デジタル化してもみのかもでみんなとつながる	
→すべての市民の集いの場	
→多文化交流があり安心・安全な新庁舎	
→コミュニケーションを考えた新庁舎レイアウト	
→利便性わかりやすい案内板	
のんびりそこそこ	基本なんでもそこそこできる
	でも保守的
他の行政機関と円滑な災害対応できる	災害対応

■9/30 B班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1) 新庁舎の役割 ※は新しくできた市の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添いまもる行政の存在	新庁舎をなるべく一か所にまとめてもらいたい。来庁するのに便利		
	窓口が一本化されている。ワンストップに集約されている。		
	総合受付が説明しやすい。行先が分かりやすい。動線が見える化されている。	床に行先を示すラインが引かれている、など。	
	各連絡所の格上げを望む。支所に格上げをして本庁への確認などなく決定権を持たせてもらいたい。	連絡所で判断/決定ができるようになる。	4
	「市民に寄り添う」は職員の方が出かける/出向き、出られるようになること。	顔が分かる職員が支所にいる状態を望む。	1
	新庁舎に一本化ではなく、支所/連絡所に分散されている。	現場に近いところで職員が働くことで、より具体的/実働的になる。	
		新庁舎に求める役割が申請から相談に変化していくのであれば、連絡所の方が充実していくことが良いのでは？	
	作業ではなく、仕事をしてほしい（＝価値を生み出す）		1
	職員が行きやすい、働きやすい職場環境や配置を考える。	職員の働きやすさを求めることで、結果的に市民によりサービスを提供できるようになる	1
	職員の働きやすさ	職員も楽しく働けることが大切。	
地域のまとまり	議員の方が住民とワークショップなどを開催し、その声を拾って議会に届けられるようになってほしい。		
	太田、古井地区以外の山間部に対しての援助をしてほしい。山間部は草刈りなどのボランティア活動がある		
魅力ある市をつくる	環境配慮をした新庁舎建設を。SDGs 未来都市としての連携	新庁舎のありかたとして SDGs を意識したもの、そうしたコンセプトを大切に	
	連絡所や支所の充実において、空き家などをリノベーションして活用するなど SDGs 的な取り組みになる		
	既ににぎわいがある場所、拠点になっているところに新庁舎を建設するのも良い。		
	新庁舎が拠点になって、周辺がにぎわい活性化していくということも考えられる		
産業振興	企業誘致に力を入れて市税を潤してほしい。		1
	農業に従事する高齢者への対応	田畑の継承問題や農業振興に力を入れる	

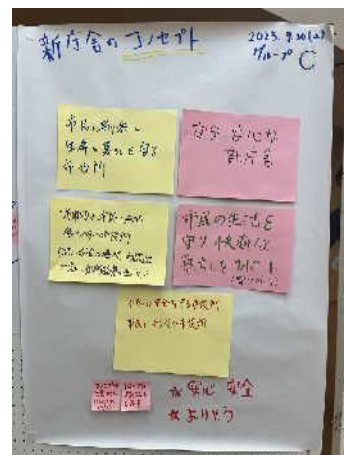
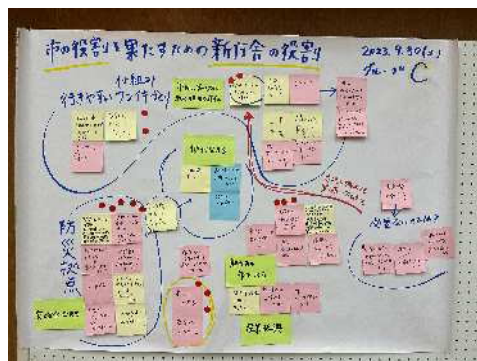
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
安心安全なまち	防災拠点	災害時にも機能する新庁舎	
安心安全なまち／ 便利なまち	災害時に果たす役割が機能的に実行できる庁舎	役割が明確になっており、災害時に機能する	1
	高齢者の人と市役所が連絡が取れる	日ごろから顔が見える関係づくり	
	DX 化。庁舎にいかなくても良い。		1
便利なまち ／ 新庁舎に 求められる 役割や サービス (※)	横ぐしの情報連携	役所内の情報共有がスムーズにできている。 業務の連携が取れている	
	機能的にも複雑ではない庁舎		
	時代に合わせてフレキシブルに変形できる庁舎		1
	乗合タクシーサービスがある		
	一家に一台 PC を配布し、市役所とつながるようにする。市役所サービスが受けられるアプリを開発する		
	防災の司令塔としての機能（対応のまとめ役）		
新庁舎に 求められる 役割や サービス (※)	横断的に連携することが必要な業務		
	専門的な相談機能。情報の集約機能		
	音声で話したことが意見として AI で文字化・集約され、市民の意見としてまとめられる。	市民の声をより気軽に市政に届けられるサービスとして	4

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
山、川、街、自然に恵まれた美濃加茂市	自然豊かな立地にあるとよい。
すぐ"やる"市役所	実行力がある市役所、すぐに行動する
出かける市役所	市民が市役所に行くのではなく、市が市民・地域に出てくる。 →市役所機能の分散・地域化
行かなくてもいい新庁舎	連絡所や支所などで相談でき、必要なときには新庁舎に訪問できる。
ミニマム・シンプル＆フレキシブル。 将来の機能を見据え、シンプルな形に。そして時代に合わせて変形できるフレキシブルに対応可能な庁舎にする。	大きな道路に面しているなど、交通が確保できることは大切。
どこでも新庁舎 1つの新庁舎はいらない・・・は乱暴だけど・・・支所の充実を行い、新庁舎の役割を洗練する	新庁舎はひょっとするとなくてもよいのかもしれない。
どこにでも市役所	必要な情報が安全な場所にクラウド化され、どこからでもアクセスできるようになると、ハード（建物）がなくなっても、どこでも市役所の機能を担うことができるようになる。
	再生エネルギーなどの発電機能を備えることで災害時の電力供給が行える。（電力が途切れて機能しないということを防げる）
新庁舎の輪	各連絡所や支所がネットワークでつながり、全体として「新庁舎の輪」ができている

■9/30 C班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1)新庁舎の役割 ※は新しくできた市の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添いもめる行政の存在	対応が優しい（話しやすい雰囲気）電話などの対応	何でも聞きやすい	2
	気軽に相談できる（行きたくなるような）		
	利便性の高い行政サービスを提供		2
	自宅で申請できる	デジタル化 一方で、市役所は市の思いを受け止める場であってほしい。「HPにあります」とかではなく、一人ひとりのできること、できないことに寄り添ってほしい	
	土・日営業	第2土曜はやっています等	
	時間を長くしてほしい	サラリーマンは平日日中に市役所にいけない	
地域のまとまり	意見なし		
魅力ある市をつくる	分庁舎は不必要、本庁舎ですべての行政ができる（分庁舎は不便、職員の仕事がしやすい庁舎、連携がスムーズにとれる）	庁舎は分散しない方がいい 本庁舎にすべての機能を集約すれば連携をスムーズにとることができる	3
		職員が働きやすい庁舎＝市民にとって利用しやすい	
産業振興	観光・市民交流の拠点、市のPR	関係人口を増やすために外に対して情報を発信	
安心安全なまち	防災拠点となる市役所（広い駐車場、広いスペースで変化への対応、来場しやすい場所で利便性も確保、自然災害に耐えられる）	温暖化、水害、地震、台風、集中豪雨など様々な災害に耐えられるように 何が起るかわからない→変化への対応できるように	5
		消防署が水がつかないところがかつ市役所の近くに置くべき	
	スムーズに安全対策対応ができる（物資がすぐ届く）	司令塔	
	いざという時の防災拠点	庁舎がしっかりした作りだと気持ち的に安心	
便利なまち	交通の便が良い		
	駐車場を広く 交通スムーズ		
	その他の意見	あい愛バスを増やしてほしい	
		タクシーパスポートを高齢者に配ってほしい	

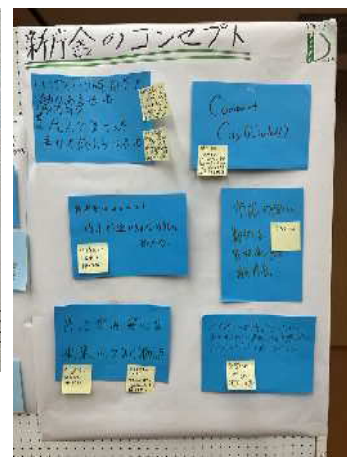
市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
その他 (※)	庁舎に交流の場は必要？→必要ない	庁舎は小さく予算をかけすぎない	
		市役所以外に遊べる交流の場はある	
		逆に市役所以外の使われていない施設を有効活用すべき	
		新庁舎には、交流の場よりも質の高いサービスを求めたい	
		庁舎で市民の人の文化活動を紹介してあるような場あるとよい（集まって話すとかではない市民同士の交流の一つの在り方）	
	変化に対応できる、多目的に使える	その時々によってニーズや必要な機能は変わっていくため、変化に対応できて多目的に使える庁舎であることが重要	3

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
市民に寄り添い生命と暮らしを守る市役所	
市職員が市民によりそい働きやすい市役所（安心・安全な場所、利益性が高い、自然環境を生かす）	
安全・安心な新庁舎	
市民の生活を守り、快適な暮らしをサポート（寄り添う）	
・市民の安全を守る市役所 ・市民に寄り添う市役所	

■9/30 D班

1. ワークショップの様子



2. ワークショップの結果

(1) 新庁舎の役割

市の役割	新庁舎の役割	つけたし意見	大事だと思うところ
市民に寄り添いまもる行政の存在	(平日に) 働く人も頼りやすい庁舎	時間的アクセシビリティ	2
	すぐやる課 (松戸のようにワンストップで解決できる課の新設)	窓口の1本化	2
	用件が1箇所で処理できること		1
	タライ回しにされないような対応		1
	周囲の交通状況への影響が少ない		
	DX推進による小さい新庁舎 (各連絡所が相談窓口として機能)	空間的アクセシビリティ	1
	話す内容が他人の耳に入らないこと	プライバシー	1
	個別ブース		
	「すぐやる課」の多文化対応		1
地域の まとまり	自治会退会による地区連携減少への対応	自治のルールづくり	
	自治会と氏子を分けてほしい		
	近くのごみ収集場所を利用しても良い規約づくり		
魅力ある市 をつくる ／産業振興	市のシンボル化		
	高台 (遠くからでもどこにあるか分かる)		
	展望台		
	市内、市外への市の情報発信の中心	市内への発信が自治へつながる。 市外への発信が市の魅力アップにつながる。	1
安心安全な まち	位置		2
	防災の拠点		2
	地盤的に高い場所		
	災害時に応援物資運搬車両がアクセスできる場所		
	防災上安全であること	司令塔となる	
	水害に強い新庁舎 (洪水に強い場所、建物)	洪水の経験を活かす	1
	周りにあまり建物がないところ	空き地を利用した避難が可能	
	駐車場の位置が分かりやすいこと		3
便利なまち	(便利なまちを実現するために) 行政職員が働きやすい庁舎	・庁舎内の動線 ・リモートワーク	

(2)新庁舎のコンセプト

コンセプト	つけたし意見
1. いざという時自然とみんなで助け合える市 2. 住んで良かった幸せと感じられる市	市民の連携があって、隣の人も大切にしたい市であってほしい。 人生で衣食住がそろふこと。その中で「住」は場所、 環境（精神的ムード）で大切に提供できる市
Compact City(Ciudad)	優しい街 日本語のコンパクトシティではなく、英語のほうが意味合いが強い。 多文化共生を兼ねて。（）内はスペイン語
将来用途に対応可能な新庁舎	何十年先でも不自由なく事務が万能
市民の想い、期待を具現化する新庁舎	今後もずっと。 （新庁舎自体が想いを具現化された場所ということではなく、想いを具現化する存在として新庁舎がある）
共に歩み安心な未来へつなぐ拠点	共に歩み＝多文化共生（外国人の方とも）。 安心な未来へつなぐ＝災害時でも安心。ずっと未来まで住みやすいまちを守る拠点
四季折々の風情を感じながら市民それぞれが愛着を持ち美濃加茂の住民として誇りを持って生活できる	自然の中にとけ込める建物、位置！

【連絡所及びコンビニエンスストアで行える手続き一覧表】

○連絡所で交付（取得）できるもの

担当課	様式・申請書等の名称
市民課	住民票・住民票記載事項証明書
	戸籍証明書（戸籍謄本等）
	印鑑証明書
	住居表示関係証明書
	印鑑登録
税務課	市県民税納税証明書
	固定資産税納税証明書
	法人市民税納税証明書
	軽自動車税納税証明書
	完納証明書
	所得証明書
	所得・課税証明書
	固定資産評価証明書
	固定資産評価通知書
防災安全課	美濃加茂市防災ラジオ貸与

○連絡所で受付はできるが交付はできないもの

担当課	様式・申請書等の名称
農林課	鳥獣被害防止対策補助金 交付申請書
	農業用資源保全管理活動補助金 申請書
スポーツ振興課	体育施設使用許可申請書
生涯学習課	美濃加茂市生涯学習施設使用許可申請書
福祉課	福祉医療費支給申請書
土木課	土木課備品借用申込書
国保年金課	後期高齢者医療高額療養費支給申請書
	後期高齢者医療療養費支給申請書
	国民年金保険料免除・納付猶予申請書
環境課	犬の死亡届
	美濃加茂市家庭廃棄物処理機器購入補助金交付申請書
	地域ごみ清掃実施計画
	ガレキ処分届申請書
防災安全課	自主防災事業補助金交付申請書
	防犯灯設置要望書

○コンビニで交付（取得）できるもの

証明書の種類	利用時間
住民票の写し	毎日 6:30～23:00
印鑑登録証明書	毎日 6:30～23:00
所得証明書	毎日 6:30～23:00
所得・課税証明書	毎日 6:30～23:00
戸籍の附票の写し	平日 9:00～17:00
戸籍全部（個人）事項証明書	平日 9:00～17:00

